

**上田市都市計画マスタープラン  
・立地適正化計画  
アンケート調査結果報告書**

**令和4年12月**

**上田市**

# 目次

<b>1 調査概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 調査目的 .....	1
(2) 調査対象 .....	1
(3) 調査方法 .....	1
(4) 配布・回収状況 .....	1
(5) その他 .....	1
<b>2 あなたご自身について</b> .....	<b>2</b>
2-1 問1 回答者の属性 .....	2
(1) 年齢 .....	2
(2) 性別 .....	3
(3) 通勤・通学先 .....	4
(4) 通勤・通学の主な交通手段 .....	5
(5) 居住地域 .....	6
<b>3 今後のまちづくりの方向性について</b> .....	<b>7</b>
3-1 問2 将来の土地利用について（2つまで） .....	7
3-2 問3 将来の都市施設について（2つまで） .....	9
3-3 問4 市街地や住宅地の拡大について（1つだけ） .....	11
3-4 問5 農地について（1つまで） .....	13
3-5 問6 道路について（2つまで） .....	15
3-6 問7 公園・緑地の機能について（2つまで） .....	17
3-7 問8 景観形成について（2つまで） .....	19
3-8 問9 安全・安心なまちづくりについて（3つまで） .....	21
3-9 問10 水害への対応について（2つまで） .....	23
3-10 問11 上田・丸子のまちなかについて（3つまで） .....	25
3-11 問12 歩きたくなるまちづくりについて（3つまで） .....	27
3-12 問13 脱炭素まちづくりについて（2つまで） .....	29
3-13 問14 公共交通について（2つまで） .....	31
<b>4 今後の住まいに関する意向について</b> .....	<b>34</b>
4-1 問15 これからの住まいについて（1つだけ） .....	34
4-2 問16 今後の住み替え意向について（1つだけ） .....	36
4-3 問17 中心拠点に住みたい理由について（2つまで） .....	38
4-4 問18 中心拠点に住みたくない理由について（2つまで） .....	40
4-5 問19 望ましい取組みについて（2つまで） .....	42

<b>5 まちづくりへの参加に関する意向について .....</b>	<b>44</b>
5-1 問20 まちづくりへの参加について（2つまで） .....	44
<b>6 居住地域における生活環境について .....</b>	<b>46</b>
6-1 問21 生活環境の重要度、満足度について .....	46
<b>7 提案について .....</b>	<b>57</b>
7-1 問22 提案について .....	57
<b>8 調査結果まとめ .....</b>	<b>63</b>
8-1 今後のまちづくりの方向性について .....	63
8-2 今後の住まいに関する意向について .....	64
8-3 まちづくりへの参加に関する意向について .....	64
8-4 居住地域における生活環境について .....	64
<b>9 参考資料 .....</b>	<b>65</b>
9-1 問22 提案について（自由回答） .....	65
（1） 上田中央地域 .....	65
（2） 上田西部地域 .....	73
（3） 上田城南地域 .....	76
（4） 神科・豊殿地域 .....	83
（5） 塩田地域 .....	88
（6） 川西地域 .....	93
（7） 丸子地域 .....	97
（8） 真田地域 .....	102
（9） 武石地域 .....	104
9-2 各設問の自由回答 .....	106
（1） 問1（3）通勤・通学先 5）その他の県内市町村 .....	106
（2） 問1（3）通勤・通学先 6）県外 .....	106
（3） 問1（4）通勤・通学の主な交通手段 9）その他 .....	106
（4） 問2 将来の土地利用について 7）その他 .....	107
（5） 問3 将来の都市施設について 9）その他 .....	107
（6） 問4 市街地や住宅地の拡大について 5）その他 .....	108
（7） 問5 農地について 7）その他 .....	108
（8） 問6 道路について 6）その他 .....	109
（9） 問7 公園・緑地の機能について 8）その他 .....	110
（10） 問8 景観形成について 6）その他 .....	111
（11） 問9 安全・安心なまちづくりについて 7）水害など危険箇所の整備 .....	112
（12） 問9 安全・安心なまちづくりについて 10）その他 .....	114

(13)	問10	水害への対応について	8)	その他	114
(14)	問11	上田・丸子のまちなかについて	10)	その他	115
(15)	問12	歩きたくなるまちづくりについて	9)	その他	116
(16)	問13	脱炭素まちづくりについて	7)	その他	117
(17)	問14	公共交通について	8)	その他	118
(18)	問15	これからの住まいについて	3)	その他	119
(19)	問17	中心拠点に住みたい理由について	8)	その他	120
(20)	問18	中心拠点に住みたくない理由について	8)	その他	120
(21)	問19	望ましい取組みについて	8)	その他	120
(22)	問20	まちづくりへの参加について	6)	その他	121
<b>9-3 アンケート調査票</b>					<b>122</b>

# 1 調査概要

## (1) 調査目的

「都市計画マスタープラン」及び「立地適正化計画」の見直しに際し、市民のまちづくりに対する考えや意見等を把握するために実施。

## (2) 調査対象

- ・上田市在住の満18歳以上の方、2,000人

## (3) 調査方法

- ・郵送による配布・回収（インターネットでも回答可）
- ・令和4年9月24日～10月10日に実施

## (4) 配布・回収状況

配布数：2,000通 回収数：918通（紙面：724通、Web：194通） 回収率：45.9%

## (5) その他

- ・各設問の集計は、無回答を除いた合計を母数（100.0%）として各選択項目の回答数の割合を示しています。
- ・パーセンテージについては、小数点第1位または2位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも100%（100.0%）に一致しません。
- ・複数回答の設問は、回答者数を母数（100.0%）としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると100.0%を超えます。

## 2 あなたご自身について

### 2-1 問1 回答者の属性

下記の各項目について、当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

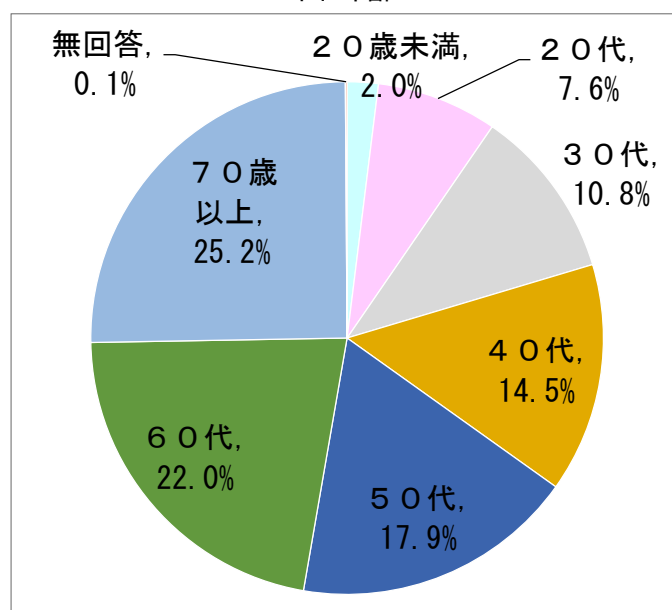
#### (1) 年齢

年齢は、「70歳以上」が25.2%と最も高く、次いで「60代」が22.0%、「50代」が17.9%となっています。

表. 年齢

No	回答の内容	回答数	回答率
1	20歳未満	18	2.0%
2	20代	70	7.6%
3	30代	99	10.8%
4	40代	133	14.5%
5	50代	164	17.9%
6	60代	202	22.0%
7	70歳以上	231	25.2%
	無回答	1	0.1%
	合計	918	100.0%

図. 年齢



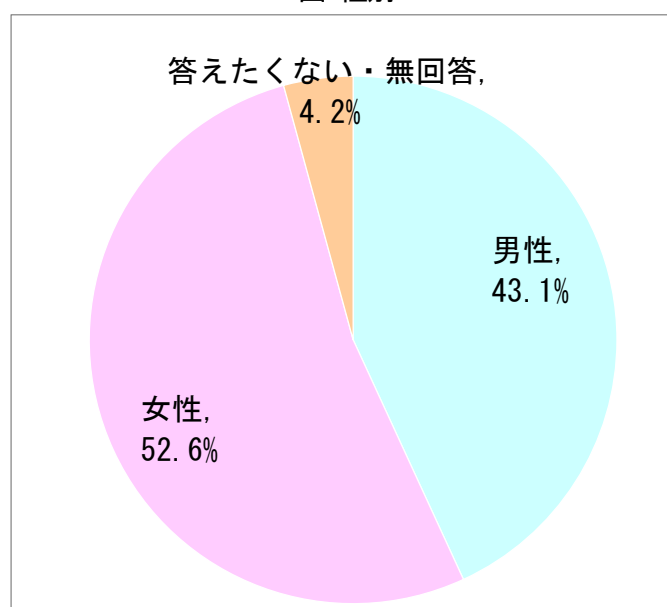
## (2) 性別

性別は、「女性」が52.6%、「男性」が43.1%となっています。

表. 性別

No	回答の内容	回答数	回答率
1	男性	396	43.1%
2	女性	483	52.6%
	答えたくない・無回答	39	4.2%
	合 計	918	100.0%

図. 性別



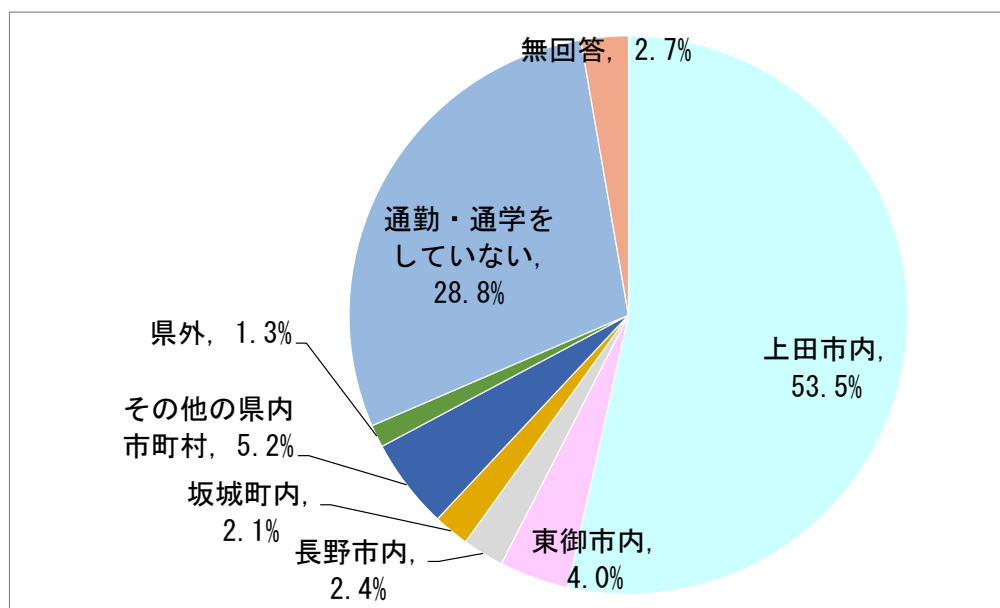
### (3) 通勤・通学先

通勤・通学先は、「上田市内」が53.5%と最も高く、次いで「通勤・通学をしていない」が28.8%、「その他の県内市町村」が5.2%となっています。

表. 通勤・通学先

No	回答の内容	回答数	回答率
1	上田市内	491	53.5%
2	東御市内	37	4.0%
3	長野市内	22	2.4%
4	坂城町内	19	2.1%
5	その他の県内市町村	48	5.2%
6	県外	12	1.3%
7	通勤・通学をしていない	264	28.8%
	無回答	25	2.7%
	合計	918	100.0%

図. 通勤・通学先





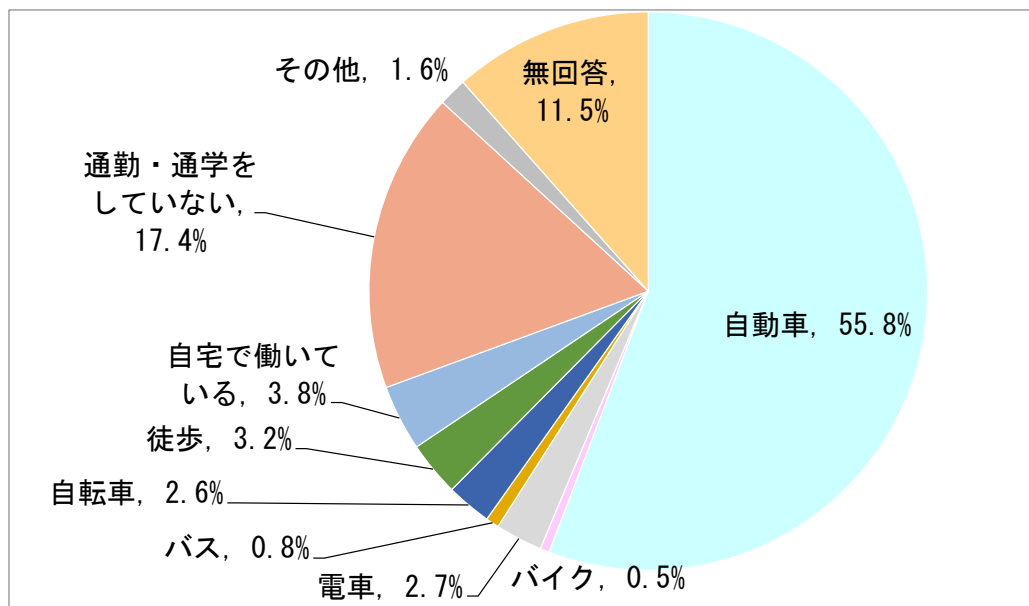
#### (4) 通勤・通学の主な交通手段

通勤・通学の主な交通手段は、「自動車」が55.8%と最も高く、次いで「通勤・通学をしていない」が17.4%、「自宅で働いている」が3.8%となっています。

表. 通勤・通学の主な交通手段

No	回答の内容	回答数	回答率
1	自動車	512	55.8%
2	バイク	5	0.5%
3	電車	25	2.7%
4	バス	7	0.8%
5	自転車	24	2.6%
6	徒歩	29	3.2%
7	自宅で働いている	35	3.8%
8	通勤・通学をしていない	160	17.4%
9	その他	15	1.6%
	無回答	106	11.5%
	合計	918	100.0%

図. 通勤・通学の主な交通手段



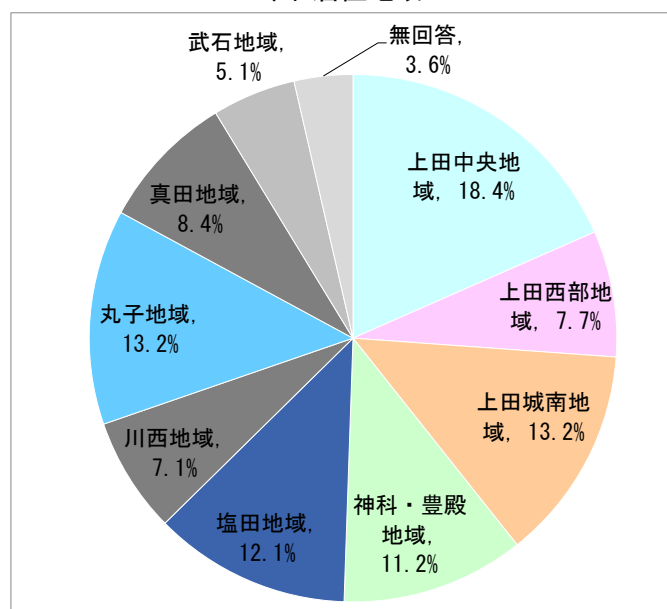
## (5) 居住地域

居住地域は、「上田中央地域」が18.4%と最も高く、次いで「上田城南地域」、「丸子地域」が13.2%となっています。

表. 居住地域

No	回答の内容	回答数	回答率
1	上田中央地域	169	18.4%
2	上田西部地域	71	7.7%
3	上田城南地域	121	13.2%
4	神科・豊殿地域	103	11.2%
5	塩田地域	111	12.1%
6	川西地域	65	7.1%
7	丸子地域	121	13.2%
8	真田地域	77	8.4%
9	武石地域	47	5.1%
	無回答	33	3.6%
	合計	918	100.0%

図. 居住地域



### 3 今後のまちづくりの方向性について

#### 3-1 問2 将来の土地利用について（2つまで）

将来の上田市全体の土地利用（土地の状態や使い方）について、どのような取組みが重要だと思いますか。

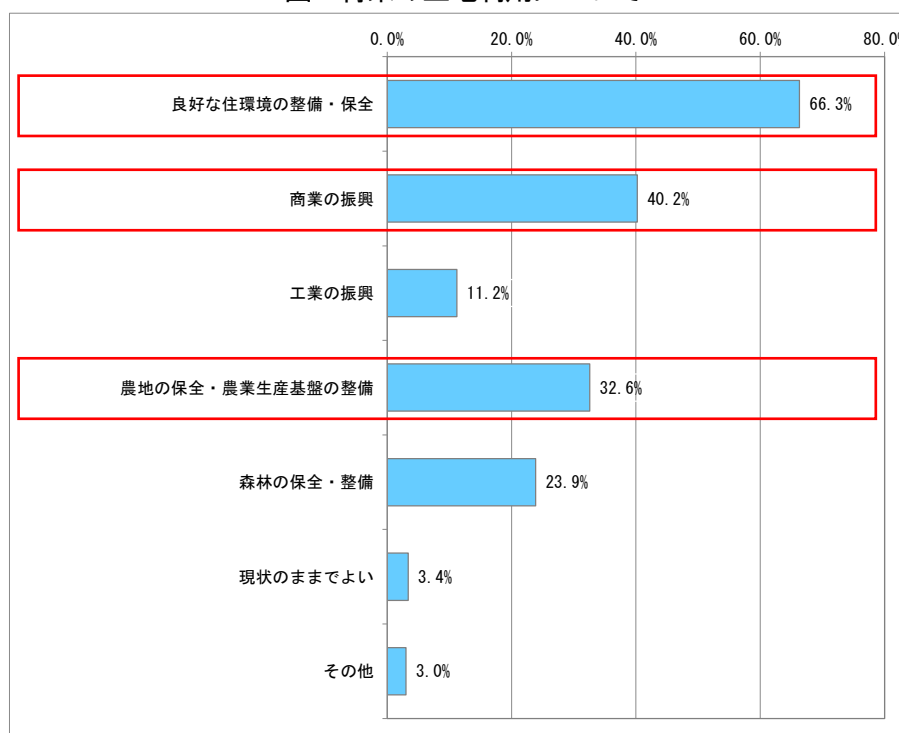
将来の土地利用については、「良好な住環境の整備・保全」が66.3%と最も高く、次いで、「商業の振興」が40.2%、「農地の保全・農業生産基盤の整備」が32.6%と続いています。良好な住環境や商業環境などの都市的土地利用が求められている一方で、農地などの自然的土地利用の保全も求められています。

表. 将来の土地利用について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	良好な住環境の整備・保全	592	66.3%
2	商業の振興	359	40.2%
3	工業の振興	100	11.2%
4	農地の保全・農業生産基盤の整備	291	32.6%
5	森林の保全・整備	213	23.9%
6	現状のままでよい	30	3.4%
7	その他	27	3.0%

※回答率（%）は、回答者数の合計893人を分母とし算出。

図. 将来の土地利用について



## ■クロス集計 問2×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての年代で「良好な住環境の整備・保全」が最も高い</li> <li>20歳未満～40代では、「商業の振興」が50%以上と高い</li> <li>60代以上では、「農地の保全・農業生産基盤の整備」が約4割と高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女ともに「良好な住環境の整備・保全」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての地域で「良好な住環境の整備・保全」が最も高い</li> <li>「良好な住環境の整備・保全」は、上田西部地域が約9割と突出して高い</li> <li>「商業の振興」は、上田中央地域が約6割と高い</li> <li>「工業の振興」は、上田中央地域、神科・豊殿地域、丸子地域、武石地域が他の地域よりも高い</li> <li>「農地の保全・農業生産基盤の整備」は、真田地域が約4割と高い</li> <li>「森林の保全・整備」は、川西地域、真田地域が他の地域よりも高い</li> </ul>

表. 将来の土地利用について（クロス）

			1	2	3	4	5	6	7
		回答数	良好な住環境の整備・保全	商業の振興	工業の振興	農地の保全・農業生産基盤の整備	森林の保全・整備	現状のまま	その他
単位：%									
合計		893	66.3	40.2	11.2	32.6	23.9	3.4	3.0
年齢	20歳未満	18	72.2	50.0	16.7	27.8	22.2	5.6	5.6
	20代	70	68.6	55.7	11.4	15.7	24.3	4.3	1.4
	30代	99	67.7	57.6	7.1	19.2	19.2	4.0	3.0
	40代	130	60.0	51.5	10.8	21.5	28.5	3.8	5.4
	50代	162	66.0	45.1	16.7	27.8	17.9	3.1	4.3
	60代	197	71.6	36.0	8.1	40.6	23.9	0.5	3.6
	70歳以上	217	63.6	19.8	11.5	47.5	27.6	5.1	0.5
性別	男性	389	62.5	38.8	15.7	31.9	25.7	3.6	4.4
	女性	470	70.0	41.3	7.9	33.2	22.6	2.6	1.9
居住地域	上田中央地域	165	70.3	58.2	16.4	21.2	13.3	1.8	0.6
	上田西部地域	68	86.8	36.8	10.3	23.5	20.6	1.5	4.4
	上田城南地域	119	63.9	44.5	5.0	31.1	26.1	0.8	5.9
	神科・豊殿地域	100	63.0	46.0	17.0	37.0	15.0	3.0	4.0
	塩田地域	109	67.9	31.2	9.2	33.0	28.4	4.6	1.8
	川西地域	64	60.9	29.7	9.4	39.1	35.9	4.7	3.1
	丸子地域	117	60.7	36.8	13.7	38.5	24.8	4.3	4.3
	真田地域	76	63.2	23.7	3.9	44.7	35.5	5.3	1.3
武石地域	45	64.4	26.7	15.6	31.1	28.9	6.7	2.2	

### 3-2 問3 将来の都市施設について（2つまで）

将来の都市施設（道路、公園などのまちに必要な施設）について、どのような取組みが重要だと思いますか。

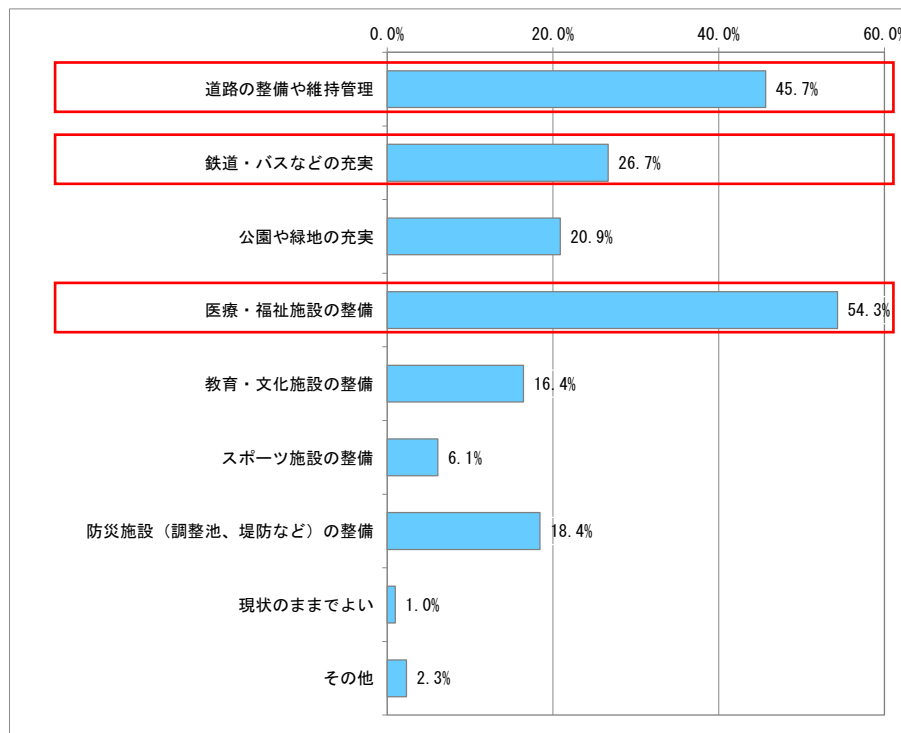
将来の都市施設については、「医療・福祉施設の整備」が54.3%と最も高く、次いで、「道路の整備や維持管理」が45.7%、「鉄道・バスなどの充実」が26.7%と続いており、医療・福祉施設の整備をはじめ、道路の整備・維持管理や公共交通の充実が求められています。

表. 将来の都市施設について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	道路の整備や維持管理	411	45.7%
2	鉄道・バスなどの充実	240	26.7%
3	公園や緑地の充実	188	20.9%
4	医療・福祉施設の整備	489	54.3%
5	教育・文化施設の整備	148	16.4%
6	スポーツ施設の整備	55	6.1%
7	防災施設（調整池、堤防など）の整備	166	18.4%
8	現状のままでよい	9	1.0%
9	その他	21	2.3%

※回答率（%）は、回答者数の合計900人を分母とし算出。

図. 将来の都市施設について



## ■クロス集計 問3×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳未満、20代では「道路の整備や維持管理」が最も高い</li> <li>・30代以上では、「医療・福祉施設の整備」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに「医療・福祉施設の整備」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田中央地域、丸子地域、真田地域では「道路の整備や維持管理」が最も高い</li> <li>・上記以外の地域では「医療・福祉施設の整備」が最も高い</li> <li>・川西地域、丸子地域、真田地域、武石地域では、「鉄道・バスなどの充実」が3割を超えており、他の地域よりも高い</li> </ul>

表. 将来の都市施設について (クロス)

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			道路の整備や維持管理	鉄道・バスなどの充実	公園や緑地の充実	医療・福祉施設の整備	教育・文化施設の整備	スポーツ施設の整備	防災施設（調整池、堤防など）の整備	現状のままよい	その他
合計		900	45.7	26.7	20.9	54.3	16.4	6.1	27	0	2.3
年齢	20歳未満	18	50.0	38.9	33.3	27.8	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
	20代	70	42.9	28.6	24.3	38.6	21.4	12.9	20.0	0.0	2.9
	30代	99	40.4	18.2	39.4	44.4	29.3	6.1	11.1	0.0	3.0
	40代	131	43.5	25.2	25.2	49.6	13.0	7.6	23.7	1.5	2.3
	50代	163	48.5	31.9	16.6	53.4	15.3	3.7	19.0	1.2	3.1
	60代	198	52.5	25.8	11.6	62.1	13.1	5.6	19.7	0.0	2.0
	70歳以上	221	41.6	26.7	19.5	62.4	14.9	4.5	18.1	2.3	1.8
性別	男性	391	46.5	26.9	21.0	50.1	15.6	7.4	17.1	1.0	2.8
	女性	474	44.9	27.4	20.0	57.6	17.1	5.3	20.0	0.6	1.7
居住地域	上田中央地域	167	51.5	19.2	22.2	46.1	22.2	9.6	19.8	0.0	1.2
	上田西部地域	69	40.6	14.5	29.0	62.3	15.9	5.8	20.3	1.4	1.4
	上田城南地域	120	42.5	22.5	22.5	55.0	15.0	4.2	21.7	0.8	2.5
	神科・豊殿地域	101	40.6	28.7	23.8	56.4	16.8	5.0	15.8	1.0	5.0
	塩田地域	109	45.0	22.0	20.2	67.0	16.5	5.5	10.1	0.9	1.8
	川西地域	64	43.8	40.6	17.2	51.6	12.5	7.8	18.8	0.0	3.1
	丸子地域	117	47.0	31.6	17.9	46.2	14.5	8.5	28.2	0.9	3.4
	真田地域	76	55.3	32.9	13.2	53.9	14.5	2.6	18.4	1.3	0.0
武石地域	47	42.6	42.6	14.9	61.7	17.0	2.1	8.5	2.1	0.0	

### 3-3 問4 市街地や住宅地の拡大について（1つだけ）

上田市も人口減少、少子高齢化が進行していますが、近年、住宅地や商業地の開発により、郊外部（農地や里山など）へ市街地が拡大している傾向にあります。

市街地や住宅地の拡大についてどのように思いますか。

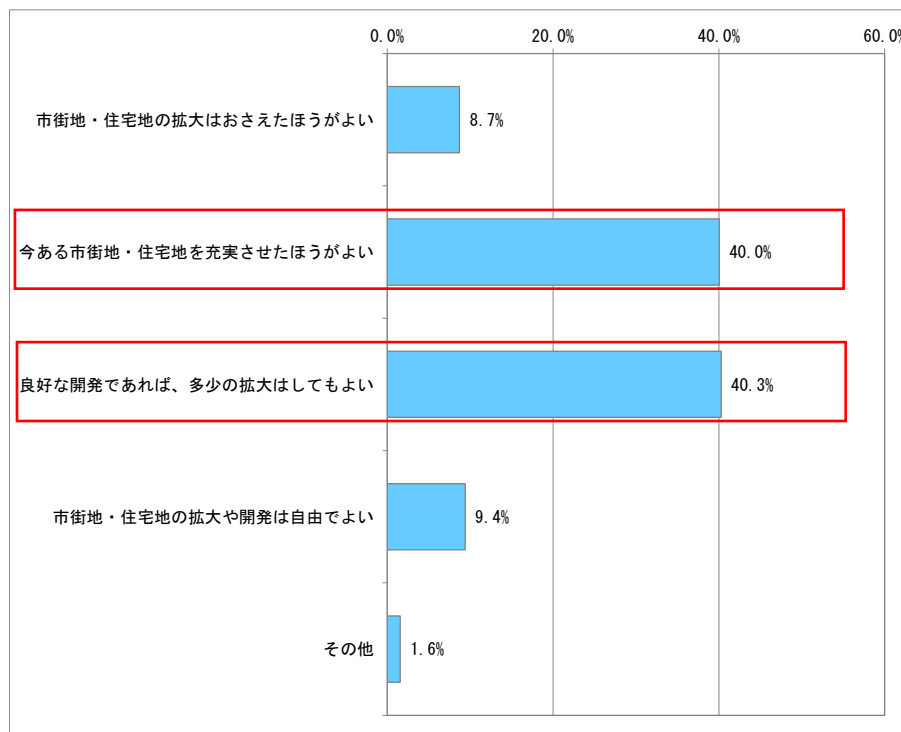
市街地や住宅地の拡大については、「良好な開発であれば、多少の拡大はしてもよい」が40.3%と最も高く、次いで、「今ある市街地・住宅地を充実させたほうがよい」が40.0%と続いており、「今ある市街地・住宅地の充実」と「良好な開発による多少の拡大」の意見が拮抗しています。

表. 市街地や住宅地の拡大について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	市街地・住宅地の拡大はおさえたほうがよい	78	8.7%
2	今ある市街地・住宅地を充実させたほうがよい	358	40.0%
3	良好な開発であれば、多少の拡大はしてもよい	360	40.3%
4	市街地・住宅地の拡大や開発は自由でよい	84	9.4%
5	その他	14	1.6%

※回答率（%）は、回答者数の合計 894 人を分母とし算出。

図. 市街地や住宅地の拡大について



## ■クロス集計 問4×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60代、70歳以上では「今ある市街地・住宅地を充実させたほうがよい」が最も高い</li> <li>・50代以下では、「良好な開発であれば、多少の拡大はしてもよい」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性は「今ある市街地・住宅地を充実させたほうがよい」、女性は「良好な開発であれば、多少の拡大はしてもよい」が若干高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田中央地域、上田西部地域、上田城南地域、丸子地域、真田地域では「今ある市街地・住宅地を充実させたほうがよい」が最も高い</li> <li>・神科・豊殿地域、塩田地域、川西地域、武石地域では「良好な開発であれば、多少の拡大はしてもよい」が最も高い</li> </ul>

表. 市街地や住宅地の拡大について（クロス）

		1	2	3	4	5	
		がよい 市街地・住宅地の拡大は おさえたほう	うがある 市街地・住宅地を 充実させたほ	てもよ い開 発であ れば、 多少の 拡大は し	よ市街 地・住 宅地の 拡大や 開発は 自由で	その 他	
単位：%		回答数					
合計		894	8.7	40.0	40.3	9.4	1.6
年齢	20歳未満	18	22.2	22.2	50.0	5.6	0.0
	20代	70	4.3	35.7	45.7	10.0	4.3
	30代	99	10.1	25.3	47.5	15.2	2.0
	40代	130	10.8	36.9	38.5	11.5	2.3
	50代	162	7.4	40.1	42.0	9.3	1.2
	60代	197	4.6	44.2	42.6	7.6	1.0
	70歳以上	218	11.9	47.7	32.1	7.3	0.9
性別	男性	389	9.5	40.1	37.8	10.8	1.8
	女性	470	7.9	40.4	42.6	7.9	1.3
居住地域	上田中央地域	167	13.2	39.5	35.3	10.8	1.2
	上田西部地域	68	5.9	51.5	35.3	5.9	1.5
	上田城南地域	119	11.8	41.2	33.6	10.1	3.4
	神科・豊殿地域	100	11.0	25.0	50.0	11.0	3.0
	塩田地域	108	9.3	36.1	45.4	8.3	0.9
	川西地域	64	3.1	37.5	45.3	14.1	0.0
	丸子地域	116	6.0	44.0	40.5	8.6	0.9
	真田地域	76	6.6	50.0	36.8	6.6	0.0
武石地域	45	2.2	37.8	51.1	6.7	2.2	



### 3-4 問5 農地について（1つまで）

農地の今後の予定（概ね10年後）について、どのように考えていますか。

農地については、「農地は所有していない」が63.6%と最も高く、次いで、「今後の予定は決まっていない」が13.0%、「今後も耕作する」が11.1%と続いています。

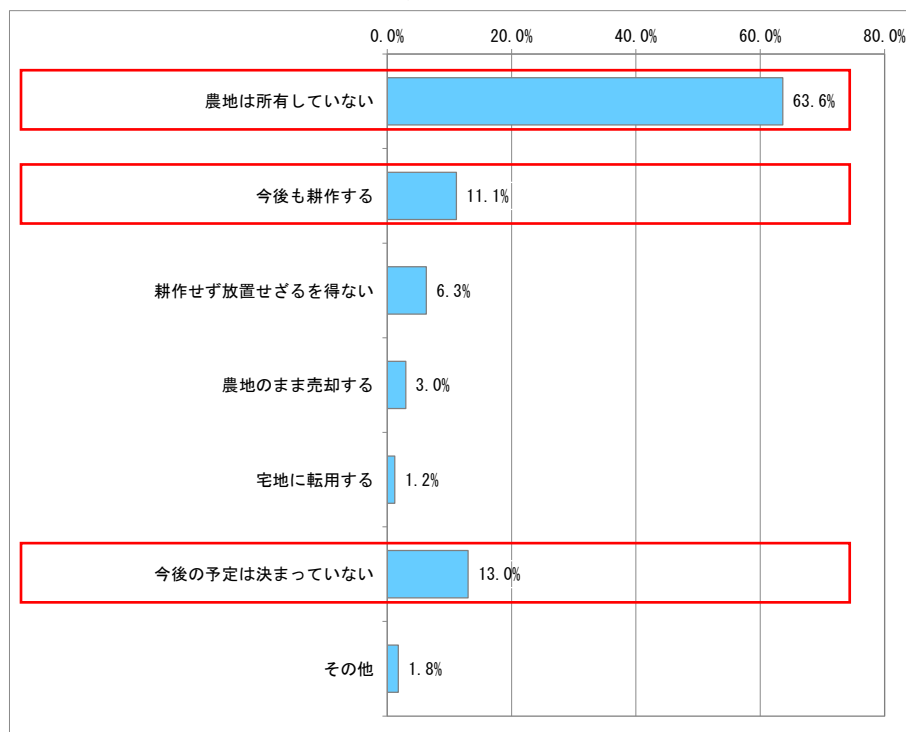
農地を所有していない方が約6割を占めていますが、農地を所有する方では、今後も耕作する方が多く見られる一方で、耕作を継続することに迷いがある方も多く見られます。

表. 農地について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	農地は所有していない	577	63.6%
2	今後も耕作する	101	11.1%
3	耕作せず放置せざるを得ない	57	6.3%
4	農地のまま売却する	27	3.0%
5	宅地に転用する	11	1.2%
6	今後の予定は決まっていない	118	13.0%
7	その他	16	1.8%

※回答率（%）は、回答者数の合計907人を分母とし算出。

図. 農地について



## ■クロス集計 問5×年齢、性別、居住地域

年齢	・すべての年代で「農地は所有していない」が最も高い
性別	・男女ともに「農地は所有していない」が最も高い
居住地域	・すべての地域で「農地は所有していない」が最も高い ・川西地域、真田地域、武石地域では「農地は所有していない」が5割未満であり、「今後も耕作する」、「今後の予定は決まっていない」が高い ・一方で真田地域、武石地域では「耕作せず放置せざるを得ない」が約1割となっている

表. 農地について (クロス)

			1	2	3	4	5	6	7
		回答数	農地は所有していない	今後も耕作する	耕作せず放置せざるを得ない	農地のまま売却する	宅地に転用する	今後の予定は決まっていない	その他
単位：%									
合計		907	63.6	11.1	6.3	3.0	1.2	13.0	1.8
年齢	20歳未満	18	77.8	11.1	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0
	20代	70	75.7	4.3	5.7	1.4	2.9	10.0	0.0
	30代	99	75.8	6.1	3.0	1.0	2.0	11.1	1.0
	40代	131	70.2	11.5	2.3	1.5	0.8	12.2	1.5
	50代	163	68.1	8.6	5.5	3.1	0.6	11.7	2.5
	60代	201	54.7	16.4	8.5	3.5	1.5	13.9	1.5
	70歳以上	224	54.0	12.5	8.9	4.9	0.9	16.1	2.7
性別	男性	394	61.2	13.5	8.9	1.8	0.8	12.2	1.8
	女性	477	65.8	9.4	4.4	3.8	1.7	13.4	1.5
居住地域	上田中央地域	168	84.5	1.8	4.2	0.0	2.4	6.0	1.2
	上田西部地域	70	72.9	2.9	2.9	4.3	1.4	15.7	0.0
	上田城南地域	120	72.5	10.8	5.0	1.7	1.7	5.8	2.5
	神科・豊殿地域	102	59.8	14.7	6.9	2.0	0.0	13.7	2.9
	塩田地域	108	60.2	8.3	2.8	8.3	1.9	16.7	1.9
	川西地域	63	46.0	19.0	6.3	0.0	0.0	27.0	1.6
	丸子地域	119	54.6	16.0	9.2	4.2	0.0	12.6	3.4
	真田地域	77	44.2	16.9	10.4	6.5	2.6	19.5	0.0
	武石地域	47	38.3	25.5	12.8	2.1	0.0	19.1	2.1

### 3-5 問6 道路について（2つまで）

道路整備について、どのような取組みが重要だと思いますか。

道路については、「市道など身近な生活道路の整備・改良」が69.9%と最も高く、次いで、「安全に歩ける段差のない歩道の整備」が36.1%、「国道や県道など幹線道路の整備・改良」が29.2%と続いています。

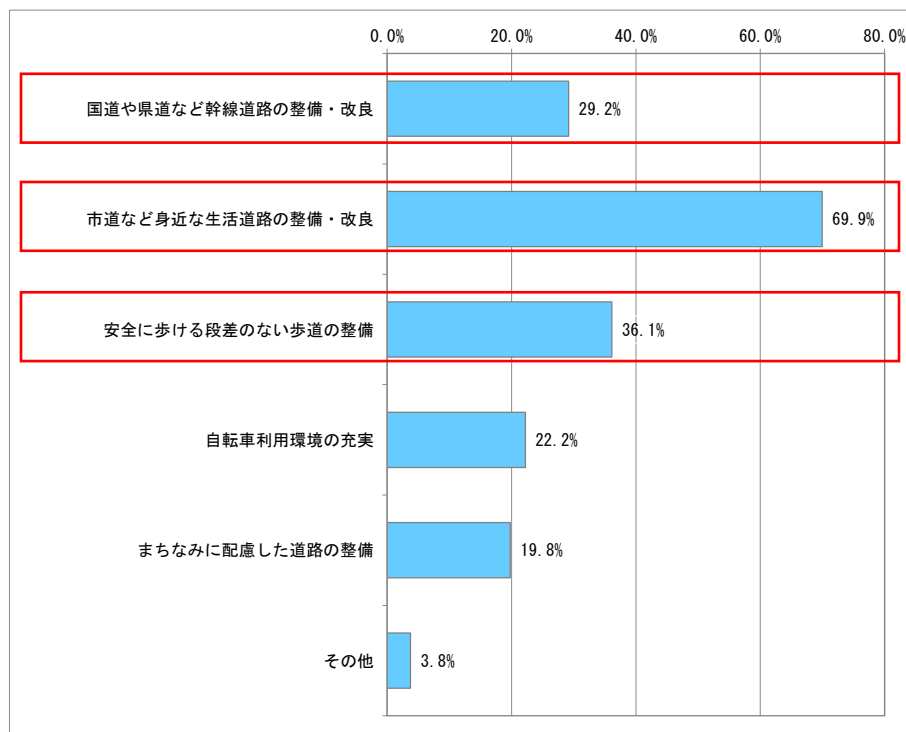
幹線道路の整備に関する要望も少なくはありませんが、特に生活道路や安全な歩行空間の確保などに関する取組みが求められています。

表. 道路について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	国道や県道など幹線道路の整備・改良	264	29.2%
2	市道など身近な生活道路の整備・改良	633	69.9%
3	安全に歩ける段差のない歩道の整備	327	36.1%
4	自転車利用環境の充実	201	22.2%
5	まちなみに配慮した道路の整備	179	19.8%
6	その他	34	3.8%

※回答率（%）は、回答者数の合計905人を分母とし算出。

図. 道路について



■クロス集計 問6×年齢、性別、通勤・通学先、通勤・通学の主な交通手段、居住地域

年齢	・すべての年代で「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い
性別	・男女ともに「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い
通勤・通学先	・すべての通勤・通学先で「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い
主な交通手段	・すべての交通手段で「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い
居住地域	・すべての地域で「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い

表. 道路について (クロス)

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6
			国道や県道など幹線道路の整備・改良	市道など身近な生活道路の整備・改良	安全に歩ける段差のない歩道の整備	自転車利用環境の充実	まちなみに配慮した道路の整備	その他
合計		905	29.2	69.9	36.1	22.2	19.8	3.8
年齢	20歳未満	18	5.6	61.1	55.6	16.7	27.8	16.7
	20代	70	31.4	65.7	25.7	31.4	15.7	1.4
	30代	99	37.4	64.6	37.4	27.3	13.1	4.0
	40代	129	30.2	64.3	31.8	31.0	17.1	6.2
	50代	163	35.0	66.9	35.0	19.6	24.5	4.3
	60代	201	31.3	75.1	37.3	14.9	20.4	2.5
	70歳以上	224	20.1	75.0	39.7	20.5	21.0	2.7
性別	男性	392	33.4	70.7	29.6	20.4	22.4	4.8
	女性	477	26.6	69.8	40.0	23.7	17.6	2.7
通勤・通学先	上田市内	483	30.8	70.2	34.6	21.9	20.1	3.1
	東御市内	36	38.9	72.2	33.3	19.4	19.4	2.8
	長野市内	22	27.3	59.1	18.2	22.7	36.4	9.1
	坂城町内	19	36.8	47.4	26.3	21.1	26.3	15.8
	その他の県内市町村	48	43.8	70.8	33.3	18.8	16.7	2.1
	県外	12	25.0	66.7	25.0	25.0	25.0	8.3
	通勤・通学をしていない	260	23.1	72.7	41.2	23.5	17.7	3.8
通勤・通学の主な交通手段	自動車	507	35.3	69.8	31.6	21.3	19.9	4.1
	バイク	5	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0
	電車	25	20.0	64.0	40.0	24.0	28.0	4.0
	バス	5	0.0	60.0	40.0	0.0	20.0	20.0
	自転車	24	16.7	70.8	29.2	37.5	12.5	8.3
	徒歩	29	13.8	75.9	48.3	20.7	17.2	0.0
	自宅で働いている	34	32.4	70.6	32.4	23.5	23.5	2.9
	通勤・通学をしていない	156	23.1	75.6	36.5	21.2	20.5	3.2
	その他	15	13.3	46.7	40.0	33.3	33.3	0.0
居住地域	上田中央地域	168	29.8	62.5	38.7	27.4	23.8	2.4
	上田西部地域	70	31.4	70.0	31.4	27.1	21.4	2.9
	上田城南地域	120	30.0	63.3	47.5	22.5	14.2	4.2
	神科・豊殿地域	102	31.4	78.4	37.3	19.6	12.7	4.9
	塩田地域	107	25.2	65.4	39.3	18.7	27.1	2.8
	川西地域	64	17.2	78.1	32.8	25.0	25.0	1.6
	丸子地域	119	31.1	74.8	30.3	17.6	21.0	5.0
	真田地域	77	36.4	68.8	23.4	19.5	15.6	5.2
	武石地域	47	31.9	87.2	31.9	8.5	12.8	4.3

### 3-6 問7 公園・緑地の機能について（2つまで）

公園・緑地について、どのような機能を維持・充実していくことが重要だと思いますか。

公園・緑地の機能については、「親子や高齢者が集う地域の憩いの場」が39.3%と最も高く、次いで、「ジョギングや散歩が楽しめる場」が32.7%、「自然を活用した水と緑と触れ合える場」が32.5%と続いています。

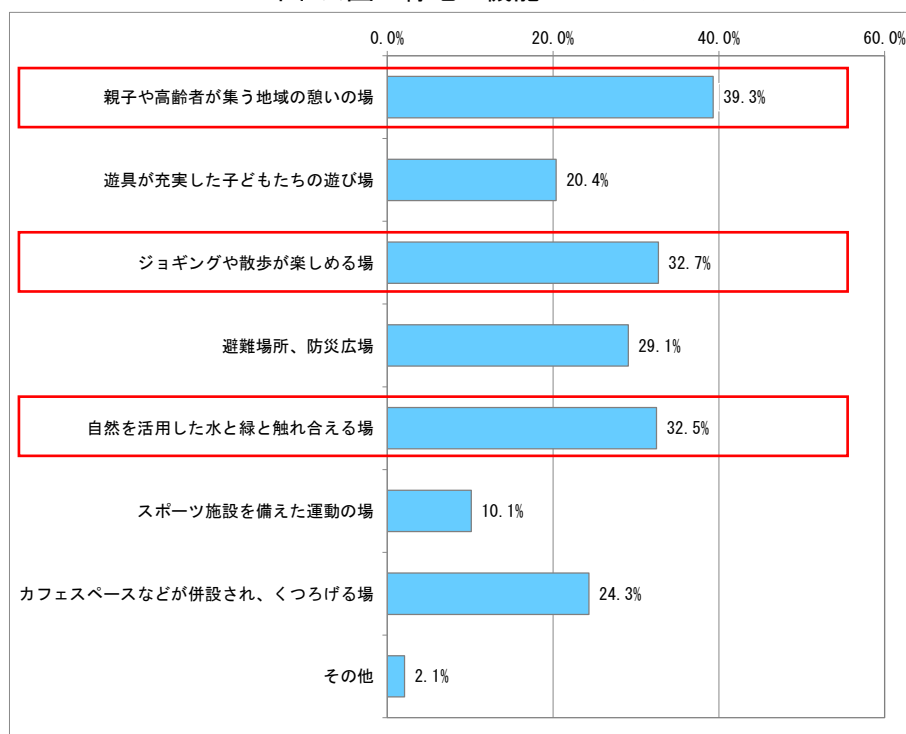
子育て世代や高齢者が利用できる場をはじめ、軽い運動が楽しめる場、自然と触れ合える場の確保が求められています。

表. 公園・緑地の機能について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	親子や高齢者が集う地域の憩いの場	357	39.3%
2	遊具が充実した子どもたちの遊び場	185	20.4%
3	ジョギングや散歩が楽しめる場	297	32.7%
4	避難場所、防災広場	264	29.1%
5	自然を活用した水と緑と触れ合える場	295	32.5%
6	スポーツ施設を備えた運動の場	92	10.1%
7	カフェスペースなどが併設され、くつろげる場	221	24.3%
8	その他	19	2.1%

※回答率（%）は、回答者数の合計908人を分母とし算出。

図. 公園・緑地の機能について



## ■クロス集計 問7×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳未満では「カフェスペースなどが併設され、くつろげる場」が最も高い</li> <li>・20代、30代では「遊具が充実した子どもたちの遊び場」が最も高い</li> <li>・40代では「ジョギングや散歩が楽しめる場」が最も高い</li> <li>・50代以上では「親子や高齢者が集う地域の憩いの場」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに「親子や高齢者が集う地域の憩いの場」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田中央地域、上田西部地域、塩田地域、丸子地域では「親子や高齢者が集う地域の憩いの場」が最も高い</li> <li>・上田城南地域では「親子や高齢者が集う地域の憩いの場」、「避難場所、防災広場」がともに35.5%と最も高い</li> <li>・神科・豊殿地域、川西地域では「ジョギングや散歩が楽しめる場」が最も高い</li> <li>・真田地域では「避難場所、防災広場」が最も高い</li> <li>・武石地域では「自然を活用した水と緑と触れ合える場」が最も高い</li> </ul>

表. 公園・緑地の機能について (クロス)

		1	2	3	4	5	6	7	8	
単位：%		親子や高齢者が集う地域の憩いの場	遊具が充実した子どもたちの遊び場	ジョギングや散歩が楽しめる場	避難場所、防災広場	自然を活用した水と緑と触れ合える場	スポーツ施設を備えた運動の場	ろけるカフェスペースなどが併設され、くつろげる場	その他	
合計		908	39.3	20.4	32.7	29.1	32.5	10.1	27	2.1
年齢	20歳未満	18	22.2	44.4	22.2	16.7	16.7	11.1	50.0	0.0
	20代	70	25.7	35.7	34.3	18.6	32.9	15.7	34.3	1.4
	30代	99	27.3	47.5	19.2	17.2	42.4	12.1	22.2	4.0
	40代	131	27.5	19.8	42.0	22.1	34.4	13.7	26.0	2.3
	50代	163	38.0	13.5	35.6	35.0	33.7	9.2	23.3	1.8
	60代	200	47.5	15.0	34.0	36.5	27.5	6.5	22.5	2.0
	70歳以上	226	50.9	11.9	30.5	31.9	31.4	9.3	21.2	1.8
性別	男性	394	38.3	19.0	32.0	30.2	34.5	12.4	21.6	1.8
	女性	478	39.7	21.3	33.5	28.5	29.9	8.2	27.4	2.3
居住地域	上田中央地域	167	43.1	22.2	40.1	21.6	28.1	10.2	26.9	0.6
	上田西部地域	70	35.7	8.6	34.3	31.4	34.3	22.9	17.1	2.9
	上田城南地域	121	35.5	24.8	21.5	35.5	34.7	10.7	24.0	1.7
	神科・豊殿地域	102	38.2	20.6	44.1	23.5	28.4	11.8	20.6	2.9
	塩田地域	108	47.2	17.6	27.8	22.2	38.9	6.5	30.6	2.8
	川西地域	64	32.8	20.3	39.1	25.0	29.7	12.5	23.4	3.1
	丸子地域	120	40.0	19.2	32.5	38.3	30.8	7.5	21.7	2.5
	真田地域	77	35.1	20.8	29.9	37.7	31.2	3.9	28.6	0.0
武石地域	47	36.2	25.5	27.7	31.9	44.7	6.4	14.9	2.1	

### 3-7 問8 景観形成について（2つまで）

山や川などの自然の風景、まちなみや建物などの風景のほか、まちの歴史や人々の営みなども含めた魅力ある景観づくりを進めていくために、どのような取組みが重要だと思いますか。

景観形成については、「道路の清掃や花壇の手入れなどによる美化活動」が46.6%と最も高く、次いで、「史跡・文化財や駅前などのシンボルとなる場の良好な景観づくり」が46.0%、「美しい景観を守るための地区の指定やルール作り」が32.8%と続いています。

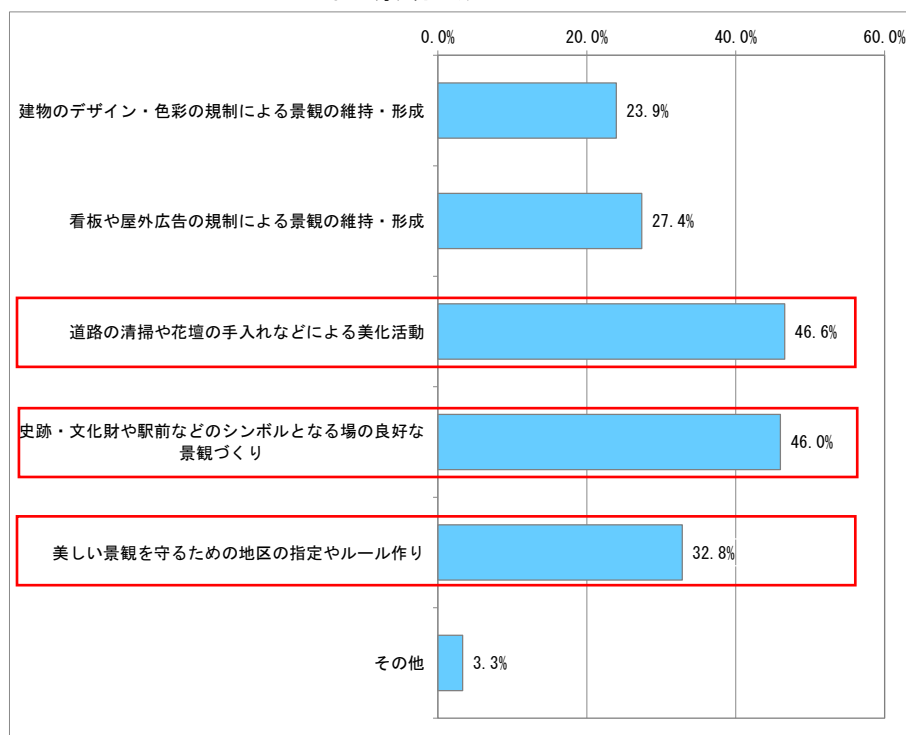
本市のシンボルとなる景観の保全・創出のほか、市民との協働が欠かせない身近な空間の美化活動や景観ルールづくりが求められています。

表. 景観形成について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	建物のデザイン・色彩の規制による景観の維持・形成	216	23.9%
2	看板や屋外広告の規制による景観の維持・形成	247	27.4%
3	道路の清掃や花壇の手入れなどによる美化活動	420	46.6%
4	史跡・文化財や駅前などのシンボルとなる場の良好な景観づくり	415	46.0%
5	美しい景観を守るための地区の指定やルール作り	296	32.8%
6	その他	30	3.3%

※回答率（%）は、回答者数の合計902人を分母とし算出。

図. 景観形成について



## ■クロス集計 問8×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳未満では「建物のデザイン・色彩の規制による景観の維持・形成」が最も高い</li> <li>・40代、50代では「史跡・文化財や駅前などのシンボルとなる場の良好な景観づくり」が最も高い</li> <li>・20代、30代、60代、70歳以上では「道路の清掃や花壇の手入れなどによる美化活動」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性では「史跡・文化財や駅前などのシンボルとなる場の良好な景観づくり」が最も高く、女性では「道路の清掃や花壇の手入れなどによる美化活動」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田中央地域、上田西部地域、上田城南地域、塩田地域、真田地域では「史跡・文化財や駅前などのシンボルとなる場の良好な景観づくり」が最も高い</li> <li>・神科・豊殿地域、川西地域、丸子地域、武石地域では「道路の清掃や花壇の手入れなどによる美化活動」が最も高い</li> </ul>

表. 景観形成について（クロス）

		1	2	3	4	5	6	
		観 維 持 形 成	建 物 の デ ザ イ ン ・ 色 彩 の 規 制 に よ る 景 観 の 維 持	持 板 や 屋 外 広 告 の 規 制 に よ る 景 観 の 維 持	美 道 路 の 清 掃 や 花 壇 の 手 入 れ な ど に よ る	な る 史 跡 ・ 文 化 財 や 景 観 前 な ど の シ ン ボ ル と	ル 美 し い 景 観 を 守 る た め の 地 区 の 指 定 や	そ の 他
単位：%		回答数						
合計		902	23.9	27.4	46.6	46.0	32.8	3.3
年齢	20歳未満	18	44.4	22.2	38.9	22.2	22.2	5.6
	20代	70	31.4	18.6	57.1	41.4	25.7	1.4
	30代	99	23.2	21.2	52.5	48.5	30.3	4.0
	40代	132	27.3	18.9	40.9	49.2	29.5	6.1
	50代	163	29.4	29.4	39.9	51.5	31.9	3.1
	60代	198	20.2	30.8	48.0	43.9	33.8	3.0
	70歳以上	221	17.6	33.9	48.0	43.9	38.9	2.3
性別	男性	392	24.2	27.8	44.4	46.2	35.5	3.6
	女性	474	23.4	27.4	47.5	46.2	30.2	3.0
居住地域	上田中央地域	168	28.0	26.8	41.1	57.1	27.4	3.0
	上田西部地域	69	20.3	29.0	40.6	46.4	33.3	5.8
	上田城南地域	120	19.2	31.7	43.3	46.7	34.2	2.5
	神科・豊殿地域	101	27.7	21.8	54.5	43.6	35.6	4.0
	塩田地域	109	24.8	31.2	39.4	45.9	33.0	1.8
	川西地域	64	28.1	18.8	59.4	37.5	35.9	3.1
	丸子地域	118	21.2	32.2	48.3	40.7	34.7	5.9
	真田地域	76	26.3	23.7	43.4	50.0	30.3	2.6
武石地域	46	15.2	26.1	58.7	28.3	41.3	2.2	



### 3-8 問9 安全・安心なまちづくりについて（3つまで）

災害に強く犯罪のない安全・安心なまちづくりを進めるために、どのような取組みが重要だと思いますか。

安全・安心なまちづくりについては、「空き家の解消」が49.1%と最も高く、次いで、「電気、上下水道、通信などライフラインの強化」が43.4%、「住宅密集地の狭い道路の解消」が30.2%と続いています。

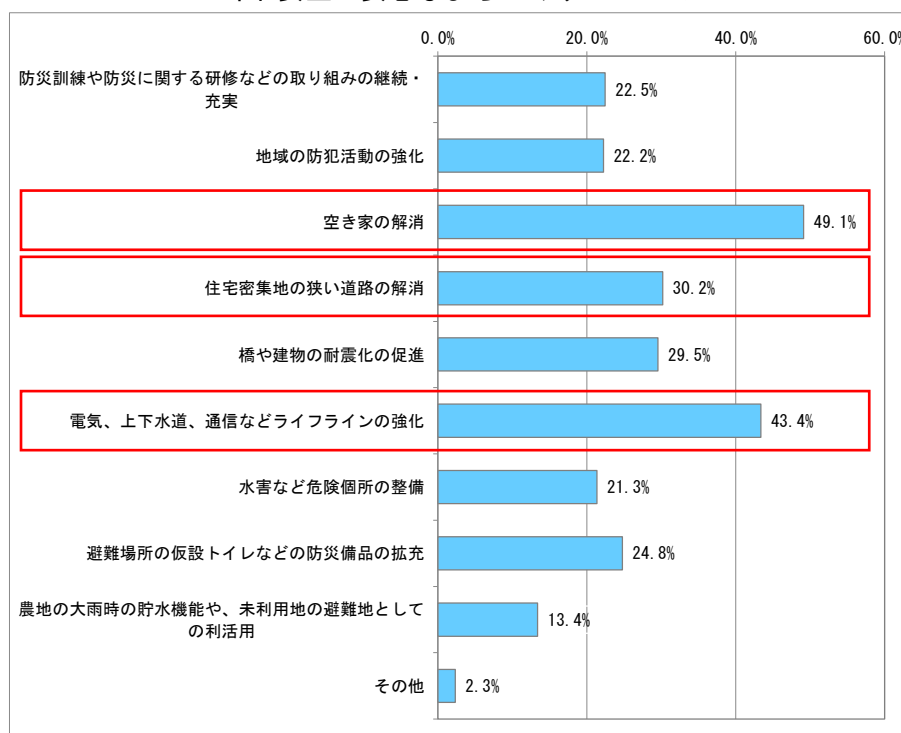
空き家の解消をはじめ、日常生活に欠かせないライフラインの強化や狭小道路の解消が求められています。

表. 安全・安心なまちづくりについて

No	回答の内容	回答数	回答率
1	防災訓練や防災に関する研修などの取組みの継続・充実	203	22.5%
2	地域の防犯活動の強化	201	22.2%
3	空き家の解消	444	49.1%
4	住宅密集地の狭い道路の解消	273	30.2%
5	橋や建物の耐震化の促進	267	29.5%
6	電気、上下水道、通信などライフラインの強化	392	43.4%
7	水害など危険個所の整備	193	21.3%
8	避難場所の仮設トイレなどの防災備品の拡充	224	24.8%
9	農地の大雨時の貯水機能や、未利用地の避難地としての利活用	121	13.4%
10	その他	21	2.3%

※回答率（%）は、回答者数の合計904人を分母とし算出。

図. 安全・安心なまちづくりについて



## ■クロス集計 問9×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20代では「電気、上下水道、通信などライフラインの強化」が最も高い</li> <li>・20代以外の年代では「空き家の解消」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに「空き家の解消」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田西部地域、丸子地域、真田地域では「電気、上下水道、通信などライフラインの強化」が最も高い</li> <li>・上田中央地域、上田城南地域、神科・豊殿地域、塩田地域、川西地域、武石地域では「空き家の解消」が最も高い</li> </ul>

表. 安全・安心なまちづくりについて（クロス）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
単位：%	回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		り防 組災 み訓 の練 継や 続防 ・災 充に 実関 する 研 修 な ど の 取	地 域 の 防 犯 活 動 の 強 化	空 き 家 の 解 消	住 宅 密 集 地 の 狭 い 道 路 の 解 消	橋 や 建 物 の 耐 震 化 の 促 進	ン電 の気 強、 化上 下 水 道 、 通 信 な ど ラ イ フ ラ イ	水 害 な ど 危 険 個 所 の 整 備	の 拡 充 場 所 の 仮 設 ト イ レ な ど の 防 災 備 品	の 農 地 の 大 雨 時 の 貯 水 機 能 や 、 未 利 用 地	そ の 他	
合計		904	22.5	22.2	49.1	30.2	29.5	43.4	27	0	13.4	13.4
年齢	20歳未満	18	16.7	33.3	44.4	38.9	27.8	38.9	11.1	33.3	0.0	0.0
	20代	70	15.7	15.7	47.1	30.0	42.9	51.4	14.3	38.6	12.9	12.9
	30代	99	15.2	24.2	48.5	39.4	41.4	41.4	20.2	13.1	11.1	11.1
	40代	132	17.4	18.9	53.0	31.1	23.5	43.2	26.5	18.9	10.6	10.6
	50代	164	22.6	18.9	48.8	28.7	28.7	45.1	25.6	25.0	13.4	13.4
	60代	196	23.0	20.9	49.5	27.0	31.6	46.9	19.9	24.5	17.9	17.9
	70歳以上	224	30.4	28.1	48.2	29.0	22.8	37.9	20.1	28.1	12.9	12.9
性別	男性	391	23.0	24.8	49.9	32.2	28.4	44.8	23.0	21.0	12.0	12.0
	女性	476	22.5	19.7	48.5	27.9	31.1	42.9	19.5	28.2	13.9	13.9
居住地域	上田中央地域	168	21.4	29.8	45.2	37.5	30.4	42.3	24.4	19.0	10.7	10.7
	上田西部地域	69	30.4	17.4	42.0	29.0	29.0	46.4	24.6	26.1	8.7	8.7
	上田城南地域	120	20.0	22.5	46.7	32.5	34.2	35.8	27.5	24.2	13.3	13.3
	神科・豊殿地域	101	18.8	23.8	57.4	36.6	30.7	39.6	17.8	23.8	11.9	11.9
	塩田地域	110	19.1	17.3	56.4	30.9	23.6	49.1	19.1	18.2	13.6	13.6
	川西地域	64	23.4	23.4	53.1	20.3	31.3	40.6	12.5	35.9	18.8	18.8
	丸子地域	118	25.4	20.3	44.1	26.3	29.7	49.2	26.3	29.7	16.1	16.1
	真田地域	76	21.1	15.8	43.4	26.3	32.9	52.6	14.5	31.6	14.5	14.5
武石地域	47	34.0	21.3	55.3	10.6	17.0	40.4	12.8	21.3	17.0	17.0	

### 3-9 問 10 水害への対応について（2つまで）

豪雨による浸水などの水害に対応した防災まちづくりを進めるために、どのような取組みが重要だと思いますか。

水害への対応については、「河川護岸整備、避難路・避難施設の整備」が 53.5%と最も高く、次いで、「水害の状況や避難に関する情報発信の強化」が 43.8%、「災害のリスクが高いエリアへの住宅等の開発の規制」が 36.7%と続いています。

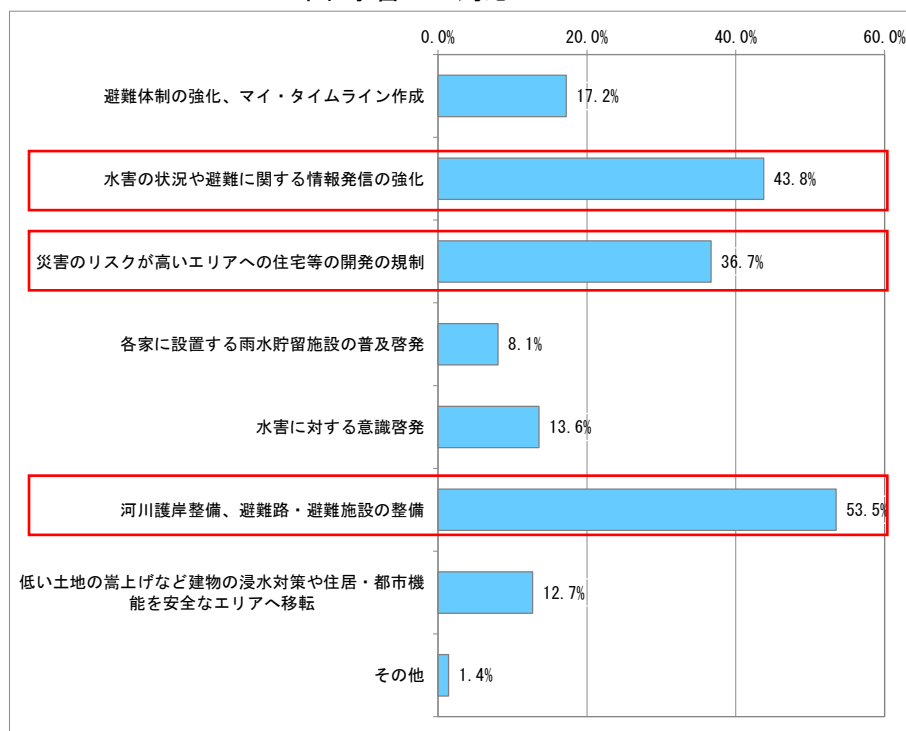
河川護岸や避難路・避難施設の整備などのハード面や、情報発信に関するソフト面の取組みが求められているとともに、災害リスクが高いエリアへの住宅地等の開発規制も求められています。

表. 水害への対応について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	避難体制の強化、マイ・タイムライン作成	156	17.2%
2	水害の状況や避難に関する情報発信の強化	396	43.8%
3	災害のリスクが高いエリアへの住宅等の開発の規制	332	36.7%
4	各家に設置する雨水貯留施設の普及啓発	73	8.1%
5	水害に対する意識啓発	123	13.6%
6	河川護岸整備、避難路・避難施設の整備	484	53.5%
7	低い土地の嵩上げなど建物の浸水対策や住居・都市機能を安全なエリアへ移転	115	12.7%
8	その他	13	1.4%

※回答率（%）は、回答者数の合計 905 人を分母とし算出。

図. 水害への対応について



## ■クロス集計 問 10×年齢、性別、居住地域

年齢	・すべての年代で「河川護岸整備、避難路・避難施設の整備」が最も高い
性別	・男女ともに「河川護岸整備、避難路・避難施設の整備」が最も高い
居住地域	・神科・豊殿地域では「災害のリスクが高いエリアへの住宅等の開発の規制」が最も高い ・神科・豊殿地域以外の地域では「河川護岸整備、避難路・避難施設の整備」が最も高い

表. 水害への対応について (クロス)

		1	2	3	4	5	6	7	8	
単位：%		作成 避難 体制 の 強化、 マイ ・タイ ム ライ ン	強 水 化 害 の 状 況 や 避 難 に 関 す る 情 報 発 信 の	の 災 害 の リ ス ク が 高 い エ リ ア へ の 住 宅 等	発 各 家 に 設 置 す る 雨 水 貯 留 施 設 の 普 及 啓	水 害 に 対 す る 意 識 啓 発	備 河 川 護 岸 整 備 、 避 難 路 ・ 避 難 施 設 の 整	転 や 住 居 ・ 地 都 市 機 能 を 安 全 な エ リ ア へ 移	低 い 土 地 の 嵩 上 げ な ど 建 物 の 浸 水 対 策	そ の 他
合計	905	17.2	43.8	36.7	8.1	13.6	53.5	27	1.4	
年齢	20歳未満	18	22.2	27.8	22.2	0.0	16.7	38.9	22.2	5.6
	20代	70	17.1	45.7	34.3	5.7	17.1	50.0	17.1	0.0
	30代	99	21.2	41.4	32.3	6.1	14.1	57.6	10.1	1.0
	40代	132	14.4	40.2	39.4	6.1	9.1	51.5	19.7	2.3
	50代	163	14.7	45.4	40.5	4.3	11.0	54.6	16.6	1.2
	60代	200	17.0	46.0	34.5	6.5	14.0	58.0	10.5	2.0
	70歳以上	222	18.9	44.6	37.8	15.3	16.2	50.5	6.8	0.9
性別	男性	393	15.5	43.0	36.6	9.4	12.7	55.0	13.2	2.3
	女性	477	19.3	44.2	36.5	6.9	14.5	52.4	11.9	0.4
居住地域	上田中央地域	167	16.2	48.5	38.3	5.4	11.4	53.9	13.2	1.2
	上田西部地域	70	14.3	40.0	38.6	11.4	8.6	55.7	12.9	0.0
	上田城南地域	121	13.2	42.1	38.0	3.3	10.7	62.8	13.2	1.7
	神科・豊殿地域	102	9.8	40.2	48.0	11.8	20.6	43.1	12.7	2.9
	塩田地域	109	16.5	45.9	38.5	9.2	12.8	50.5	8.3	0.9
	川西地域	65	18.5	40.0	29.2	9.2	7.7	63.1	18.5	3.1
	丸子地域	118	26.3	40.7	32.2	11.0	13.6	50.8	14.4	2.5
	真田地域	76	17.1	52.6	28.9	7.9	17.1	56.6	7.9	0.0
武石地域	46	30.4	43.5	28.3	6.5	21.7	47.8	8.7	0.0	

### 3-10 問11 上田・丸子のまちなかについて（3つまで）

上田市の“中心拠点”にあるとよい施設はどれですか。

（中心拠点とは上田駅、上田市役所、信州大学繊維学部、上田郵便局、  
丸子地域自治センター、丸子中央病院、丸子修学館高校の各周辺）

上田・丸子のまちなかについては、「救急医療機関」が62.1%と最も高く、次いで、「駅・バスターミナル」が42.7%、「大規模な商業施設」が37.0%と続いています。

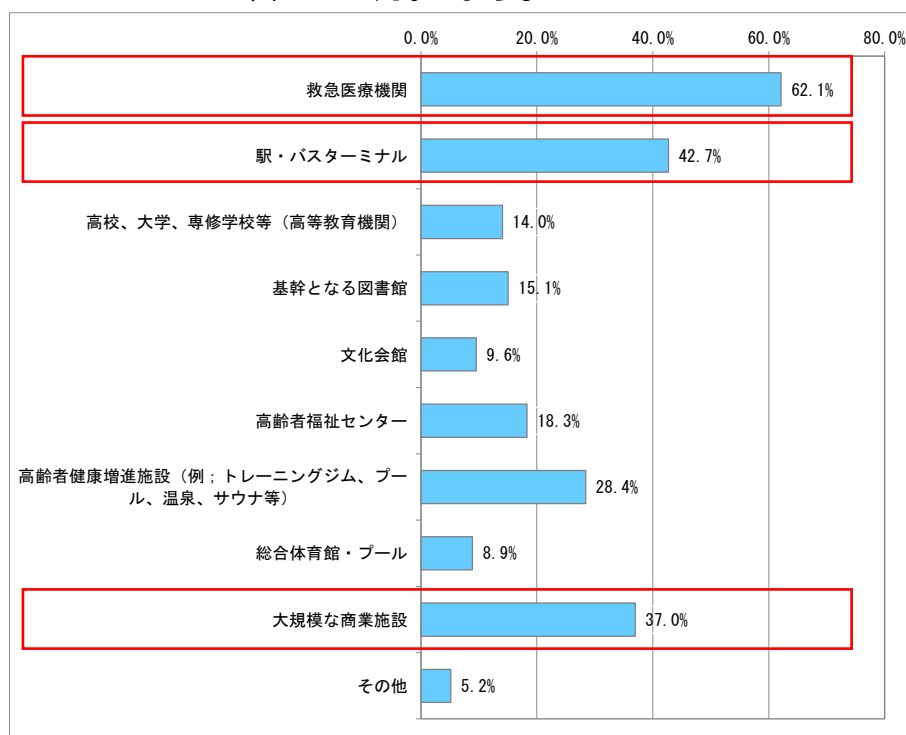
少子高齢化の進行などを背景とした「救急医療機関」、公共交通に関わる「駅・バスターミナル」、生活利便性や賑わい創出に関わる「大規模な商業施設」の立地が求められています。

表. 上田・丸子のまちなかについて

No	回答の内容	回答数	回答率
1	救急医療機関	553	62.1%
2	駅・バスターミナル	380	42.7%
3	高校、大学、専修学校等（高等教育機関）	125	14.0%
4	基幹となる図書館	134	15.1%
5	文化会館	85	9.6%
6	高齢者福祉センター	163	18.3%
7	高齢者健康増進施設（例；トレーニングジム、プール、温泉、サウナ等）	253	28.4%
8	総合体育館・プール	79	8.9%
9	大規模な商業施設	329	37.0%
10	その他	46	5.2%

※回答率（%）は、回答者数の合計890人を分母とし算出。

図. 上田・丸子のまちなかについて



## ■クロス集計 問 11×年齢、性別、居住地域

年齢	・20歳未満では「駅・バスターミナル」が最も高い ・20歳未満以外の年代では「救急医療機関」が最も高い
性別	・男女ともに「救急医療機関」が最も高い
居住地域	・すべての地域で「救急医療機関」が最も高い

表. 上田・丸子のまちなかについて（クロス）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		救急医療機関	駅・バスターミナル	関 高校、大学、専修学校等（高等教育機関）	基幹となる図書館	文化会館	高齢者福祉センター	ジム、健康増進施設（例；トレニン、温泉、サウナ等）	総合体育館・プール	大規模な商業施設	その他	
単位：%												
合計		890	62.1	42.7	14.0	15.1	9.6	18.3	27	0	37.0	37.0
年齢	20歳未満	18	38.9	55.6	27.8	16.7	0.0	11.1	16.7	11.1	33.3	33.3
	20代	69	58.0	49.3	13.0	20.3	10.1	8.7	7.2	20.3	52.2	52.2
	30代	99	56.6	38.4	17.2	21.2	8.1	8.1	24.2	22.2	48.5	48.5
	40代	132	49.2	45.5	26.5	17.4	9.1	7.6	22.0	9.1	42.4	42.4
	50代	160	59.4	50.0	12.5	12.5	9.4	15.6	21.3	6.9	40.0	40.0
	60代	191	70.7	41.9	7.9	12.0	12.6	22.5	35.1	4.2	31.9	31.9
	70歳以上	220	70.5	35.0	10.9	13.6	8.6	30.9	40.9	4.5	26.4	26.4
性別	男性	386	57.8	45.9	14.2	13.0	8.5	18.7	29.0	10.6	38.3	38.3
	女性	467	65.5	41.1	13.3	16.9	10.9	17.1	27.6	6.9	35.5	35.5
居住地域	上田中央地域	166	57.2	41.0	13.3	18.7	17.5	13.9	22.9	9.6	42.8	42.8
	上田西部地域	68	63.2	29.4	11.8	20.6	8.8	14.7	38.2	14.7	29.4	29.4
	上田城南地域	118	64.4	40.7	11.9	17.8	5.1	15.3	30.5	8.5	33.1	33.1
	神科・豊殿地域	102	53.9	46.1	12.7	13.7	8.8	20.6	28.4	9.8	45.1	45.1
	塩田地域	108	66.7	41.7	13.0	13.9	9.3	17.6	28.7	9.3	32.4	32.4
	川西地域	64	73.4	54.7	14.1	12.5	3.1	28.1	18.8	3.1	35.9	35.9
	丸子地域	116	63.8	44.0	14.7	7.8	6.9	21.6	36.2	6.0	34.5	34.5
	真田地域	71	54.9	52.1	21.1	11.3	11.3	14.1	25.4	5.6	38.0	38.0
武石地域	45	71.1	35.6	22.2	11.1	6.7	20.0	26.7	11.1	37.8	37.8	

### 3-11 問12 歩きたくなるまちづくりについて（3つまで）

国では人口減少や少子高齢化、商店街のシャッター街化などの問題から、都市の魅力を向上させ、まちなかににぎわいを創出するために、車中心から人中心の空間への転換を図る「居心地が良く歩きたくなるまちづくり」を推進しています。

上田市において、どのような取組みがあれば歩きたくなるまちになると思いますか。

歩きたくなるまちづくりについては、「駅前広場やポケットパークなどの公共用地において、イベントの開催やテイクアウト販売等の柔軟な対応」が47.9%と最も高く、次いで、「まちなかの外延部に駐車場を整備し、公共交通との接続を図る」が46.0%、「道路や歩道の美装化、ポケットパークの美化・芝生化」が38.8%と続いています。

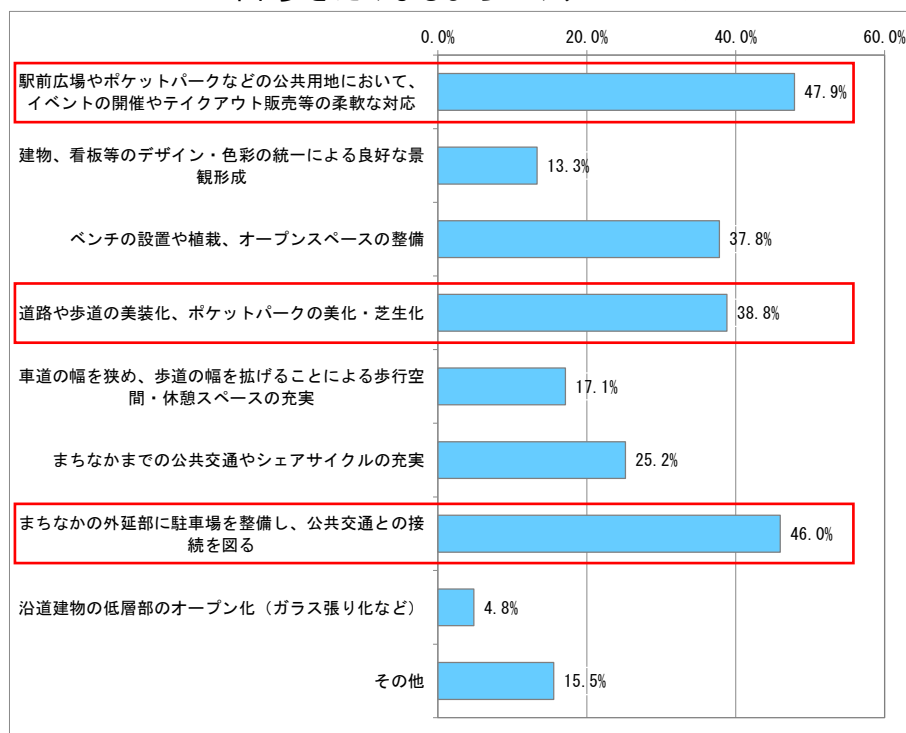
公共用地でのイベント開催などソフト面での仕掛けづくりのほか、公共交通と連携した駐車場の整備、公共空間の美化が求められています。

表. 歩きたくなるまちづくりについて

No	回答の内容	回答数	回答率
1	駅前広場やポケットパークなどの公共用地において、イベントの開催やテイクアウト販売等の柔軟な対応	428	47.9%
2	建物、看板等のデザイン・色彩の統一による良好な景観形成	119	13.3%
3	ベンチの設置や植栽、オープンスペースの整備	338	37.8%
4	道路や歩道の美装化、ポケットパークの美化・芝生化	347	38.8%
5	車道の幅を狭め、歩道の幅を拡げることによる歩行空間・休憩スペースの充実	153	17.1%
6	まちなかまでの公共交通やシェアサイクルの充実	225	25.2%
7	まちなかの外延部に駐車場を整備し、公共交通との接続を図る	411	46.0%
8	沿道建物の低層部のオープン化（ガラス張り化など）	43	4.8%
9	その他	139	15.5%

※回答率（%）は、回答者数の合計894人を分母とし算出。

図. 歩きたくなるまちづくりについて



## ■クロス集計 問 12×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳未満では「駅前広場やポケットパークなどの公共用地において、イベントの開催やテイクアウト販売等の柔軟な対応」、「道路や歩道の美装化、ポケットパークの美化・芝生化」がともに55.6%で最も高い</li> <li>・40代、60代では「まちなかの外延部に駐車場を整備し、公共交通との接続を図る」が最も高い</li> <li>・70歳以上では「ベンチの設置や植栽、オープンスペースの整備」が最も高い</li> <li>・20代、30代、50代では「駅前広場やポケットパークなどの公共用地において、イベントの開催やテイクアウト販売等の柔軟な対応」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性では「まちなかの外延部に駐車場を整備し、公共交通との接続を図る」が最も高く、女性では「駅前広場やポケットパークなどの公共用地において、イベントの開催やテイクアウト販売等の柔軟な対応」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川西地域、真田地域では「まちなかの外延部に駐車場を整備し、公共交通との接続を図る」が最も高い</li> <li>・丸子地域では「ベンチの設置や植栽、オープンスペースの整備」が最も高い</li> <li>・上田中央地域、上田西部地域、上田城南地域、神科・豊殿地域、塩田地域、武石地域では「駅前広場やポケットパークなどの公共用地において、イベントの開催やテイクアウト販売等の柔軟な対応」が最も高い</li> </ul>

表. 歩きたくなるまちづくりについて（クロス）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
		ク ア ウ ト 販 売 等 の 柔 軟 な 対 応	駅 前 広 場 や ポ ケ ッ ト パ ー ク な ど の 公 共 用 地 に お い て 、 イ ベ ン ト の 開 催 や テ ィ ク ア ウ ト 販 売 等 の 柔 軟 な 対 応	に よ る 良 好 な 景 観 形 成	建 物 、 看 板 等 の デ ザ ィ ン ・ 色 彩 の 統 一	ス ペ ン チ の 設 置 や 植 栽 、 オ ー プ ン ス ペ ー ス	の 道 路 や 歩 道 の 美 装 化 、 ポ ケ ッ ト パ ー ク	実 と に よ る 歩 行 狭 間 ・ 歩 道 の 幅 を 拡 げ る こ	ク マ ル の 充 た ま で の 公 共 交 通 や シ ェ ア サ イ	公 共 交 通 の 外 延 部 に 駐 車 場 を 整 備 し、	ス 沿 道 建 物 の 低 層 部 の オ ー プ ン 化 （ ガ ラ ）	そ の 他
単位：%		回答数										
合計		894	47.9	13.3	37.8	38.8	17.1	25.2	27	0	15.5	
年齢	20歳未満	18	55.6	16.7	16.7	55.6	16.7	16.7	27.8	11.1	27.8	
	20代	70	61.4	11.4	25.7	45.7	12.9	18.6	31.4	10.0	25.7	
	30代	98	53.1	14.3	14.3	43.9	20.4	22.4	43.9	5.1	23.5	
	40代	132	43.9	8.3	25.8	32.6	18.2	25.8	49.2	9.8	22.0	
	50代	162	49.4	16.0	29.6	33.3	17.3	24.7	48.1	4.3	21.6	
	60代	200	45.0	16.0	45.5	41.5	15.0	28.0	49.0	1.5	7.5	
	70歳以上	213	44.1	11.7	60.6	38.5	18.3	26.3	46.9	2.8	6.6	
性別	男性	388	44.8	14.4	33.8	43.0	17.3	22.9	46.1	6.4	15.5	
	女性	471	50.3	12.7	40.3	35.2	17.2	26.1	46.9	3.4	15.9	
居住地域	上田中央地域	169	51.5	11.8	31.4	44.4	18.9	19.5	41.4	5.9	22.5	
	上田西部地域	68	45.6	11.8	41.2	29.4	22.1	33.8	38.2	1.5	17.6	
	上田城南地域	118	47.5	17.8	34.7	37.3	21.2	26.3	44.9	4.2	16.1	
	神科・豊殿地域	100	56.0	13.0	34.0	37.0	12.0	29.0	45.0	6.0	16.0	
	塩田地域	108	51.9	14.8	33.3	32.4	13.0	18.5	48.1	5.6	16.7	
	川西地域	65	33.8	21.5	41.5	46.2	20.0	33.8	47.7	4.6	7.7	
	丸子地域	117	41.9	10.3	48.7	46.2	11.1	30.8	47.0	2.6	12.8	
	真田地域	74	39.2	9.5	45.9	32.4	20.3	23.0	55.4	6.8	6.8	
	武石地域	45	57.8	6.7	31.1	42.2	13.3	8.9	51.1	6.7	15.6	



### 3-12 問13 脱炭素まちづくりについて（2つまで）

国は2050年にカーボンニュートラル（二酸化炭素の排出量と吸収・除去量を均等にする）を宣言しており、まちづくりの分野においても脱炭素に資するまちづくりを推進する必要があります。上田市において、どのような取組みが重要だと思いますか。

脱炭素まちづくりについては、「再生可能エネルギーの普及推進」が46.2%と最も高く、次いで、「廃棄物・ごみの発生抑制や再資源化など循環型社会の形成」が39.4%、「公共交通や自転車の利用促進」が32.3%と続いています。

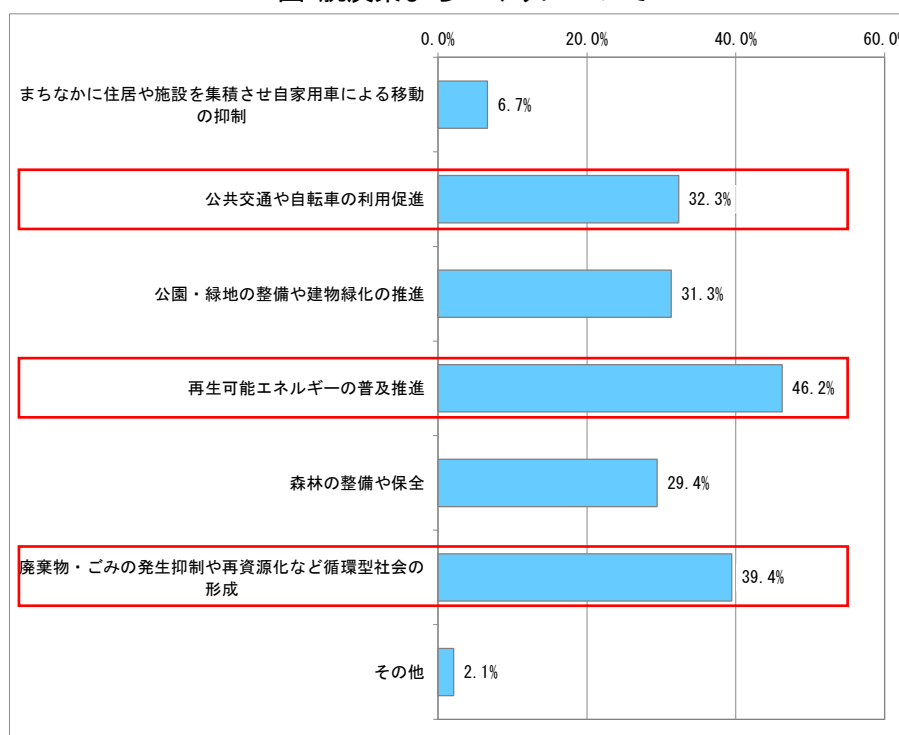
二酸化炭素の排出を抑制するため、再生可能エネルギーの普及推進、循環型社会の形成、公共交通や自転車の利用促進が求められています。

表. 脱炭素まちづくりについて

No	回答の内容	回答数	回答率
1	まちなかに住居や施設を集積させ自家用車による移動の抑制	60	6.7%
2	公共交通や自転車の利用促進	291	32.3%
3	公園・緑地の整備や建物緑化の推進	282	31.3%
4	再生可能エネルギーの普及推進	416	46.2%
5	森林の整備や保全	265	29.4%
6	廃棄物・ごみの発生抑制や再資源化など循環型社会の形成	355	39.4%
7	その他	19	2.1%

※回答率（%）は、回答者数の合計900人を分母とし算出。

図. 脱炭素まちづくりについて



## ■クロス集計 問 13×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20代では「公園・緑地の整備や建物緑化の推進」、「再生可能エネルギーの普及推進」がともに38.6%と最も高い</li> <li>・20代以外の年代では「再生可能エネルギーの普及推進」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性では「再生可能エネルギーの普及推進」が最も高く、女性では「廃棄物・ごみの発生抑制や再資源化など循環型社会の形成」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田西部地域では「公共交通や自転車の利用促進」が最も高い</li> <li>・上田城南地域では「廃棄物・ごみの発生抑制や再資源化など循環型社会の形成」が最も高い</li> <li>・武石地域では「再生可能エネルギーの普及推進」、「森林の整備や保全」がともに50.0%と最も高い</li> <li>・上田中央地域、神科・豊殿地域、塩田地域、川西地域、丸子地域、真田地域では「再生可能エネルギーの普及推進」が最も高い</li> </ul>

表. 脱炭素まちづくりについて (クロス)

		1	2	3	4	5	6	7	
		用ま 車 に な よ る 移 動 の 抑 制	公 共 交 通 や 自 転 車 の 利 用 促 進	公 園 ・ 緑 地 の 整 備 や 建 物 緑 化 の 推 進	再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 普 及 推 進	森 林 の 整 備 や 保 全	ど 廃 棄 物 ・ ご み の 発 生 抑 制 や 再 資 源 化 な	そ の 他	
単位：%		回数							
合計		900	6.7	32.3	31.3	46.2	29.4	39.4	2.1
年齢	20歳未満	18	11.1	27.8	22.2	50.0	33.3	33.3	5.6
	20代	70	5.7	37.1	38.6	38.6	37.1	27.1	0.0
	30代	99	8.1	26.3	38.4	44.4	27.3	40.4	2.0
	40代	132	5.3	31.8	31.8	44.7	32.6	32.6	3.8
	50代	163	9.2	33.7	29.4	46.0	26.4	40.5	3.1
	60代	200	5.5	31.0	28.0	51.5	26.5	43.5	2.0
	70歳以上	217	6.0	34.1	30.9	45.6	30.9	42.9	0.9
性別	男性	391	7.9	31.5	30.7	52.2	29.4	34.0	2.3
	女性	474	5.7	33.8	31.9	41.4	29.1	43.0	1.9
居住地域	上田中央地域	169	11.8	36.7	30.8	49.1	24.9	38.5	1.2
	上田西部地域	68	7.4	47.1	33.8	39.7	13.2	35.3	4.4
	上田城南地域	119	6.7	31.9	26.1	38.7	31.9	47.1	4.2
	神科・豊殿地域	100	8.0	30.0	31.0	51.0	21.0	45.0	3.0
	塩田地域	109	2.8	27.5	35.8	48.6	30.3	36.7	0.0
	川西地域	65	3.1	32.3	23.1	43.1	36.9	36.9	4.6
	丸子地域	117	4.3	32.5	32.5	49.6	32.5	40.2	1.7
	真田地域	76	5.3	27.6	34.2	44.7	35.5	35.5	0.0
武石地域	46	4.3	17.4	28.3	50.0	50.0	43.5	0.0	

### 3-13 問14 公共交通について（2つまで）

脱炭素社会の実現には、移動に伴う環境負荷を低減することも重要です。どのような取組みがあれば自家用車から公共交通にシフトできると思いますか。

公共交通については、「自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある」が45.0%と最も高く、次いで、「バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善」が44.1%、「自宅前で乗り降りできるデマンド交通（予約制のバス・タクシー等）の普及」が32.0%と続いています。

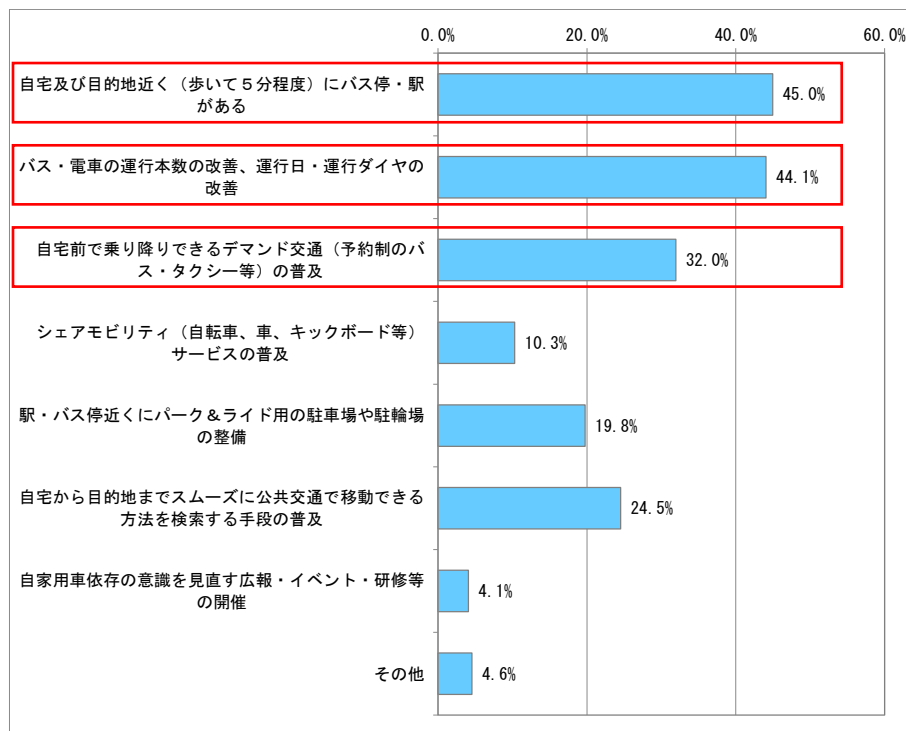
公共交通の利用を促進するため、バス停・駅が身近にあることや、運行本数の改善などによるバス・電車の利便性向上、デマンド交通の普及が求められています。

表. 公共交通について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある	405	45.0%
2	バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善	397	44.1%
3	自宅前で乗り降りできるデマンド交通（予約制のバス・タクシー等）の普及	288	32.0%
4	シェアモビリティ（自転車、車、キックボード等）サービスの普及	93	10.3%
5	駅・バス停近くにパーク&ライド用の駐車場や駐輪場の整備	178	19.8%
6	自宅から目的地までスムーズに公共交通で移動できる方法を検索する手段の普及	221	24.5%
7	自家用車依存の意識を見直す広報・イベント・研修等の開催	37	4.1%
8	その他	41	4.6%

※回答率（%）は、回答者数の合計 901 人を分母とし算出。

図. 公共交通について



■クロス集計 問 14×年齢、性別、通勤・通学先、通勤・通学の主な交通手段、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳未満、20代では「バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善」が最も高い</li> <li>・60代では「バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善」、「自宅前で乗り降りできるデマンド交通（予約制のバス・タクシー等）の普及」がともに41.9%で最も高い</li> <li>・70歳以上では「自宅前で乗り降りできるデマンド交通（予約制のバス・タクシー等）の普及」が最も高い</li> <li>・30代、40代、50代では「自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性では「自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある」が最も高く、女性では「自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある」、「バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善」がともに46.9%で最も高い</li> </ul>
通勤・通学先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田市内、その他の県内市町村、県外、通勤・通学をしていないでは「自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある」が最も高い</li> <li>・東御市内、長野市内、坂城町内では「バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善」が最も高い</li> </ul>
主な交通手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車、徒歩、その他では「自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある」が最も高い</li> <li>・自動車、電車、バス、徒歩、通勤・通学をしていないでは「バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善」が最も高い</li> <li>・バイク、自宅で働いているでは「自宅から目的地までスムーズに公共交通で移動できる方法を検索する手段の普及」、「その他」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田中央地域、上田西部地域、神科・豊殿地域では「自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある」が最も高い</li> <li>・上田城南地域、塩田地域、川西地域、丸子地域、真田地域、武石地域では「バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善」が最も高い</li> </ul>

表. 公共交通について（クロス）

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	5	6
			度自 ）に バス 停 ・地 駅 が ある	日・ バス ・電 行車 の 運 行 本 数 の 改 善 、 運 行	（自 予 約 制 の 乗 り 降 り で き る デ マ ン ド 交 通	ク シ エ ー ド 等 ） サ ー ビ ス の 普 及	駐 車 場 や 駐 輪 場 の 整 備	普 通 で 移 動 で き る 方 法 を 検 索 す る 手 段 の	自 宅 か ら 目 的 地 ま で ス ム ー ズ に 公 共 交 通	ベ ン ト ・ 研 修 等 の 意 識 を 見 直 す 広 報 ・ イ
合計		901	45.0	44.1	32.0	10.3	19.8	24.5	19.8	24.5
年 齢	20歳未満	18	55.6	61.1	11.1	5.6	16.7	16.7	16.7	16.7
	20代	70	61.4	64.3	15.7	10.0	17.1	10.0	17.1	10.0
	30代	98	53.1	44.9	19.4	22.4	16.3	15.3	16.3	15.3
	40代	132	48.5	47.0	22.0	10.6	25.8	19.7	25.8	19.7
	50代	161	46.6	42.9	29.2	11.2	27.3	18.6	27.3	18.6
	60代	198	39.4	41.9	41.9	6.6	17.2	30.8	17.2	30.8
	70歳以上	223	37.2	36.8	43.0	8.1	15.7	35.4	15.7	35.4
性 別	男性	390	42.3	40.8	29.2	12.6	24.4	25.6	24.4	25.6
	女性	475	46.9	46.9	33.3	8.4	17.1	23.6	17.1	23.6
通 勤 ・ 通 学 先	上田市内	481	45.5	44.7	29.1	10.6	21.4	23.9	21.4	23.9
	東御市内	37	48.6	62.2	27.0	10.8	18.9	18.9	18.9	18.9
	長野市内	22	50.0	54.5	22.7	4.5	31.8	18.2	31.8	18.2
	坂城町内	18	38.9	44.4	0.0	16.7	27.8	16.7	27.8	16.7
	その他の県内市町村	48	45.8	39.6	33.3	14.6	18.8	16.7	18.8	16.7
	県外	12	83.3	58.3	16.7	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0
	通勤・通学をしていない	259	42.9	40.2	40.5	8.9	15.8	28.6	15.8	28.6
通 勤 ・ 通 学 の 主 な 交 通 手 段	自動車	504	45.8	46.2	29.2	11.9	22.0	21.0	22.0	21.0
	バイク	5	20.0	20.0	40.0	40.0	0.0	60.0	0.0	60.0
	電車	25	56.0	60.0	24.0	4.0	20.0	16.0	20.0	16.0
	バス	6	50.0	83.3	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
	自転車	24	54.2	33.3	29.2	4.2	29.2	25.0	29.2	25.0
	徒歩	29	55.2	48.3	20.7	13.8	17.2	13.8	17.2	13.8
	自宅で働いている	33	36.4	36.4	24.2	9.1	21.2	39.4	21.2	39.4
	通勤・通学をしていない	155	39.4	42.6	36.8	7.1	16.1	29.7	16.1	29.7
	その他	14	57.1	42.9	35.7	0.0	21.4	14.3	21.4	14.3
居 住 地 域	上田中央地域	166	50.6	44.0	30.1	8.4	21.7	22.3	21.7	22.3
	上田西部地域	70	50.0	32.9	25.7	12.9	27.1	22.9	27.1	22.9
	上田城南地域	119	43.7	45.4	24.4	12.6	21.0	26.1	21.0	26.1
	神科・豊殿地域	98	55.1	36.7	31.6	8.2	18.4	28.6	18.4	28.6
	塩田地域	109	38.5	39.4	34.9	9.2	22.0	26.6	22.0	26.6
	川西地域	65	44.6	50.8	27.7	9.2	27.7	20.0	27.7	20.0
	丸子地域	119	42.0	44.5	42.9	13.4	16.8	21.8	16.8	21.8
	真田地域	76	44.7	48.7	34.2	9.2	5.3	30.3	5.3	30.3
武石地域	46	19.6	56.5	41.3	8.7	17.4	30.4	17.4	30.4	

## 4 今後の住まいに関する意向について

### 4-1 問 15 これからの住まいについて（1つだけ）

人口減少・少子高齢化が進む将来、多くの市民が住む場所として、どのような場所が望ましいですか。

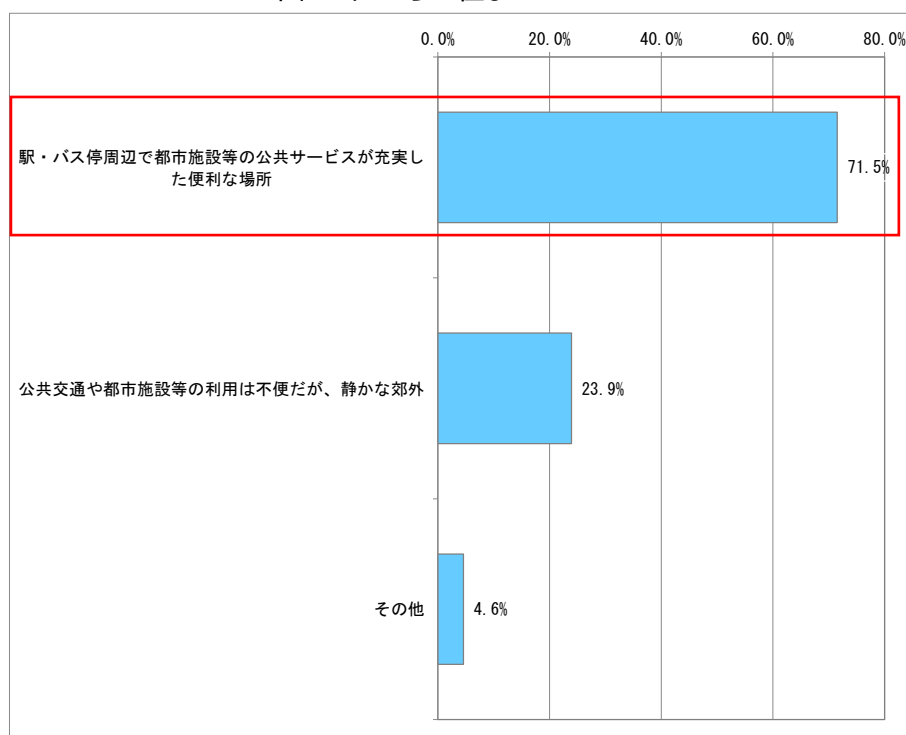
これからの住まいについては、「駅・バス停周辺で都市施設等の公共サービスが充実した便利な場所」が71.5%と最も高くなっており、公共交通や都市施設等が充実した生活利便性の高い住環境での暮らしが求められています。

表. これからの住まいについて

No	回答の内容	回答数	回答率
1	駅・バス停周辺で都市施設等の公共サービスが充実した便利な場所	628	71.5%
2	公共交通や都市施設等の利用は不便だが、静かな郊外	210	23.9%
3	その他	40	4.6%

※回答率（%）は、回答者数の合計 878 人を分母とし算出。

図. これからの住まいについて



■クロス集計 問 15×年齢、性別、居住地域

年齢	・すべての年代で「駅・バス停周辺で都市施設等の公共サービスが充実した便利な場所」が最も高い
性別	・男女とも「駅・バス停周辺で都市施設等の公共サービスが充実した便利な場所」が最も高い
居住地域	・武石地域では「駅・バス停周辺で都市施設等の公共サービスが充実した便利な場所」、「公共交通や都市施設等の利用は不便だが、静かな郊外」がともに48.8%と最も高い ・武石地域以外の地域では「駅・バス停周辺で都市施設等の公共サービスが充実した便利な場所」が最も高い

表. これからの住まいについて (クロス)

			1	2	3
		回答数	駅・バス停周辺で都市施設等の公共サービスが充実した便利な場所	公共交通や都市施設等の利用は不便だが、静かな郊外	その他
単位：%					
合計		878	71.5	23.9	4.6
年齢	20歳未満	18	88.9	11.1	0.0
	20代	69	75.4	24.6	0.0
	30代	99	75.8	20.2	4.0
	40代	130	75.4	16.2	8.5
	50代	159	76.7	18.9	4.4
	60代	195	66.2	29.2	4.6
	70歳以上	207	65.7	30.0	4.3
性別	男性	381	66.9	28.6	4.5
	女性	465	75.3	20.0	4.7
居住地域	上田中央地域	165	84.2	12.1	3.6
	上田西部地域	68	86.8	7.4	5.9
	上田城南地域	115	75.7	16.5	7.8
	神科・豊殿地域	100	69.0	24.0	7.0
	塩田地域	104	67.3	31.7	1.0
	川西地域	63	50.8	44.4	4.8
	丸子地域	116	72.4	23.3	4.3
	真田地域	74	64.9	35.1	0.0
	武石地域	43	48.8	48.8	2.3

#### 4-2 問 16 今後の住み替え意向について（1つだけ）

上田市の“中心拠点”への住み替えの意向・希望はありますか。  
 （中心拠点とは上田駅、上田市役所、信州大学繊維学部、上田郵便局、  
 丸子地域自治センター、丸子中央病院、丸子修学館高校の各周辺）

今後の住み替え意向については、「中心拠点に住みたくない」が40.7%と最も高く、次いで、「わからない」が22.4%と続いています。

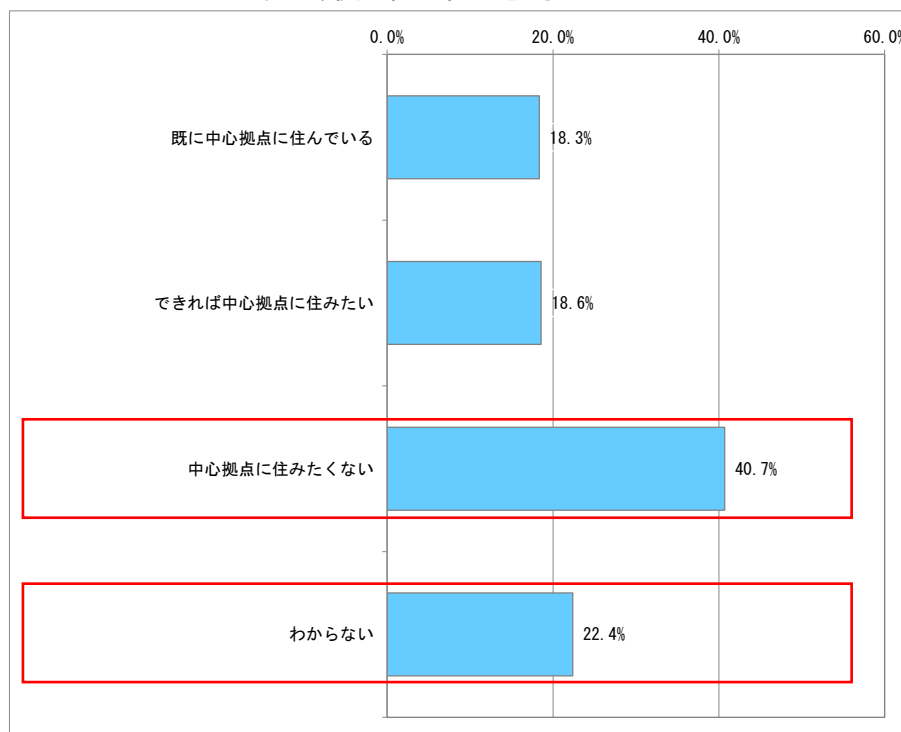
『問15 これからの住まいについて』の回答によれば、多くの方は、生活利便性の高い住環境で暮らすことを望んでいますが、中心拠点での暮らしには否定的、または、迷っている方が多くなっています。

表. 今後の住み替え意向について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	既に中心拠点に住んでいる	159	18.3%
2	できれば中心拠点に住みたい	161	18.6%
3	中心拠点に住みたくない	353	40.7%
4	わからない	194	22.4%

※回答率（%）は、回答者数の合計867人を分母とし算出。

図. 今後の住み替え意向について





### ■クロス集計 問 16×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳未満では「できれば中心拠点に住みたい」が最も高い</li> <li>・20歳未満以外の年代では「中心拠点に住みたくない」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女とも「中心拠点に住みたくない」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田中央地域、上田西部地域以外の地域では「中心拠点に住みたくない」が最も高い</li> </ul>

表. 今後の住み替え意向について (クロス)

			1	2	3	4
		回答数	既に中心拠点に住んでいる	できれば中心拠点に住みたい	中心拠点に住みたくない	わからない
単位：%						
合計		867	18.3	18.6	40.7	22.4
年齢	20歳未満	18	16.7	38.9	22.2	22.2
	20代	68	22.1	22.1	30.9	25.0
	30代	98	25.5	9.2	35.7	29.6
	40代	126	26.2	16.7	38.9	18.3
	50代	159	17.0	20.1	38.4	24.5
	60代	192	14.1	17.7	43.2	25.0
	70歳以上	205	13.7	21.0	48.8	16.6
性別	男性	379	19.8	15.8	46.4	17.9
	女性	456	17.1	21.1	36.2	25.7
居住地域	上田中央地域	164	50.0	15.9	18.9	15.2
	上田西部地域	66	34.8	19.7	21.2	24.2
	上田城南地域	111	10.8	11.7	45.9	31.5
	神科・豊殿地域	95	3.2	17.9	54.7	24.2
	塩田地域	105	1.9	20.0	56.2	21.9
	川西地域	65	1.5	23.1	55.4	20.0
	丸子地域	116	23.3	15.5	34.5	26.7
	真田地域	73	1.4	32.9	47.9	17.8
武石地域	42	0.0	23.8	61.9	14.3	

### 4-3 問 17 中心拠点に住みたい理由について（2つまで）

“中心拠点”に住みたい理由は何ですか。

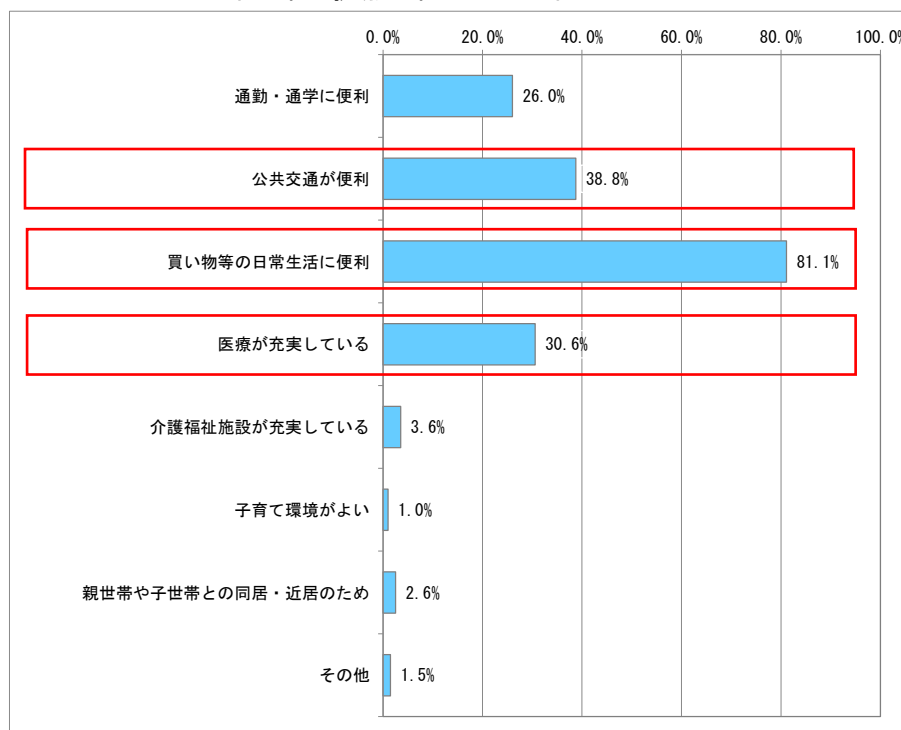
中心拠点に住みたい理由については、「買い物等の日常生活に便利」が81.1%と最も高く、次いで、「公共交通が便利」が38.8%、「医療が充実している」が30.6%と続いており、買い物や公共交通の利便性、医療の充実などが中心拠点に住みたい主な理由となっています。

表. 中心拠点に住みたい理由について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	通勤・通学に便利	51	26.0%
2	公共交通が便利	76	38.8%
3	買い物等の日常生活に便利	159	81.1%
4	医療が充実している	60	30.6%
5	介護福祉施設が充実している	7	3.6%
6	子育て環境がよい	2	1.0%
7	親世帯や子世帯との同居・近居のため	5	2.6%
8	その他	3	1.5%

※回答率（%）は、回答者数の合計196人を分母とし算出。

図. 中心拠点に住みたい理由について



■クロス集計 問 17×年齢、性別、居住地域

年齢	・20歳未満では「通勤・通学に便利」、「買い物等の日常生活に便利」がともに71.4%と最も高い ・20歳未満以外の年代では「買い物等の日常生活に便利」が最も高い
性別	・男女とも「買い物等の日常生活に便利」が最も高い
居住地域	・すべての地域で「買い物等の日常生活に便利」が最も高い

表. 中心拠点に住みたい理由について (クロス)

		1	2	3	4	5	6	7	8	
単位：%		通勤・通学に便利	公共交通が便利	買い物等の日常生活に便利	医療が充実している	介護福祉施設が充実している	子育て環境がよい	親世帯や子世帯との同居・近居のため	その他	
合計		196	26.0	38.8	81.1	30.6	3.6	1.0	2.6	1.5
年齢	20歳未満	7	71.4	42.9	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3
	20代	16	62.5	43.8	81.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	10	50.0	30.0	90.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	24	41.7	45.8	75.0	4.2	0.0	0.0	4.2	4.2
	50代	36	22.2	41.7	80.6	22.2	2.8	2.8	5.6	2.8
	60代	43	11.6	48.8	83.7	41.9	2.3	0.0	0.0	0.0
	70歳以上	60	13.3	26.7	81.7	48.3	8.3	1.7	3.3	0.0
性別	男性	77	28.6	36.4	81.8	29.9	1.3	0.0	5.2	1.3
	女性	111	23.4	40.5	82.9	30.6	5.4	1.8	0.9	1.8
居住地域	上田中央地域	35	22.9	34.3	85.7	28.6	5.7	2.9	2.9	0.0
	上田西部地域	15	26.7	60.0	86.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	上田城南地域	16	31.3	43.8	81.3	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	神科・豊殿地域	19	21.1	52.6	68.4	26.3	0.0	5.3	0.0	5.3
	塩田地域	26	19.2	26.9	80.8	34.6	3.8	0.0	3.8	0.0
	川西地域	17	35.3	35.3	82.4	23.5	0.0	0.0	0.0	5.9
	丸子地域	26	26.9	38.5	88.5	38.5	0.0	0.0	3.8	0.0
	真田地域	25	36.0	28.0	76.0	36.0	12.0	0.0	4.0	4.0
武石地域	10	20.0	40.0	80.0	40.0	10.0	0.0	10.0	0.0	

#### 4-4 問 18 中心拠点に住みたくない理由について（2つまで）

“中心拠点”に住みたくない理由は何ですか。

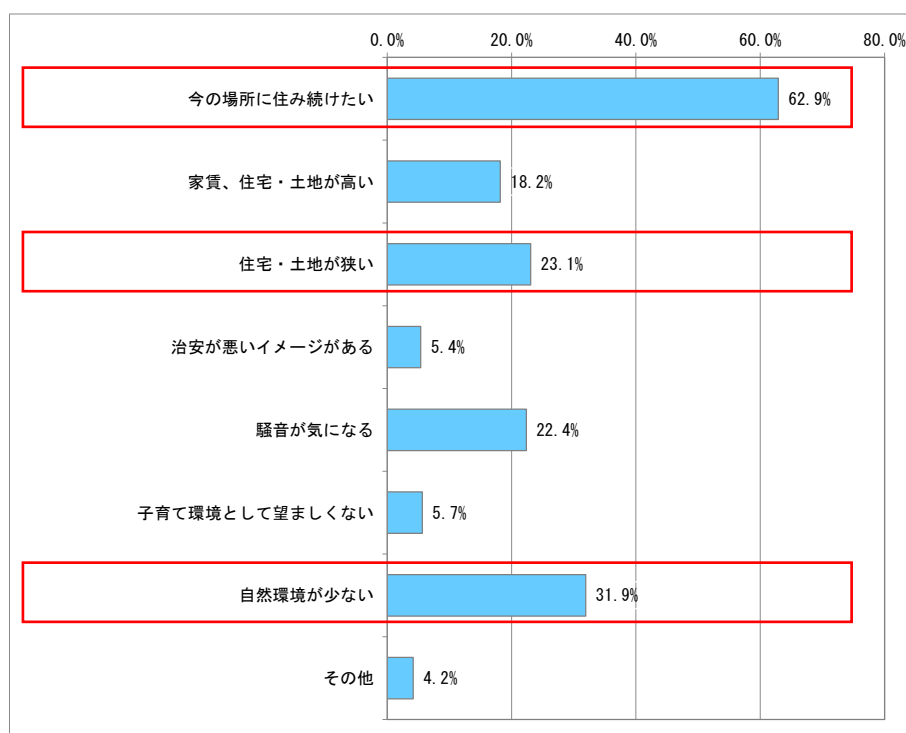
中心拠点に住みたくない理由については、「今の場所に住み続けたい」が62.9%と最も高く、次いで、「自然環境が少ない」が31.9%、「住宅・土地が狭い」が23.1%と続いており、現在暮らしている場所に満足していることが中心拠点に住みたくない主な理由であるほか、中心拠点の自然環境の少なさ、住宅・土地の狭さが敬遠される理由となっています。

表. 中心拠点に住みたくない理由について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	今の場所に住み続けたい	256	62.9%
2	家賃、住宅・土地が高い	74	18.2%
3	住宅・土地が狭い	94	23.1%
4	治安が悪いイメージがある	22	5.4%
5	騒音が気になる	91	22.4%
6	子育て環境として望ましくない	23	5.7%
7	自然環境が少ない	130	31.9%
8	その他	17	4.2%

※回答率（%）は、回答者数の合計407人を分母とし算出。

図. 中心拠点に住みたくない理由について



■クロス集計 問 18×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20代では「家賃、住宅・土地が高い」、「自然環境が少ない」がともに39.1%と最も高い</li> <li>・20代以外の年代では「今の場所に住み続けたい」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女とも「今の場所に住み続けたい」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての地域で「今の場所に住み続けたい」が最も高い</li> </ul>

表. 中心拠点に住みたくない理由について（クロス）

		1	2	3	4	5	6	7	8	
		今の場所に住み続けたい	家賃、住宅・土地が高い	住宅・土地が狭い	治安が悪いイメージがある	騒音が気になる	子育て環境として望ましくない	自然環境が少ない	その他	
単位：%										
合計		407	62.9	18.2	23.1	5.4	22.4	5.7	27	4.2
年齢	20歳未満	4	75.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0
	20代	23	26.1	39.1	30.4	8.7	26.1	13.0	39.1	0.0
	30代	35	40.0	28.6	28.6	2.9	28.6	11.4	28.6	11.4
	40代	54	53.7	24.1	20.4	3.7	27.8	9.3	27.8	5.6
	50代	68	63.2	11.8	30.9	10.3	25.0	2.9	25.0	4.4
	60代	98	74.5	13.3	18.4	4.1	20.4	5.1	39.8	4.1
	70歳以上	125	70.4	16.0	21.6	4.8	16.8	2.4	31.2	2.4
性別	男性	195	60.0	19.0	25.6	6.2	23.6	6.2	32.8	3.6
	女性	194	67.0	17.5	18.6	5.2	21.1	4.6	30.9	5.2
居住地域	上田中央地域	39	56.4	25.6	25.6	5.1	33.3	5.1	15.4	2.6
	上田西部地域	18	72.2	22.2	5.6	5.6	22.2	0.0	27.8	11.1
	上田城南地域	56	66.1	12.5	21.4	7.1	19.6	8.9	21.4	7.1
	神科・豊殿地域	58	63.8	20.7	27.6	5.2	17.2	6.9	32.8	1.7
	塩田地域	65	55.4	15.4	18.5	4.6	21.5	9.2	50.8	3.1
	川西地域	40	72.5	20.0	10.0	10.0	15.0	5.0	32.5	10.0
	丸子地域	51	58.8	15.7	31.4	3.9	27.5	5.9	31.4	5.9
	真田地域	39	66.7	17.9	33.3	2.6	17.9	0.0	30.8	0.0
	武石地域	30	66.7	16.7	26.7	3.3	26.7	3.3	33.3	0.0

#### 4-5 問 19 望ましい取組みについて（2つまで）

“中心拠点”に住み替える（既にお住まいの方は今後も住み続ける）としたら、どのような取組みがあると良いですか。

望ましい取組みについては、「住宅の取得・改修等に対する補助・支援の充実」が48.5%と最も高く、次いで、「高齢者等への福祉サービスの充実」が32.0%、「生活環境の向上（身近な公園や安全な生活道路の整備等）」が30.8%と続いています。

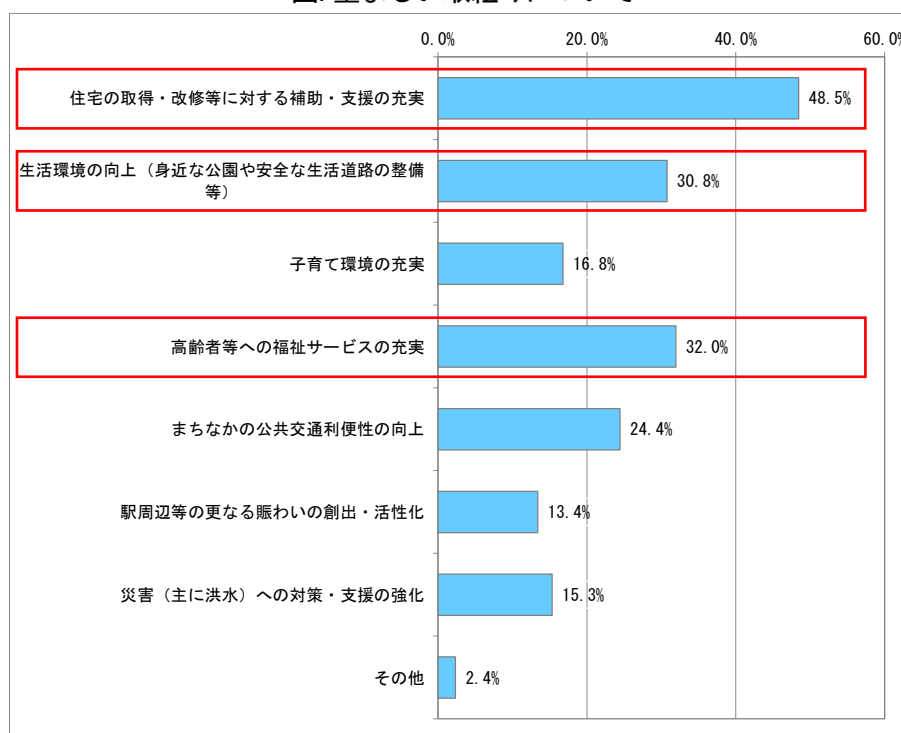
中心拠点に移り住む（暮らし続ける）ため、住宅取得等の補助・支援や福祉サービスの充実、生活環境の向上に関する取組みが求められています。

表. 望ましい取組みについて

No	回答の内容	回答数	回答率
1	住宅の取得・改修等に対する補助・支援の充実	329	48.5%
2	生活環境の向上（身近な公園や安全な生活道路の整備等）	209	30.8%
3	子育て環境の充実	114	16.8%
4	高齢者等への福祉サービスの充実	217	32.0%
5	まちなかの公共交通利便性の向上	166	24.4%
6	駅周辺等の更なる賑わいの創出・活性化	91	13.4%
7	災害（主に洪水）への対策・支援の強化	104	15.3%
8	その他	16	2.4%

※回答率（%）は、回答者数の合計679人を分母とし算出。

図. 望ましい取組みについて



■クロス集計 問 19×年齢、性別、居住地域

年齢	・60代、70歳以上では「高齢者等への福祉サービスの充実」が最も高い ・60代、70歳以上以外の年代では「住宅の取得・改修等に対する補助・支援の充実」が最も高い
性別	・男女とも「住宅の取得・改修等に対する補助・支援の充実」が最も高い
居住地域	・上田西部地域では「生活環境の向上（身近な公園や安全な生活道路の整備等）」が最も高い ・上田西部地域以外の地域では「住宅の取得・改修等に対する補助・支援の充実」が最も高い

表. 望ましい取組みについて（クロス）

			1	2	3	4	5	6	7	8		
		回答数	援 の 充 実	住 宅 の 取 得 ・ 改 修 等 に 対 す る 補 助 ・ 支 援	生 活 道 路 の 整 備 等 （ 身 近 な 公 園 や 安 全 な	生 活 環 境 の 向 上	子 育 て 環 境 の 充 実	高 齢 者 等 へ の 福 祉 サ ー ビ ス の 充 実	ま ち な か の 公 共 交 通 利 便 性 の 向 上	化 駅 周 辺 等 の 更 な る 賑 わ い の 創 出 ・ 活 性	化 災 害 （ 主 に 洪 水 ） へ の 対 策 ・ 支 援 の 強	そ の 他
単位：%												
合計		679	48.5	30.8	16.8	32.0	24.4	13.4	27	2.4		
年齢	20歳未満	15	53.3	40.0	20.0	0.0	20.0	33.3	20.0	0.0		
	20代	55	54.5	40.0	30.9	7.3	20.0	18.2	10.9	0.0		
	30代	77	45.5	32.5	42.9	18.2	14.3	14.3	14.3	3.9		
	40代	99	54.5	36.4	17.2	17.2	24.2	18.2	12.1	2.0		
	50代	124	59.7	26.6	8.1	29.8	31.5	13.7	14.5	3.2		
	60代	144	38.9	29.9	12.5	46.5	29.2	6.9	14.6	2.8		
	70歳以上	164	43.9	26.8	9.8	47.0	22.0	11.6	20.1	1.8		
性別	男性	281	51.6	31.0	12.5	33.1	23.8	14.6	13.5	3.2		
	女性	371	46.1	31.5	19.1	30.5	25.6	12.7	17.0	1.3		
居住地域	上田中央地域	142	47.2	30.3	17.6	24.6	21.8	21.1	17.6	3.5		
	上田西部地域	58	44.8	46.6	17.2	22.4	22.4	15.5	6.9	1.7		
	上田城南地域	91	41.8	31.9	22.0	30.8	24.2	12.1	19.8	3.3		
	神科・豊殿地域	73	53.4	32.9	15.1	34.2	26.0	12.3	6.8	2.7		
	塩田地域	72	50.0	26.4	12.5	34.7	22.2	15.3	13.9	2.8		
	川西地域	41	51.2	31.7	17.1	36.6	17.1	9.8	19.5	2.4		
	丸子地域	91	51.6	26.4	15.4	35.2	33.0	6.6	17.6	2.2		
	真田地域	61	57.4	23.0	9.8	41.0	27.9	6.6	13.1	0.0		
	武石地域	25	48.0	20.0	24.0	40.0	16.0	12.0	24.0	0.0		

## 5 まちづくりへの参加に関する意向について

### 5-1 問20 まちづくりへの参加について（2つまで）

まちづくりへの参加についてどのように考えていますか。

まちづくりへの参加については、「興味があることについては、積極的に関わりたい」が37.4%と最も高く、次いで、「町内会や友人など、一緒に参加してくれる人がいれば参加したい」が32.0%、「参加したいと思わない」が27.1%と続いています。

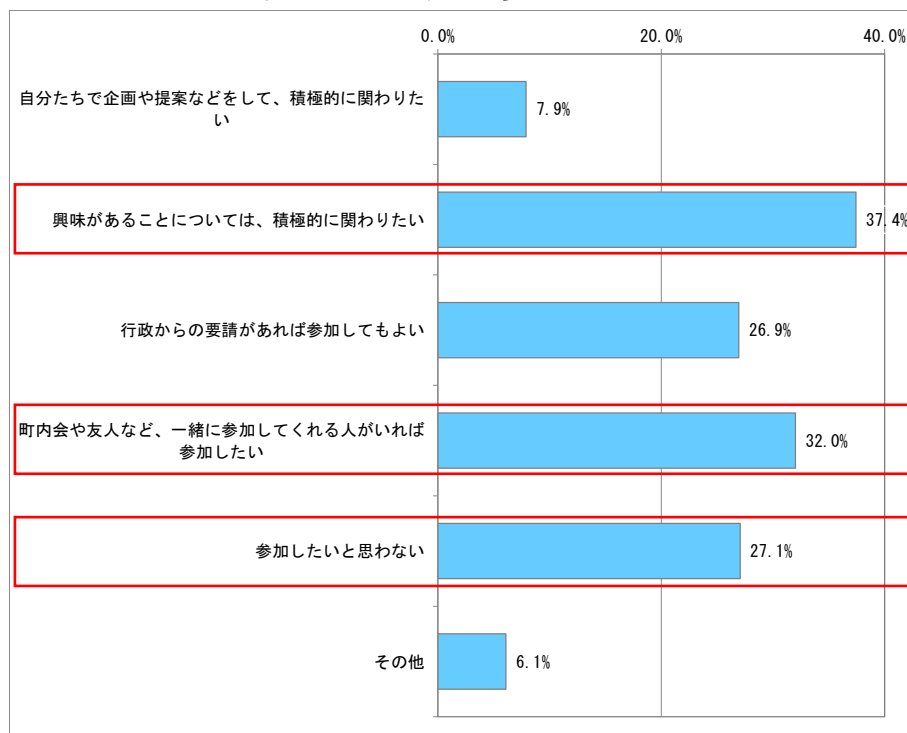
興味のあることや、知人と一緒にあれば参加したいとの回答が多く見られる一方で、参加したいと思わないとの回答も多く見られます。

表. まちづくりへの参加について

No	回答の内容	回答数	回答率
1	自分たちで企画や提案などをして、積極的に関わりたい	70	7.9%
2	興味があることについては、積極的に関わりたい	332	37.4%
3	行政からの要請があれば参加してもよい	239	26.9%
4	町内会や友人など、一緒に参加してくれる人がいれば参加したい	284	32.0%
5	参加したいと思わない	240	27.1%
6	その他	54	6.1%

※回答率（%）は、回答者数の合計 887 人を分母とし算出。

図. まちづくりへの参加について





## ■クロス集計 問 20×年齢、性別、居住地域

年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20代では「行政からの要請があれば参加してもよい」が最も高い</li> <li>・60代では「町内会や友人など、一緒に参加してくれる人がいれば参加したい」が最も高い</li> <li>・20代、60代以外の年代では「興味があることについては、積極的に関わりたい」が最も高い</li> </ul>
性別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女とも「興味があることについては、積極的に関わりたい」が最も高い</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田西部地域、真田地域では「町内会や友人など、一緒に参加してくれる人がいれば参加したい」が最も高い</li> <li>・上田西部地域、真田地域以外の地域では「興味があることについては、積極的に関わりたい」が最も高い</li> </ul>

表. まちづくりへの参加について (クロス)

		1	2	3	4	5	6	
		極 自 的 に 関 わ り た い	関 興 わ 味 り が あ る こ と に つ い て は 、 積 極 的 に	い 行 政 か ら の 要 請 が あ れ ば 参 加 し て も よ	れ 町 内 会 や 友 人 な ど 、 一 緒 に 参 加 し て く	参 加 し た い と 思 わ な い	そ の 他	
単位：%								
回答数								
合計		887	7.9	37.4	26.9	32.0	27.1	6.1
年齢	20歳未満	18	16.7	44.4	16.7	38.9	16.7	5.6
	20代	70	12.9	30.0	32.9	24.3	30.0	1.4
	30代	99	7.1	37.4	29.3	27.3	24.2	2.0
	40代	128	11.7	33.6	25.8	28.9	28.1	6.3
	50代	160	5.6	41.9	27.5	26.3	25.6	10.0
	60代	196	6.6	34.2	29.6	37.2	26.5	5.6
	70歳以上	215	6.5	40.9	22.8	37.2	29.3	7.0
性別	男性	384	12.5	40.6	27.6	28.9	23.4	5.5
	女性	468	4.1	35.3	25.9	34.4	29.3	6.2
居住地域	上田中央地域	163	6.7	37.4	29.4	25.2	28.8	5.5
	上田西部地域	69	8.7	36.2	20.3	39.1	27.5	4.3
	上田城南地域	116	9.5	40.5	29.3	30.2	21.6	8.6
	神科・豊殿地域	101	5.9	36.6	27.7	32.7	27.7	9.9
	塩田地域	104	12.5	37.5	27.9	29.8	24.0	5.8
	川西地域	65	4.6	35.4	29.2	33.8	29.2	6.2
	丸子地域	116	7.8	37.1	31.0	30.2	29.3	6.0
	真田地域	77	6.5	35.1	19.5	42.9	29.9	1.3
武石地域	44	6.8	45.5	15.9	34.1	20.5	6.8	

## 6 居住地域における生活環境について

### 6-1 問 21 生活環境の重要度、満足度について

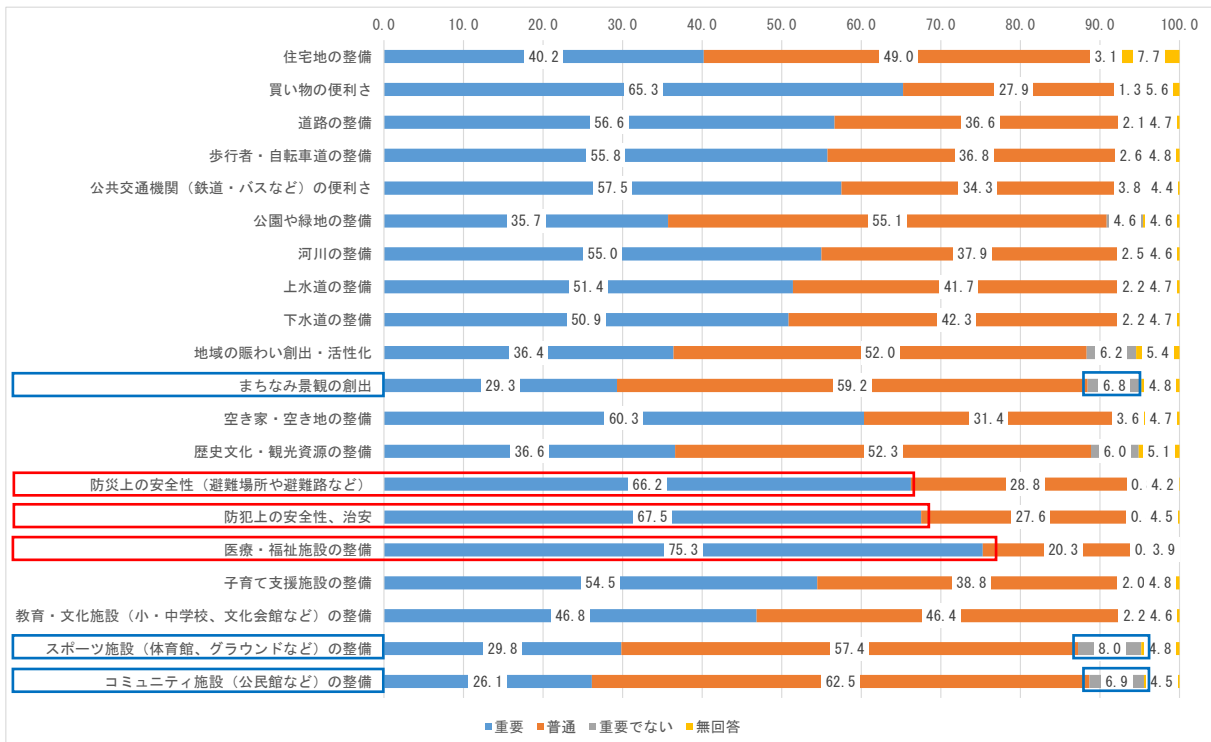
あなたのお住まいの地域における生活環境について、どのように感じていますか。次の表それぞれの項目に対する「重要度」および「満足度」について、それぞれ当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

生活環境の重要度については、「医療・福祉施設の整備」(75.3%)、「防犯上の安全性、治安」(67.5%)、「防災上の安全性(避難場所や避難路など)」(66.2%)の重要度が高く、「スポーツ施設(体育館、グラウンドなど)の整備」(8.0%)、「コミュニティ施設(公民館など)の整備」(6.9%)、「まちなみ景観の創出」(6.8%)の重要度が低くなっています。

表. 生活環境の重要度について

No	単位：件数	回答数	重要	普通	重要でない	無回答	重要	普通	重要でない	無回答	平均点
	合計	918	—	—	—	—	—	—	—	—	
1	住宅地の整備	918	369	450	28	71	40.2	49.0	3.1	7.7	2.04
2	買い物の便利さ	918	599	256	12	51	65.3	27.9	1.3	5.6	2.32
3	道路の整備	918	520	336	19	43	56.6	36.6	2.1	4.7	2.25
4	歩行者・自転車道の整備	918	512	338	24	44	55.8	36.8	2.6	4.8	2.24
5	公共交通機関(鉄道・バスなど)の便利さ	918	528	315	35	40	57.5	34.3	3.8	4.4	2.25
6	公園や緑地の整備	918	328	506	42	42	35.7	55.1	4.6	4.6	2.04
7	河川の整備	918	505	348	23	42	55.0	37.9	2.5	4.6	2.23
8	上水道の整備	918	472	383	20	43	51.4	41.7	2.2	4.7	2.20
9	下水道の整備	918	467	388	20	43	50.9	42.3	2.2	4.7	2.20
10	地域の賑わい創出・活性化	918	334	477	57	50	36.4	52.0	6.2	5.4	2.01
11	まちなみ景観の創出	918	269	543	62	44	29.3	59.2	6.8	4.8	1.96
12	空き家・空き地の整備	918	554	288	33	43	60.3	31.4	3.6	4.7	2.27
13	歴史文化・観光資源の整備	918	336	480	55	47	36.6	52.3	6.0	5.1	2.02
14	防災上の安全性(避難場所や避難路など)	918	608	264	7	39	66.2	28.8	0.8	4.2	2.36
15	防犯上の安全性、治安	918	620	253	4	41	67.5	27.6	0.4	4.5	2.37
16	医療・福祉施設の整備	918	691	186	5	36	75.3	20.3	0.5	3.9	2.45
17	子育て支援施設の整備	918	500	356	18	44	54.5	38.8	2.0	4.8	2.23
18	教育・文化施設(小・中学校、文化会館など)の整備	918	430	426	20	42	46.8	46.4	2.2	4.6	2.16
19	スポーツ施設(体育館、グラウンドなど)の整備	918	274	527	73	44	29.8	57.4	8.0	4.8	1.95
20	コミュニティ施設(公民館など)の整備	918	240	574	63	41	26.1	62.5	6.9	4.5	1.93

図. 生活環境の重要度について

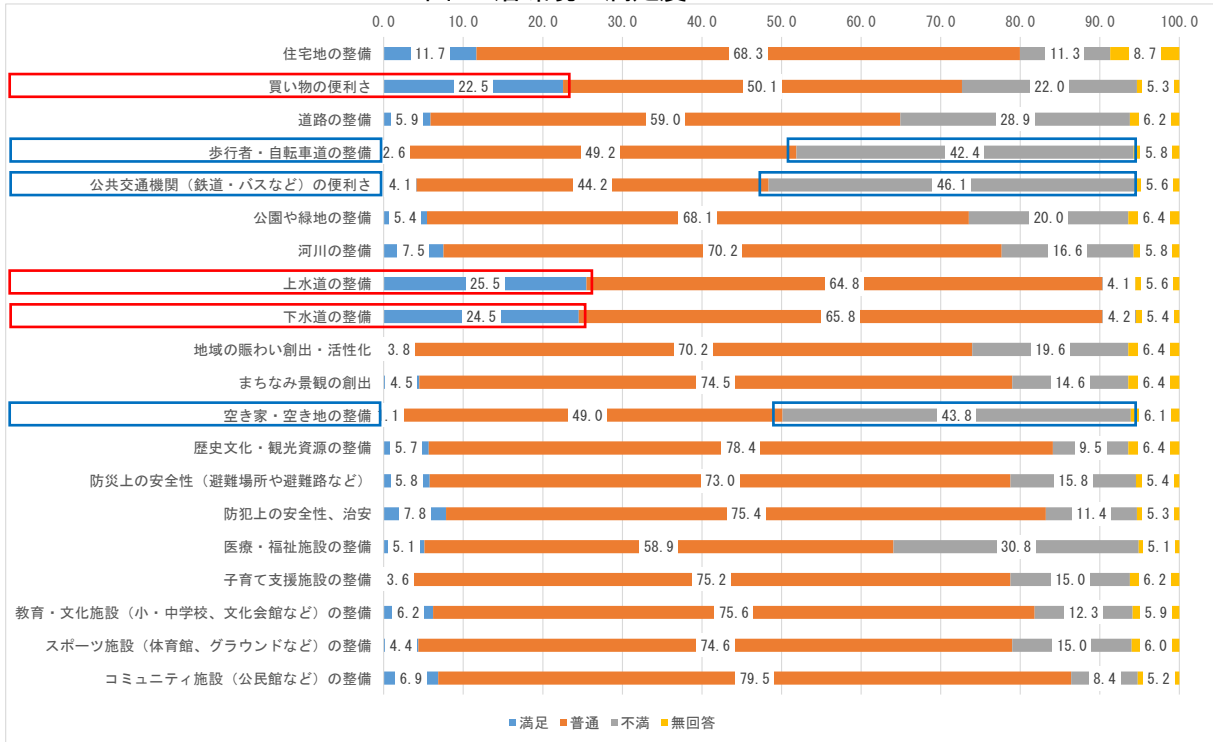


一方、生活環境の満足度については、「上水道の整備」(25.5%)、「下水道の整備」(24.5%)、「買い物の便利さ」(22.5%)の満足度が高く、「公共交通機関(鉄道・バスなど)の便利さ」(46.1%)、「空き家・空き地の整備」(43.8%)、「歩行者・自転車道の整備」(42.4%)の満足度が低くなっています。

表. 生活環境の満足度について

No	単位：件数	回答数	満足	普通	不満	無回答	満足	普通	不満	無回答	平均点
	合計	918	—	—	—	—	—	—	—	—	
1	住宅地の整備	918	107	627	104	80	11.7	68.3	11.3	8.7	1.68
2	買い物の便利さ	918	207	460	202	49	22.5	50.1	22.0	5.3	1.74
3	道路の整備	918	54	542	265	57	5.9	59.0	28.9	6.2	1.51
4	歩行者・自転車道の整備	918	24	452	389	53	2.6	49.2	42.4	5.8	1.37
5	公共交通機関(鉄道・バスなど)の便利さ	918	38	406	423	51	4.1	44.2	46.1	5.6	1.35
6	公園や緑地の整備	918	50	625	184	59	5.4	68.1	20.0	6.4	1.58
7	河川の整備	918	69	644	152	53	7.5	70.2	16.6	5.8	1.65
8	上水道の整備	918	234	595	38	51	25.5	64.8	4.1	5.6	1.93
9	下水道の整備	918	225	604	39	50	24.5	65.8	4.2	5.4	1.92
10	地域の賑わい創出・活性化	918	35	644	180	59	3.8	70.2	19.6	6.4	1.57
11	まちなみ景観の創出	918	41	684	134	59	4.5	74.5	14.6	6.4	1.63
12	空き家・空き地の整備	918	10	450	402	56	1.1	49.0	43.8	6.1	1.33
13	歴史文化・観光資源の整備	918	52	720	87	59	5.7	78.4	9.5	6.4	1.68
14	防災上の安全性(避難場所や避難路など)	918	53	670	145	50	5.8	73.0	15.8	5.4	1.64
15	防犯上の安全性、治安	918	72	692	105	49	7.8	75.4	11.4	5.3	1.71
16	医療・福祉施設の整備	918	47	541	283	47	5.1	58.9	30.8	5.1	1.51
17	子育て支援施設の整備	918	33	690	138	57	3.6	75.2	15.0	6.2	1.62
18	教育・文化施設(小・中学校、文化会館など)の整備	918	57	694	113	54	6.2	75.6	12.3	5.9	1.67
19	スポーツ施設(体育館、グラウンドなど)の整備	918	40	685	138	55	4.4	74.6	15.0	6.0	1.63
20	コミュニティ施設(公民館など)の整備	918	63	730	77	48	6.9	79.5	8.4	5.2	1.73

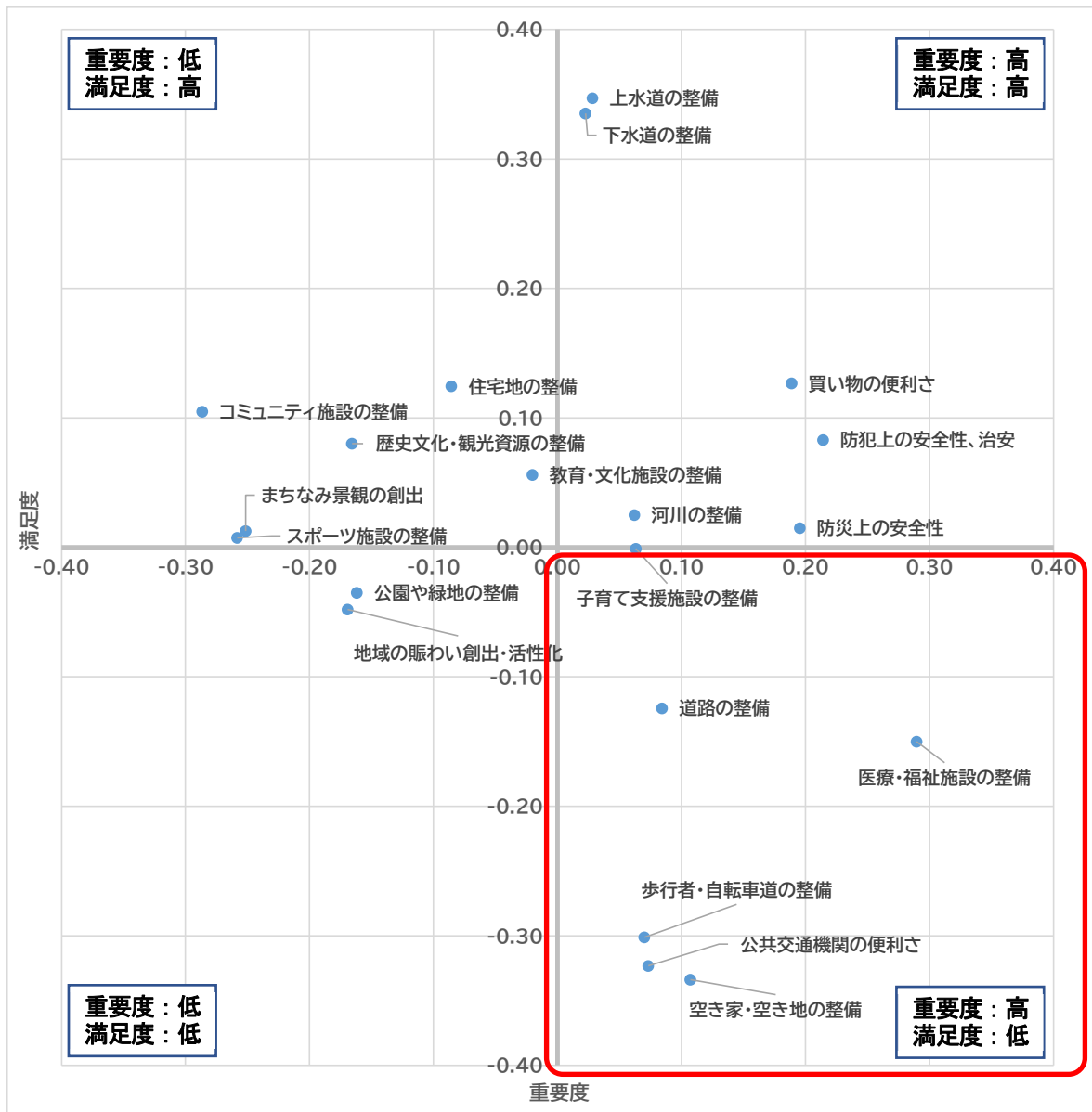
図. 生活環境の満足度について



## ■クロス集計 問 21（重要度）×（満足度）

生活環境の重要度と満足度のクロス集計では、優先的に改善すべき項目（満足度が低く、重要度が高い）として、道路・公共交通に関する「道路の整備」、「歩行者・自転車道の整備」、「公共交通機関の便利さ」、地域の賑わい・景観・文化に関する「空き家・空き地の整備」、施設の整備に関する「医療・福祉施設の整備」が該当しており、道路・公共交通については、すべての項目が含まれています。

図. 生活環境の重要度・満足度について（クロス）



※重要 (+1)、普通 (0)、重要でない (-1) で全体の平均値を算出し、各項目との差分をプロットしたもの

## ■クロス集計 問 21（重要度）（満足度）×年齢、性別、居住地域

生活環境の重要度と満足度について、重要の最も高い年齢・性別・地域、不満の最も高い年齢・性別・地域に着目すると、各項目では下表に示す傾向がうかがえます。

「歩行者・自転車道の整備」では、20歳未満・女性・川西地域がともに重要かつ不満が最も高く、「子育て支援施設の整備」、「教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備」では、30代・女性・神科・豊殿地域がともに重要かつ不満が最も高くなっています。

表. 生活環境の重要度（重要）・満足度（不満）の最も高い年齢・性別・地域

項目	重要度（重要が最も高い）			満足度（不満が最も高い）		
	年齢別	性別	地域別	年齢別	性別	地域別
1 住宅地の整備	20歳未満	女性	上田西部	20代	女性	上田西部
2 買い物の便利さ	20歳未満	女性	上田西部	20歳未満	男性	武石
3 道路の整備	20歳未満	女性	川西	20歳未満	男性	塩田
4 歩行者・自転車道の整備	20歳未満	女性	川西	20歳未満	女性	川西
5 公共交通機関 （鉄道・バスなど）の便利さ	20歳未満	女性	武石	20歳未満	女性	武石
6 公園や緑地の整備	30代	女性	神科・豊殿	30代	男性	神科・豊殿
7 河川の整備	20歳未満	女性	上田城南	60代	男性	真田
8 上水道の整備	20歳未満	女性	真田	30代	男性	塩田
9 下水道の整備	20歳未満	女性	真田	20歳未満	男性	真田
10 地域の賑わい創出・活性化	20歳未満	男性	真田	40代	男性	丸子
11 まちなみ景観の創出	20歳未満	女性	神科・豊殿	40代	男性	上田西部
12 空き家・空き地の整備	20歳未満	女性	武石	70歳以上	男性	武石
13 歴史文化・観光資源の整備	30代	男性	真田	40代	男性	神科・豊殿
14 防災上の安全性 （避難場所や避難路など）	30代	女性	丸子	70歳以上	男性	真田
15 防犯上の安全性、治安	30代	女性	上田中央	30代	女性	神科・豊殿
16 医療・福祉施設の整備	30代	女性	川西	60代	女性	川西
17 子育て支援施設の整備	30代	女性	神科・豊殿	30代	女性	神科・豊殿
18 教育・文化施設 （小・中学校、文化会館など）の整備	30代	女性	神科・豊殿	30代	女性	神科・豊殿
19 スポーツ施設 （体育館、グラウンドなど）の整備	20代	女性	上田西部	20代	女性	川西
20 コミュニティ施設 （公民館など）の整備	20歳未満	女性	塩田	20歳未満	女性	武石

表. 生活環境の満足度について（クロス） その1

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
住宅地の整備	合計	918	40.2	49.0	3.1	7.7	11.7	68.3	11.3	8.7
	1 20歳未満	18	61.1	38.9	0.0	0.0	5.6	88.9	0.0	5.6
	2 20代	70	55.7	34.3	8.6	1.4	17.1	64.3	15.7	2.9
	3 30代	99	43.4	53.5	1.0	2.0	17.2	70.7	10.1	2.0
	4 40代	133	41.4	47.4	6.8	4.5	15.0	72.9	8.3	3.8
	5 50代	164	39.6	51.8	2.4	6.1	8.5	73.2	13.4	4.9
	6 60代	202	44.6	47.5	0.5	7.4	11.4	66.8	12.4	9.4
	7 70歳以上	231	28.6	52.4	3.0	16.0	8.7	61.9	10.8	18.6
	1 男性	396	37.4	51.0	4.0	7.6	11.1	69.2	10.9	8.8
	2 女性	483	42.7	48.0	2.3	7.0	11.8	68.5	12.0	7.7
	1 上田中央地域	169	45.0	50.3	1.2	3.6	15.4	72.8	8.3	3.6
	2 上田西部地域	71	47.9	39.4	4.2	8.5	11.3	62.0	18.3	8.5
	3 上田城南地域	121	42.1	48.8	1.7	7.4	14.9	62.0	14.0	9.1
	4 神科・豊殿地域	103	35.0	56.3	1.0	7.8	13.6	70.9	5.8	9.7
	5 塩田地域	111	36.9	46.8	7.2	9.0	8.1	68.5	12.6	10.8
	6 川西地域	65	40.0	52.3	0.0	7.7	7.7	78.5	9.2	4.6
	7 丸子地域	121	39.7	47.9	4.1	8.3	9.1	69.4	12.4	9.1
	8 真田地域	77	35.1	53.2	2.6	9.1	10.4	64.9	10.4	14.3
	9 武石地域	47	34.0	42.6	8.5	14.9	8.5	66.0	14.9	10.6

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
買い物 の 便 利 さ	合計	918	65.3	27.9	1.3	5.6	22.5	50.1	22.0	5.3
	1 20歳未満	18	83.3	16.7	0.0	0.0	22.2	44.4	27.8	5.6
	2 20代	70	74.3	22.9	2.9	0.0	32.9	45.7	20.0	1.4
	3 30代	99	77.8	19.2	0.0	3.0	35.4	40.4	22.2	2.0
	4 40代	133	65.4	30.8	0.8	3.0	31.6	51.1	15.8	1.5
	5 50代	164	65.9	28.0	0.6	5.5	22.0	54.9	19.5	3.7
	6 60代	202	65.8	26.2	1.5	6.4	18.3	53.0	21.8	6.9
	7 70歳以上	231	55.0	33.3	2.2	9.5	12.6	49.8	27.7	10.0
	1 男性	396	62.9	29.5	2.3	5.3	22.0	49.7	22.5	5.8
	2 女性	483	67.3	26.9	0.6	5.2	23.0	51.6	21.1	4.3
	1 上田中央地域	169	71.0	26.0	0.6	2.4	37.3	49.7	11.2	1.8
	2 上田西部地域	71	74.6	21.1	0.0	4.2	46.5	43.7	4.2	5.6
	3 上田城南地域	121	61.2	32.2	2.5	4.1	29.8	53.7	11.6	5.0
	4 神科・豊殿地域	103	68.0	25.2	0.0	6.8	19.4	52.4	22.3	5.8
	5 塩田地域	111	55.0	35.1	0.9	9.0	10.8	57.7	22.5	9.0
	6 川西地域	65	61.5	35.4	1.5	1.5	16.9	58.5	23.1	1.5
	7 丸子地域	121	62.8	28.9	0.0	8.3	15.7	49.6	28.1	6.6
	8 真田地域	77	66.2	23.4	5.2	5.2	3.9	42.9	44.2	9.1
	9 武石地域	47	70.2	14.9	4.3	10.6	4.3	25.5	68.1	2.1

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
道路の 整 備	合計	918	56.6	36.6	2.1	4.7	5.9	59.0	28.9	6.2
	1 20歳未満	18	72.2	22.2	5.6	0.0	11.1	44.4	38.9	5.6
	2 20代	70	62.9	37.1	0.0	0.0	10.0	64.3	22.9	2.9
	3 30代	99	62.6	36.4	1.0	0.0	11.1	58.6	29.3	1.0
	4 40代	133	57.1	36.8	3.8	2.3	6.8	60.9	29.3	3.0
	5 50代	164	54.3	37.8	3.0	4.9	6.1	52.4	36.6	4.9
	6 60代	202	61.4	33.7	1.0	4.0	3.5	62.9	29.2	4.5
	7 70歳以上	231	48.5	39.0	2.2	10.4	3.5	58.9	23.8	13.9
	1 男性	396	55.1	37.1	2.5	5.3	5.3	52.5	34.1	8.1
	2 女性	483	57.6	37.1	1.7	3.7	6.2	64.8	24.8	4.1
	1 上田中央地域	169	58.0	37.9	1.8	2.4	7.7	66.3	22.5	3.6
	2 上田西部地域	71	59.2	33.8	2.8	4.2	7.0	60.6	26.8	5.6
	3 上田城南地域	121	50.4	43.8	0.8	5.0	8.3	60.3	25.6	5.8
	4 神科・豊殿地域	103	54.4	37.9	1.0	6.8	2.9	61.2	29.1	6.8
	5 塩田地域	111	55.9	36.9	2.7	4.5	4.5	50.5	37.8	7.2
	6 川西地域	65	64.6	30.8	1.5	3.1	7.7	53.8	32.3	6.2
	7 丸子地域	121	55.4	34.7	3.3	6.6	2.5	58.7	31.4	7.4
	8 真田地域	77	59.7	33.8	2.6	3.9	7.8	50.6	32.5	9.1
	9 武石地域	47	48.9	42.6	4.3	4.3	6.4	70.2	21.3	2.1

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
歩道・ 自 転 車 道 の 整 備	合計	918	55.8	36.8	2.6	4.8	2.6	49.2	42.4	5.8
	1 20歳未満	18	94.4	5.6	0.0	0.0	0.0	38.9	55.6	5.6
	2 20代	70	52.9	44.3	1.4	1.4	4.3	54.3	40.0	1.4
	3 30代	99	65.7	34.3	0.0	0.0	1.0	48.5	48.5	2.0
	4 40代	133	57.9	38.3	2.3	1.5	6.0	46.6	44.4	3.0
	5 50代	164	50.0	39.0	5.5	5.5	2.4	49.4	43.9	4.3
	6 60代	202	55.4	38.1	2.0	4.5	1.5	53.5	40.1	5.0
	7 70歳以上	231	52.4	34.6	3.0	10.0	2.2	46.3	39.4	12.1
	1 男性	396	49.2	41.2	3.5	6.1	2.3	49.2	41.4	7.1
	2 女性	483	61.5	33.1	1.9	3.5	3.1	49.7	43.1	4.1
	1 上田中央地域	169	61.5	33.1	3.0	2.4	5.3	47.3	44.4	3.0
	2 上田西部地域	71	62.0	32.4	2.8	2.8	4.2	53.5	38.0	4.2
	3 上田城南地域	121	53.7	38.8	2.5	5.0	3.3	44.6	46.3	5.8
	4 神科・豊殿地域	103	58.3	35.9	0.0	5.8	0.0	50.5	43.7	5.8
	5 塩田地域	111	51.4	42.3	1.8	4.5	1.8	47.7	43.2	7.2
	6 川西地域	65	67.7	29.2	3.1	0.0	4.6	40.0	52.3	3.1
	7 丸子地域	121	47.9	39.7	3.3	9.1	1.7	52.9	38.0	7.4
	8 真田地域	77	53.2	37.7	3.9	5.2	0.0	50.6	41.6	7.8
	9 武石地域	47	46.8	42.6	4.3	6.4	2.1	57.4	31.9	8.5



表. 生活環境の満足度について（クロス） その2

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
（鉄道・バスなど）の 利便さ	合計	918	57.5	34.3	3.8	4.4	4.1	44.2	46.1	5.6
	1 20歳未満	18	72.2	22.2	5.6	0.0	5.6	11.1	77.8	5.6
	2 20代	70	44.3	47.1	8.6	0.0	2.9	48.6	47.1	1.4
	3 30代	99	50.5	41.4	8.1	0.0	7.1	44.4	46.5	2.0
	4 40代	133	61.7	33.1	4.5	0.8	4.5	44.4	48.1	3.0
	5 50代	164	61.0	29.9	3.7	5.5	4.3	40.2	50.0	5.5
	6 60代	202	62.4	31.2	2.5	4.0	3.5	46.5	46.5	3.5
	7 70歳以上	231	54.1	35.1	1.3	9.5	3.5	46.3	38.5	11.7
	1 男性	396	53.8	37.9	4.0	4.3	3.5	49.5	40.9	6.1
	2 女性	483	60.0	32.3	3.5	4.1	5.0	40.6	49.9	4.6
	1 上田中央地域	169	52.7	37.9	6.5	3.0	7.7	54.4	34.3	3.6
	2 上田西部地域	71	49.3	46.5	1.4	2.8	8.5	57.7	28.2	5.6
	3 上田城南地域	121	51.2	41.3	3.3	4.1	6.6	44.6	43.0	5.8
	4 神科・豊殿地域	103	64.1	29.1	1.9	4.9	1.9	39.8	53.4	4.9
5 塩田地域	111	58.6	33.3	4.5	3.6	1.8	46.8	45.0	6.3	
6 川西地域	65	58.5	38.5	1.5	1.5	3.1	30.8	61.5	4.6	
7 丸子地域	121	60.3	28.1	2.5	9.1	0.8	47.1	44.6	7.4	
8 真田地域	77	64.9	26.0	6.5	2.6	2.6	39.0	51.9	6.5	
9 武石地域	47	72.3	19.1	4.3	4.3	0.0	14.9	83.0	2.1	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
公園や 緑地の 整備	合計	918	35.7	55.1	4.6	4.6	5.4	68.1	20.0	6.4
	1 20歳未満	18	38.9	55.6	5.6	0.0	5.6	66.7	22.2	5.6
	2 20代	70	45.7	51.4	2.9	0.0	8.6	67.1	22.9	1.4
	3 30代	99	50.5	41.4	7.1	1.0	9.1	61.6	28.3	1.0
	4 40代	133	39.8	54.1	3.8	2.3	9.0	66.9	20.3	3.8
	5 50代	164	27.4	59.8	7.9	4.9	4.3	72.0	18.3	5.5
	6 60代	202	35.1	58.4	1.5	5.0	3.5	72.3	17.8	6.4
	7 70歳以上	231	30.3	56.3	4.8	8.7	3.5	65.4	18.6	12.6
	1 男性	396	32.6	54.8	6.6	6.1	4.3	64.4	22.5	8.8
	2 女性	483	38.1	55.9	2.9	3.1	6.4	72.0	17.6	3.9
	1 上田中央地域	169	43.2	49.7	4.7	2.4	4.7	72.8	20.1	2.4
	2 上田西部地域	71	42.3	50.7	4.2	2.8	12.7	64.8	16.9	5.6
	3 上田城南地域	121	33.1	57.9	4.1	5.0	8.3	66.9	19.8	5.0
	4 神科・豊殿地域	103	43.7	46.6	2.9	6.8	4.9	58.3	31.1	5.8
5 塩田地域	111	34.2	57.7	5.4	2.7	4.5	70.3	18.0	7.2	
6 川西地域	65	32.3	58.5	6.2	3.1	3.1	73.8	15.4	7.7	
7 丸子地域	121	30.6	57.0	4.1	8.3	3.3	68.6	19.0	9.1	
8 真田地域	77	26.0	66.2	2.6	5.2	2.6	70.1	15.6	11.7	
9 武石地域	47	21.3	68.1	6.4	4.3	8.5	66.0	19.1	6.4	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
河川の 整備	合計	918	55.0	37.9	2.5	4.6	7.5	70.2	16.6	5.8
	1 20歳未満	18	83.3	11.1	5.6	0.0	22.2	55.6	16.7	5.6
	2 20代	70	54.3	41.4	4.3	0.0	10.0	78.6	10.0	1.4
	3 30代	99	64.6	32.3	3.0	0.0	11.1	76.8	12.1	0.0
	4 40代	133	55.6	36.8	4.5	3.0	9.0	72.2	15.8	3.0
	5 50代	164	50.6	43.3	1.2	4.9	6.1	74.4	14.6	4.9
	6 60代	202	55.4	38.1	1.0	5.4	5.0	67.3	21.3	6.4
	7 70歳以上	231	51.5	37.7	2.6	8.2	6.1	64.5	18.2	11.3
	1 男性	396	54.3	36.4	3.5	5.8	5.6	67.9	19.9	6.6
	2 女性	483	55.5	39.5	1.7	3.3	8.9	72.3	14.3	4.6
	1 上田中央地域	169	57.4	36.1	4.1	2.4	6.5	74.6	16.0	3.0
	2 上田西部地域	71	53.5	42.3	0.0	4.2	12.7	70.4	11.3	5.6
	3 上田城南地域	121	68.6	25.6	2.5	3.3	10.7	67.8	18.2	3.3
	4 神科・豊殿地域	103	51.5	40.8	1.9	5.8	8.7	72.8	13.6	4.9
5 塩田地域	111	46.8	45.0	2.7	5.4	5.4	66.7	18.9	9.0	
6 川西地域	65	47.7	47.7	1.5	3.1	7.7	73.8	13.8	4.6	
7 丸子地域	121	54.5	33.9	2.5	9.1	2.5	71.9	17.4	8.3	
8 真田地域	77	55.8	37.7	2.6	3.9	5.2	63.6	23.4	7.8	
9 武石地域	47	53.2	42.6	2.1	2.1	14.9	59.6	19.1	6.4	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
上水道の 整備	合計	918	51.4	41.7	2.2	4.7	25.5	64.8	4.1	5.6
	1 20歳未満	18	61.1	33.3	5.6	0.0	33.3	55.6	5.6	5.6
	2 20代	70	54.3	44.3	1.4	0.0	24.3	71.4	2.9	1.4
	3 30代	99	58.6	36.4	5.1	0.0	24.2	69.7	6.1	0.0
	4 40代	133	51.9	43.6	1.5	3.0	21.8	69.2	5.3	3.8
	5 50代	164	43.9	49.4	1.8	4.9	23.2	68.3	4.3	4.3
	6 60代	202	47.0	47.5	0.5	5.0	23.3	67.8	3.5	5.4
	7 70歳以上	231	55.8	32.0	3.0	9.1	31.2	54.1	3.5	11.3
	1 男性	396	50.8	40.2	3.0	6.1	26.8	61.1	5.6	6.6
	2 女性	483	51.6	43.9	1.4	3.1	24.6	68.3	3.1	3.9
	1 上田中央地域	169	53.8	40.8	2.4	3.0	29.0	66.9	1.8	2.4
	2 上田西部地域	71	50.7	45.1	1.4	2.8	28.2	62.0	5.6	4.2
	3 上田城南地域	121	47.9	44.6	3.3	4.1	24.8	66.9	4.1	4.1
	4 神科・豊殿地域	103	53.4	38.8	1.9	5.8	26.2	65.0	3.9	4.9
5 塩田地域	111	49.5	41.4	4.5	4.5	14.4	71.2	7.2	7.2	
6 川西地域	65	44.6	50.8	0.0	4.6	27.7	61.5	4.6	6.2	
7 丸子地域	121	52.9	38.0	1.7	7.4	25.6	64.5	3.3	6.6	
8 真田地域	77	58.4	36.4	0.0	5.2	24.7	61.0	5.2	9.1	
9 武石地域	47	51.1	40.4	4.3	4.3	40.4	48.9	4.3	6.4	

表. 生活環境の満足度について（クロス） その3

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
下水道の整備	合計	918	50.9	42.3	2.2	4.7	24.5	65.8	4.2	5.4
	1 20歳未満	18	61.1	33.3	5.6	0.0	33.3	55.6	5.6	5.6
	2 20代	70	52.9	45.7	1.4	0.0	21.4	74.3	2.9	1.4
	3 30代	99	56.6	38.4	5.1	0.0	24.2	73.7	2.0	0.0
	4 40代	133	52.6	42.9	2.3	2.3	19.5	72.2	5.3	3.0
	5 50代	164	43.9	50.0	1.8	4.3	22.0	70.7	3.0	4.3
	6 60代	202	47.0	48.0	0.5	4.5	21.3	68.3	5.4	5.0
	7 70歳以上	231	54.5	32.5	2.6	10.4	32.0	51.5	4.8	11.7
	1 男性	396	50.5	40.2	2.8	6.6	24.0	63.1	5.8	7.1
	2 女性	483	51.3	44.3	1.7	2.7	24.4	69.2	3.1	3.3
	1 上田中央地域	169	52.7	42.6	2.4	2.4	27.8	67.5	2.4	2.4
	2 上田西部地域	71	52.1	43.7	1.4	2.8	26.8	63.4	5.6	4.2
	3 上田城南地域	121	47.1	45.5	3.3	4.1	24.8	66.9	5.0	3.3
	4 神科・豊殿地域	103	51.5	39.8	1.9	6.8	23.3	67.0	3.9	5.8
5 塩田地域	111	45.0	44.1	4.5	6.3	11.7	74.8	4.5	9.0	
6 川西地域	65	46.2	50.8	0.0	3.1	26.2	67.7	1.5	4.6	
7 丸子地域	121	52.1	38.8	1.7	7.4	26.4	64.5	2.5	6.6	
8 真田地域	77	59.7	36.4	0.0	3.9	24.7	55.8	11.7	7.8	
9 武石地域	47	59.6	34.0	4.3	2.1	40.4	48.9	6.4	4.3	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
地域の賑わい創出・活性化	合計	918	36.4	52.0	6.2	5.4	3.8	70.2	19.6	6.4
	1 20歳未満	18	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	77.8	16.7	5.6
	2 20代	70	47.1	44.3	7.1	1.4	4.3	75.7	17.1	2.9
	3 30代	99	44.4	51.5	4.0	0.0	7.1	68.7	24.2	0.0
	4 40代	133	42.1	48.1	7.5	2.3	2.3	65.4	28.6	3.8
	5 50代	164	32.9	52.4	9.8	4.9	4.9	72.6	17.7	4.9
	6 60代	202	36.1	56.9	2.5	4.5	2.5	73.8	18.8	5.0
	7 70歳以上	231	26.0	54.5	7.4	12.1	3.9	66.7	15.2	14.3
	1 男性	396	38.1	47.7	8.1	6.1	4.3	67.7	20.5	7.6
	2 女性	483	35.8	54.9	5.0	4.3	3.5	72.5	19.5	4.6
	1 上田中央地域	169	46.7	45.0	5.9	2.4	5.3	71.0	21.3	2.4
	2 上田西部地域	71	31.0	57.7	7.0	4.2	4.2	71.8	18.3	5.6
	3 上田城南地域	121	28.1	59.5	7.4	5.0	3.3	71.1	19.0	6.6
	4 神科・豊殿地域	103	35.9	52.4	5.8	5.8	2.9	69.9	21.4	5.8
5 塩田地域	111	31.5	59.5	4.5	4.5	3.6	70.3	18.0	8.1	
6 川西地域	65	33.8	56.9	4.6	4.6	3.1	70.8	21.5	4.6	
7 丸子地域	121	37.2	47.1	6.6	9.1	2.5	66.1	23.1	8.3	
8 真田地域	77	46.8	41.6	6.5	5.2	5.2	70.1	15.6	9.1	
9 武石地域	47	29.8	59.6	4.3	6.4	4.3	72.3	12.8	10.6	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
まちなみ景観の整備	合計	918	29.3	59.2	6.8	4.8	4.5	74.5	14.6	6.4
	1 20歳未満	18	44.4	50.0	5.6	0.0	11.1	83.3	0.0	5.6
	2 20代	70	37.1	51.4	11.4	0.0	15.7	68.6	14.3	1.4
	3 30代	99	31.3	61.6	7.1	0.0	9.1	76.8	13.1	1.0
	4 40代	133	26.3	58.6	12.8	2.3	1.5	78.2	16.5	3.8
	5 50代	164	29.9	59.8	6.1	4.3	2.4	76.8	16.5	4.3
	6 60代	202	30.7	61.9	3.0	4.5	2.5	76.2	15.8	5.4
	7 70歳以上	231	25.1	58.9	5.6	10.4	3.5	69.7	12.6	14.3
	1 男性	396	28.5	57.1	8.6	5.8	3.8	73.2	15.7	7.3
	2 女性	483	30.4	60.7	5.6	3.3	5.2	76.4	13.7	4.8
	1 上田中央地域	169	32.5	55.6	9.5	2.4	5.3	78.1	13.6	3.0
	2 上田西部地域	71	32.4	57.7	5.6	4.2	5.6	69.0	19.7	5.6
	3 上田城南地域	121	30.6	60.3	5.0	4.1	3.3	75.2	16.5	5.0
	4 神科・豊殿地域	103	33.0	56.3	5.8	4.9	3.9	72.8	18.4	4.9
5 塩田地域	111	24.3	64.9	5.4	5.4	0.0	82.0	9.9	8.1	
6 川西地域	65	32.3	56.9	7.7	3.1	3.1	78.5	13.8	4.6	
7 丸子地域	121	27.3	57.0	6.6	9.1	3.3	71.9	15.7	9.1	
8 真田地域	77	27.3	63.6	5.2	3.9	7.8	66.2	14.3	11.7	
9 武石地域	47	19.1	66.0	10.6	4.3	8.5	78.7	6.4	6.4	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
空き家・空き地の対策	合計	918	60.3	31.4	3.6	4.7	1.1	49.0	43.8	6.1
	1 20歳未満	18	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	50.0	44.4	5.6
	2 20代	70	51.4	38.6	10.0	0.0	2.9	67.1	27.1	2.9
	3 30代	99	56.6	39.4	4.0	0.0	1.0	58.6	40.4	0.0
	4 40代	133	56.4	37.6	4.5	1.5	1.5	51.9	42.1	4.5
	5 50代	164	61.6	29.3	4.3	4.9	1.2	48.8	45.1	4.9
	6 60代	202	64.4	30.2	1.0	4.5	0.5	49.5	46.0	4.0
	7 70歳以上	231	61.5	26.0	2.6	10.0	0.9	37.2	48.5	13.4
	1 男性	396	59.1	31.6	3.5	5.8	1.8	47.5	43.9	6.8
	2 女性	483	60.9	32.1	3.7	3.3	0.6	50.9	43.5	5.0
	1 上田中央地域	169	56.2	36.1	4.7	3.0	0.6	59.8	36.7	3.0
	2 上田西部地域	71	57.7	36.6	1.4	4.2	0.0	52.1	40.8	7.0
	3 上田城南地域	121	62.8	30.6	3.3	3.3	0.8	48.8	44.6	5.8
	4 神科・豊殿地域	103	54.4	36.9	2.9	5.8	1.0	48.5	45.6	4.9
5 塩田地域	111	64.9	24.3	4.5	6.3	0.9	40.5	50.5	8.1	
6 川西地域	65	61.5	35.4	3.1	0.0	0.0	46.2	49.2	4.6	
7 丸子地域	121	61.2	26.4	5.0	7.4	2.5	47.9	42.1	7.4	
8 真田地域	77	62.3	32.5	0.0	5.2	2.6	45.5	44.2	7.8	
9 武石地域	47	78.7	17.0	2.1	2.1	0.0	34.0	59.6	6.4	

表. 生活環境の満足度について（クロス） その4

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
歴史文化・観光資源の整備	合計	918	36.6	52.3	6.0	5.1	5.7	78.4	9.5	6.4
	1 20歳未満	18	33.3	55.6	11.1	0.0	11.1	77.8	5.6	5.6
	2 20代	70	40.0	50.0	8.6	1.4	11.4	80.0	5.7	2.9
	3 30代	99	44.4	50.5	5.1	0.0	12.1	76.8	11.1	0.0
	4 40代	133	38.3	52.6	6.8	2.3	5.3	80.5	11.3	3.0
	5 50代	164	34.8	51.8	9.1	4.3	5.5	81.1	9.1	4.3
	6 60代	202	39.1	52.0	3.5	5.4	3.5	80.7	9.4	6.4
	7 70歳以上	231	30.7	53.7	4.8	10.8	3.0	73.6	9.5	13.9
	1 男性	396	39.4	46.0	8.1	6.6	4.8	77.5	10.6	7.1
	2 女性	483	34.6	57.3	4.6	3.5	6.4	81.0	7.9	4.8
	1 上田中央地域	169	43.8	46.2	7.7	2.4	7.1	79.9	10.1	3.0
	2 上田西部地域	71	40.8	50.7	4.2	4.2	5.6	78.9	9.9	5.6
	3 上田城南地域	121	27.3	60.3	8.3	4.1	2.5	78.5	12.4	6.6
4 神科・豊殿地域	103	39.8	46.6	6.8	6.8	4.9	76.7	12.6	5.8	
5 塩田地域	111	42.3	48.6	3.6	5.4	10.8	73.9	7.2	8.1	
6 川西地域	65	27.7	61.5	7.7	3.1	3.1	81.5	9.2	6.2	
7 丸子地域	121	31.4	53.7	5.8	9.1	6.6	74.4	9.9	9.1	
8 真田地域	77	45.5	48.1	1.3	5.2	6.5	79.2	6.5	7.8	
9 武石地域	47	25.5	63.8	6.4	4.3	0.0	89.4	6.4	4.3	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
(避難場所や避難路など)	合計	918	66.2	28.8	0.8	4.2	5.8	73.0	15.8	5.4
	1 20歳未満	18	72.2	27.8	0.0	0.0	5.6	83.3	5.6	5.6
	2 20代	70	70.0	27.1	1.4	1.4	5.7	81.4	10.0	2.9
	3 30代	99	78.8	20.2	0.0	1.0	10.1	75.8	12.1	2.0
	4 40代	133	64.7	32.3	0.8	2.3	6.8	75.9	15.0	2.3
	5 50代	164	65.2	29.3	1.2	4.3	6.1	72.6	15.9	5.5
	6 60代	202	65.3	30.2	0.5	4.0	3.0	76.2	16.3	4.5
	7 70歳以上	231	61.5	29.4	0.9	8.2	5.6	64.5	19.5	10.4
	1 男性	396	64.6	29.3	1.0	5.1	5.1	73.0	15.9	6.1
	2 女性	483	68.1	28.0	0.6	3.3	6.2	74.7	14.9	4.1
	1 上田中央地域	169	68.6	28.4	0.6	2.4	6.5	76.3	14.2	3.0
	2 上田西部地域	71	64.8	32.4	0.0	2.8	7.0	80.3	8.5	4.2
	3 上田城南地域	121	63.6	28.9	1.7	5.8	5.8	73.6	14.0	6.6
4 神科・豊殿地域	103	68.9	25.2	0.0	5.8	6.8	71.8	16.5	4.9	
5 塩田地域	111	60.4	34.2	1.8	3.6	3.6	76.6	13.5	6.3	
6 川西地域	65	66.2	32.3	0.0	1.5	6.2	75.4	16.9	1.5	
7 丸子地域	121	71.9	19.8	0.8	7.4	4.1	66.9	21.5	7.4	
8 真田地域	77	67.5	28.6	1.3	2.6	6.5	61.0	24.7	7.8	
9 武石地域	47	59.6	38.3	0.0	2.1	8.5	76.6	10.6	4.3	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
防犯上の安全性、治安	合計	918	67.5	27.6	0.4	4.5	7.8	75.4	11.4	5.3
	1 20歳未満	18	77.8	16.7	5.6	0.0	16.7	66.7	11.1	5.6
	2 20代	70	77.1	21.4	0.0	1.4	14.3	77.1	5.7	2.9
	3 30代	99	80.8	18.2	0.0	1.0	15.2	69.7	14.1	1.0
	4 40代	133	71.4	26.3	0.0	2.3	12.8	70.7	13.5	3.0
	5 50代	164	61.6	32.9	0.6	4.9	6.1	77.4	11.6	4.9
	6 60代	202	69.8	26.7	0.0	3.5	2.5	80.2	13.9	3.5
	7 70歳以上	231	58.0	32.0	0.9	9.1	4.8	75.3	8.7	11.3
	1 男性	396	65.2	28.8	0.5	5.6	6.6	77.0	10.1	6.3
	2 女性	483	69.4	26.9	0.4	3.3	8.1	76.6	11.8	3.5
	1 上田中央地域	169	73.4	23.1	0.6	3.0	8.3	78.1	10.7	3.0
	2 上田西部地域	71	66.2	29.6	0.0	4.2	12.7	73.2	8.5	5.6
	3 上田城南地域	121	69.4	25.6	0.0	5.0	3.3	77.7	14.0	5.0
4 神科・豊殿地域	103	71.8	22.3	1.0	4.9	9.7	70.9	15.5	3.9	
5 塩田地域	111	62.2	32.4	0.9	4.5	6.3	73.9	13.5	6.3	
6 川西地域	65	69.2	29.2	0.0	1.5	3.1	83.1	10.8	3.1	
7 丸子地域	121	65.3	27.3	0.0	7.4	9.1	76.0	8.3	6.6	
8 真田地域	77	63.6	31.2	0.0	5.2	9.1	67.5	13.0	10.4	
9 武石地域	47	59.6	36.2	2.1	2.1	8.5	78.7	8.5	4.3	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
医療・福祉施設の整備	合計	918	75.3	20.3	0.5	3.9	5.1	58.9	30.8	5.1
	1 20歳未満	18	66.7	33.3	0.0	0.0	11.1	66.7	16.7	5.6
	2 20代	70	72.9	25.7	0.0	1.4	10.0	68.6	18.6	2.9
	3 30代	99	81.8	18.2	0.0	0.0	8.1	58.6	33.3	0.0
	4 40代	133	73.7	24.8	0.0	1.5	6.8	58.6	31.6	3.0
	5 50代	164	73.8	20.7	1.2	4.3	4.3	57.3	32.9	5.5
	6 60代	202	80.7	14.9	0.5	4.0	4.5	55.9	35.1	4.5
	7 70歳以上	231	71.0	20.3	0.9	7.8	2.2	59.3	29.0	9.5
	1 男性	396	73.7	21.5	0.5	4.3	4.3	61.1	28.8	5.8
	2 女性	483	76.2	19.9	0.6	3.3	5.8	58.4	32.1	3.7
	1 上田中央地域	169	74.0	22.5	1.2	2.4	9.5	58.0	29.6	3.0
	2 上田西部地域	71	71.8	25.4	0.0	2.8	4.2	60.6	29.6	5.6
	3 上田城南地域	121	71.9	23.1	0.8	4.1	1.7	56.2	38.0	4.1
4 神科・豊殿地域	103	78.6	16.5	0.0	4.9	5.8	60.2	29.1	4.9	
5 塩田地域	111	78.4	18.0	0.9	2.7	1.8	58.6	33.3	6.3	
6 川西地域	65	81.5	18.5	0.0	0.0	1.5	52.3	43.1	3.1	
7 丸子地域	121	71.1	19.8	0.0	9.1	7.4	68.6	17.4	6.6	
8 真田地域	77	76.6	19.5	1.3	2.6	7.8	46.8	37.7	7.8	
9 武石地域	47	78.7	19.1	0.0	2.1	2.1	68.1	25.5	4.3	

表. 生活環境の満足度について（クロス） その5

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
子育て支援施設の整備	合計	918	54.5	38.8	2.0	4.8	3.6	75.2	15.0	6.2
	1 20歳未満	18	66.7	33.3	0.0	0.0	11.1	66.7	16.7	5.6
	2 20代	70	65.7	32.9	0.0	1.4	4.3	71.4	21.4	2.9
	3 30代	99	71.7	28.3	0.0	0.0	5.1	64.6	29.3	1.0
	4 40代	133	56.4	39.1	2.3	2.3	7.5	77.4	12.0	3.0
	5 50代	164	42.1	47.6	5.5	4.9	2.4	81.7	11.0	4.9
	6 60代	202	57.4	38.1	1.0	3.5	1.5	80.7	13.9	4.0
	7 70歳以上	231	47.6	39.8	1.7	10.8	2.6	70.6	12.6	14.3
	1 男性	396	50.5	41.2	2.5	5.8	3.3	76.0	13.9	6.8
	2 女性	483	57.1	37.5	1.7	3.7	4.1	75.4	15.5	5.0
	1 上田中央地域	169	53.3	39.6	4.7	2.4	4.7	76.9	14.8	3.6
	2 上田西部地域	71	54.9	38.0	2.8	4.2	7.0	74.6	11.3	7.0
	3 上田城南地域	121	50.4	43.0	2.5	4.1	0.8	79.3	15.7	4.1
4 神科・豊殿地域	103	66.0	28.2	0.0	5.8	5.8	68.0	21.4	4.9	
5 塩田地域	111	55.9	36.9	1.8	5.4	2.7	74.8	14.4	8.1	
6 川西地域	65	52.3	43.1	1.5	3.1	3.1	73.8	18.5	4.6	
7 丸子地域	121	55.4	36.4	0.8	7.4	2.5	75.2	14.9	7.4	
8 真田地域	77	49.4	44.2	1.3	5.2	3.9	76.6	9.1	10.4	
9 武石地域	47	55.3	40.4	0.0	4.3	2.1	78.7	12.8	6.4	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
（小・中学校、教育・文化施設、文化会館など）の整備	合計	918	46.8	46.4	2.2	4.6	6.2	75.6	12.3	5.9
	1 20歳未満	18	38.9	55.6	5.6	0.0	11.1	66.7	16.7	5.6
	2 20代	70	54.3	41.4	2.9	1.4	12.9	74.3	10.0	2.9
	3 30代	99	64.6	34.3	1.0	0.0	8.1	69.7	22.2	0.0
	4 40代	133	48.9	46.6	2.3	2.3	8.3	69.9	18.0	3.8
	5 50代	164	37.2	53.0	5.5	4.3	4.9	82.3	7.9	4.9
	6 60代	202	47.5	48.5	0.5	3.5	3.5	81.2	11.9	3.5
	7 70歳以上	231	42.9	45.5	1.3	10.4	5.2	72.7	8.7	13.4
	1 男性	396	42.2	49.5	2.5	5.8	6.1	77.8	9.6	6.6
	2 女性	483	50.1	44.5	2.1	3.3	6.6	74.3	14.5	4.6
	1 上田中央地域	169	46.2	47.9	3.6	2.4	8.3	78.1	10.7	3.0
	2 上田西部地域	71	47.9	49.3	0.0	2.8	5.6	73.2	15.5	5.6
	3 上田城南地域	121	48.8	44.6	2.5	4.1	1.7	80.2	14.0	4.1
4 神科・豊殿地域	103	60.2	31.1	2.9	5.8	5.8	68.9	20.4	4.9	
5 塩田地域	111	46.8	45.0	2.7	5.4	5.4	75.7	10.8	8.1	
6 川西地域	65	41.5	49.2	6.2	3.1	4.6	72.3	18.5	4.6	
7 丸子地域	121	47.1	44.6	0.8	7.4	8.3	75.2	9.1	7.4	
8 真田地域	77	42.9	51.9	0.0	5.2	10.4	70.1	10.4	9.1	
9 武石地域	47	34.0	63.8	0.0	2.1	8.5	85.1	0.0	6.4	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
（体育館、グラウンドなど）の整備	合計	918	29.8	57.4	8.0	4.8	4.4	74.6	15.0	6.0
	1 20歳未満	18	27.8	61.1	11.1	0.0	5.6	72.2	16.7	5.6
	2 20代	70	41.4	47.1	10.0	1.4	10.0	67.1	20.0	2.9
	3 30代	99	39.4	51.5	9.1	0.0	4.0	79.8	16.2	0.0
	4 40代	133	30.8	57.9	9.0	2.3	6.0	75.2	16.5	2.3
	5 50代	164	25.0	58.5	12.2	4.3	3.7	75.6	15.2	5.5
	6 60代	202	27.7	64.9	4.0	3.5	2.0	79.2	15.3	3.5
	7 70歳以上	231	27.3	55.0	6.5	11.3	4.3	69.7	11.7	14.3
	1 男性	396	28.0	56.8	9.1	6.1	4.8	73.7	14.9	6.6
	2 女性	483	31.3	58.0	7.5	3.3	3.7	76.2	15.3	4.8
	1 上田中央地域	169	31.4	53.8	12.4	2.4	1.8	74.6	20.7	3.0
	2 上田西部地域	71	33.8	57.7	5.6	2.8	5.6	67.6	19.7	7.0
	3 上田城南地域	121	28.9	62.0	5.0	4.1	2.5	76.0	16.5	5.0
4 神科・豊殿地域	103	31.1	56.3	6.8	5.8	1.9	73.8	19.4	4.9	
5 塩田地域	111	25.2	60.4	8.1	6.3	4.5	78.4	9.0	8.1	
6 川西地域	65	29.2	53.8	13.8	3.1	6.2	67.7	23.1	3.1	
7 丸子地域	121	30.6	57.0	4.1	8.3	4.1	76.9	10.7	8.3	
8 真田地域	77	27.3	61.0	6.5	5.2	9.1	75.3	6.5	9.1	
9 武石地域	47	29.8	61.7	6.4	2.1	12.8	80.9	2.1	4.3	

単位：%		回答数	3	2	1		3	2	1	
			重要	普通	重要でない	無回答	満足	普通	不満	無回答
コミュニティ施設（公民館など）の整備	合計	918	26.1	62.5	6.9	4.5	6.9	79.5	8.4	5.2
	1 20歳未満	18	38.9	44.4	16.7	0.0	22.2	55.6	16.7	5.6
	2 20代	70	24.3	61.4	12.9	1.4	10.0	74.3	12.9	2.9
	3 30代	99	25.3	64.6	10.1	0.0	9.1	82.8	8.1	0.0
	4 40代	133	21.8	67.7	8.3	2.3	8.3	82.0	7.5	2.3
	5 50代	164	22.6	64.6	8.5	4.3	4.9	82.9	7.3	4.9
	6 60代	202	28.7	63.9	4.0	3.5	4.5	82.2	9.9	3.5
	7 70歳以上	231	29.0	57.6	3.5	10.0	6.5	75.3	6.5	11.7
	1 男性	396	24.0	61.4	8.8	5.8	7.1	79.0	7.6	6.3
	2 女性	483	28.0	63.6	5.4	3.1	6.6	80.5	9.1	3.7
	1 上田中央地域	169	26.0	60.9	10.7	2.4	4.1	82.8	10.7	2.4
	2 上田西部地域	71	28.2	66.2	2.8	2.8	9.9	77.5	7.0	5.6
	3 上田城南地域	121	19.8	69.4	6.6	4.1	6.6	81.0	8.3	4.1
4 神科・豊殿地域	103	33.0	57.3	3.9	5.8	6.8	79.6	8.7	4.9	
5 塩田地域	111	22.5	64.0	8.1	5.4	5.4	75.7	11.7	7.2	
6 川西地域	65	27.7	56.9	13.8	1.5	4.6	83.1	10.8	1.5	
7 丸子地域	121	28.1	62.0	2.5	7.4	7.4	78.5	7.4	6.6	
8 真田地域	77	24.7	67.5	2.6	5.2	6.5	76.6	7.8	9.1	
9 武石地域	47	34.0	55.3	8.5	2.1	21.3	74.5	0.0	4.3	

# 7 提案について

## 7-1 問 22 提案について

最後に、あなたが考えるまちの将来像や、今後の「まちづくり」について、アイデアがありましたら、ご自由にお書きください。

自由回答の内容について、テキスト型（文章型）データを統計的に分析するためのソフトウェアである「KH Coder」により、共起ネットワーク（単語が共通に出現する関係を円と線で表示した図）の分析を行いました。

分析の結果、上田市全体では、次のような市民意向が読み取れるとともに、次ページ以降の通り、各地域で関心の強いキーワードが読み取れます。

図. 共起ネットワーク（全体）

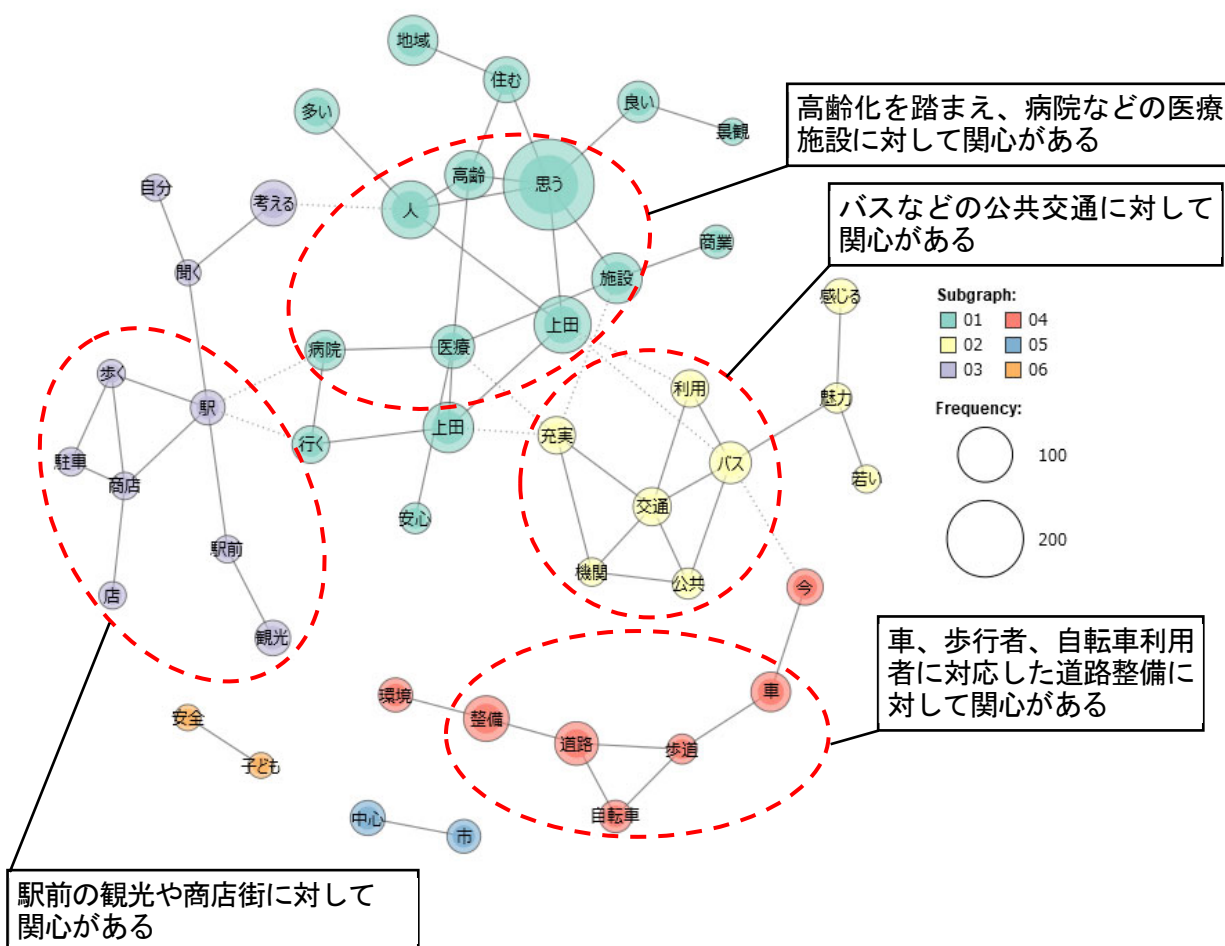


図. 共起ネットワーク（上田中央地域）

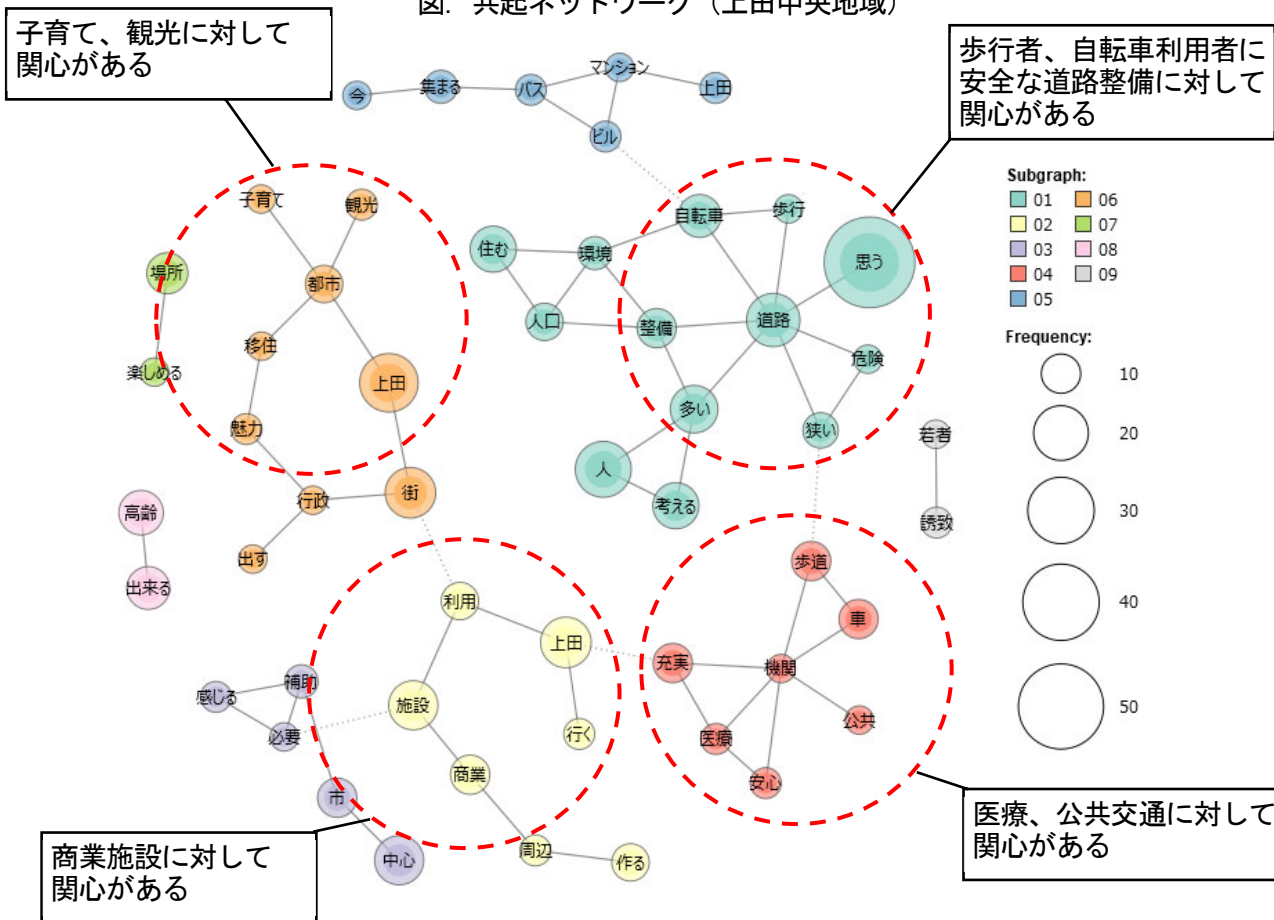


図. 共起ネットワーク（上田西部地域）

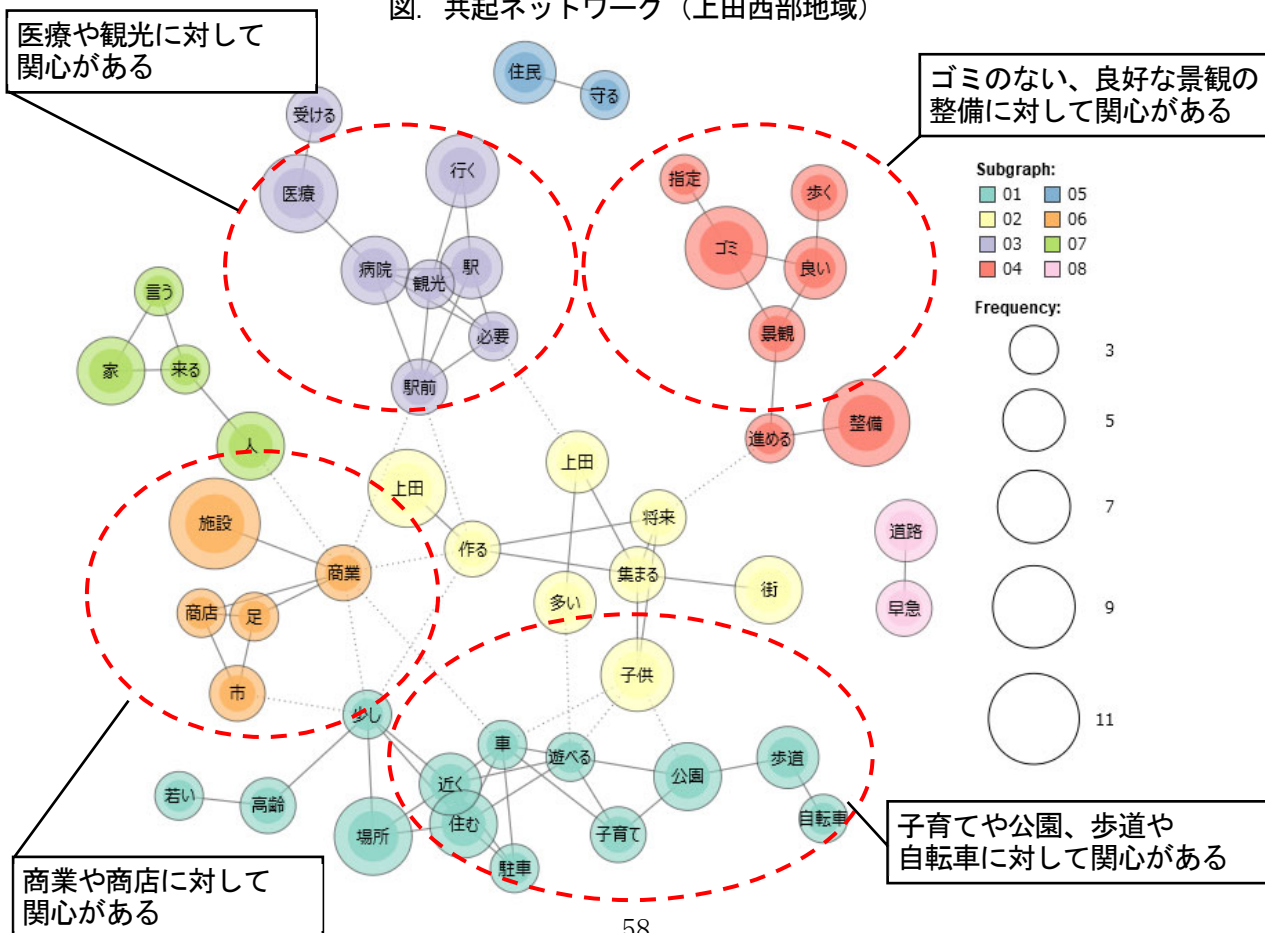


図. 共起ネットワーク（上田城南地域）

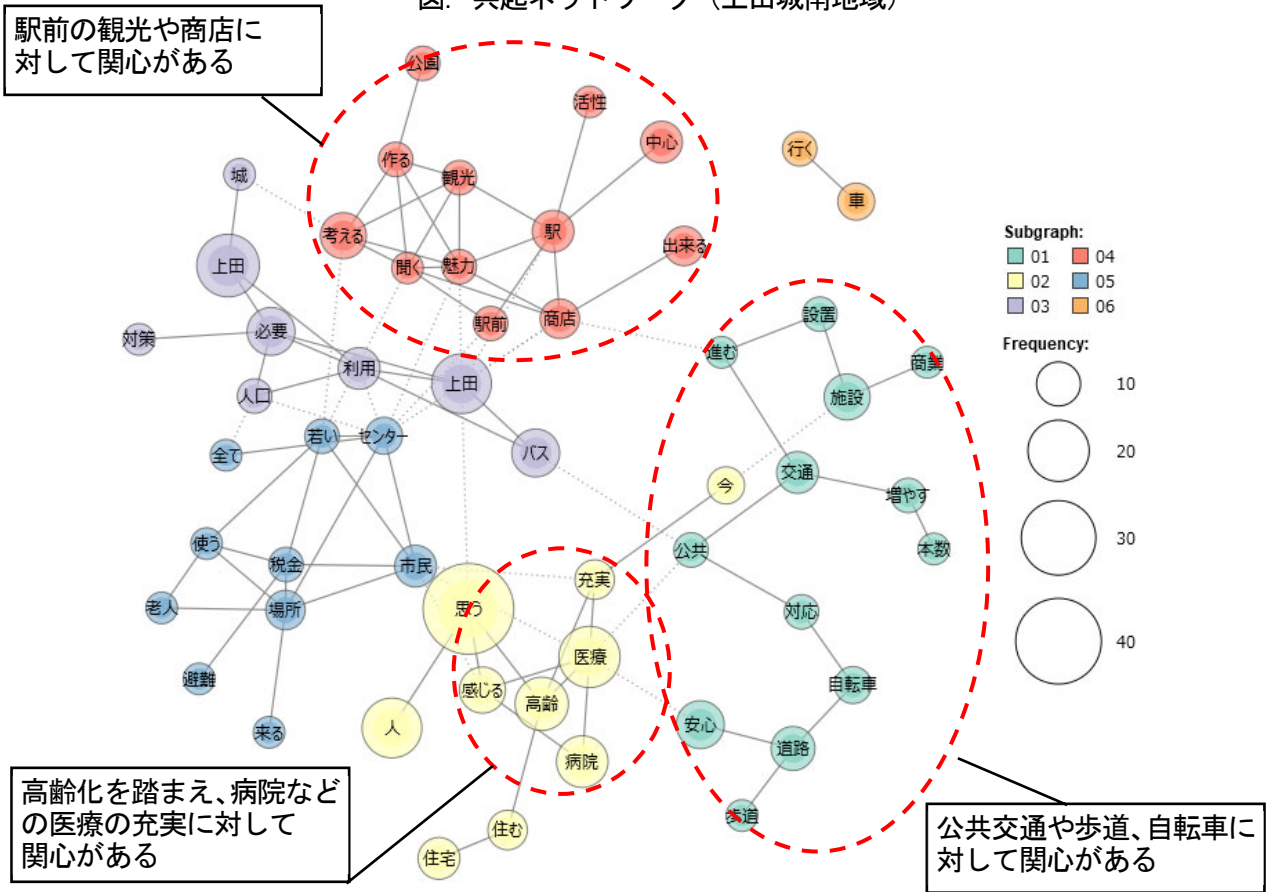


図. 共起ネットワーク（神科・豊殿地域）

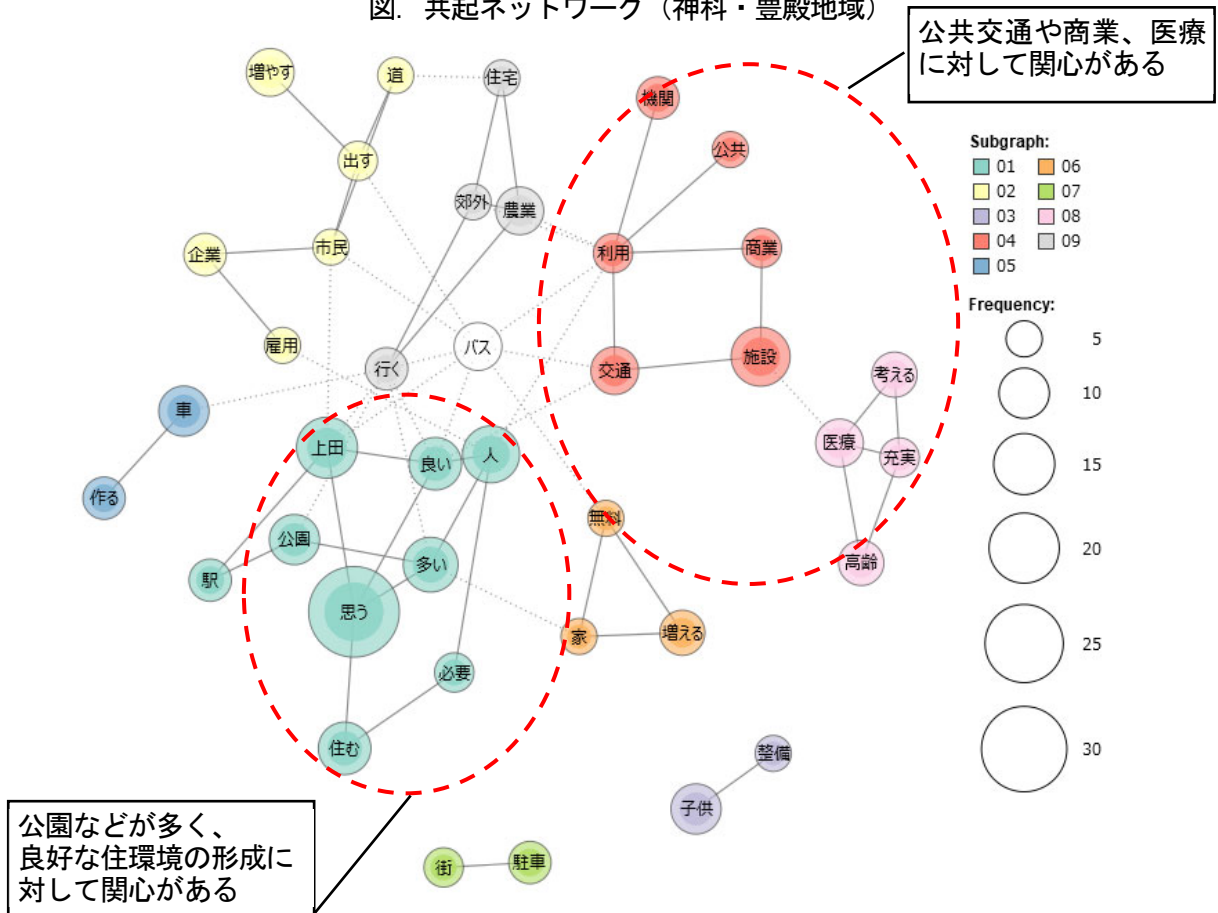


図. 共起ネットワーク (塩田地域)

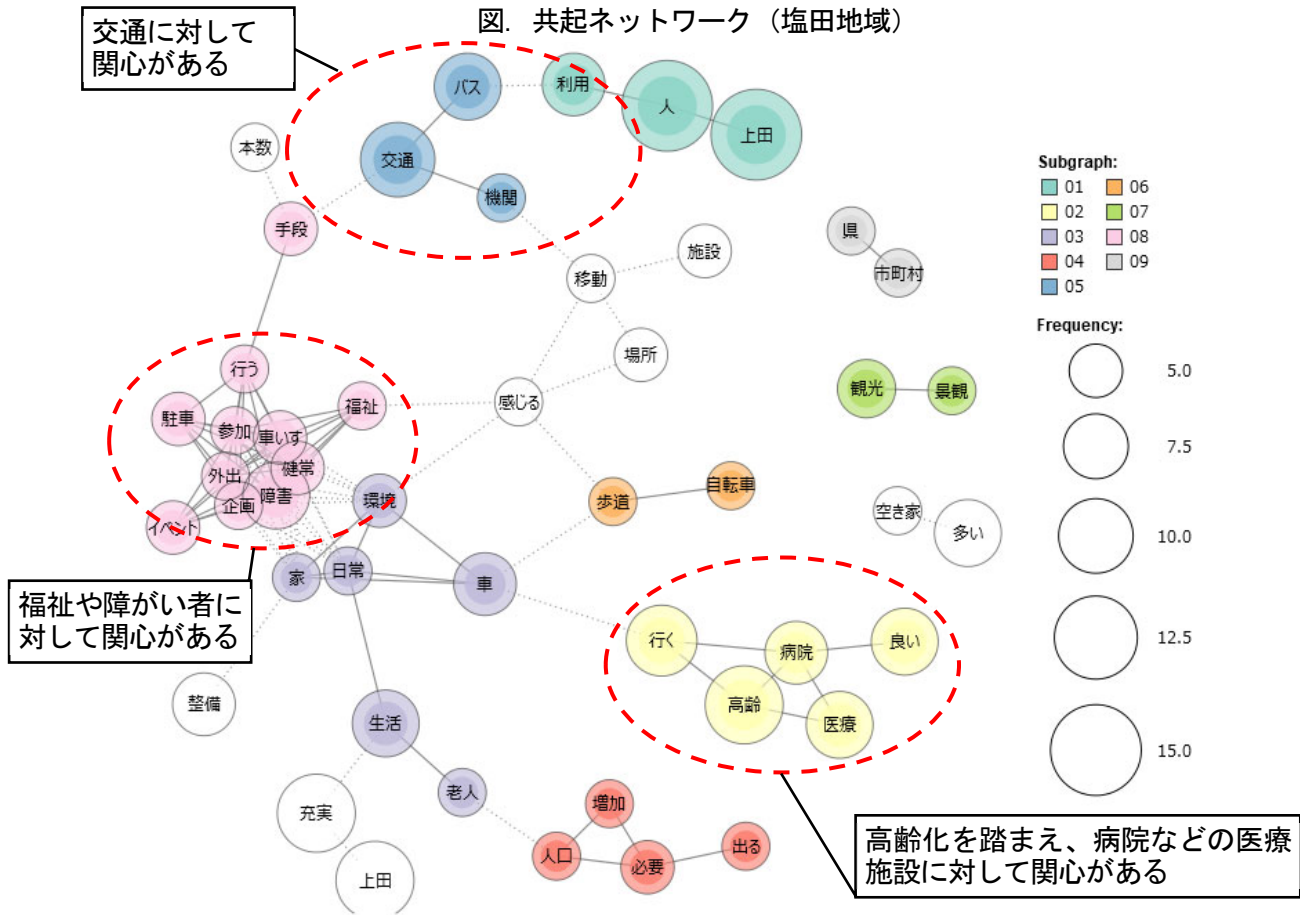


図. 共起ネットワーク (川西地域)

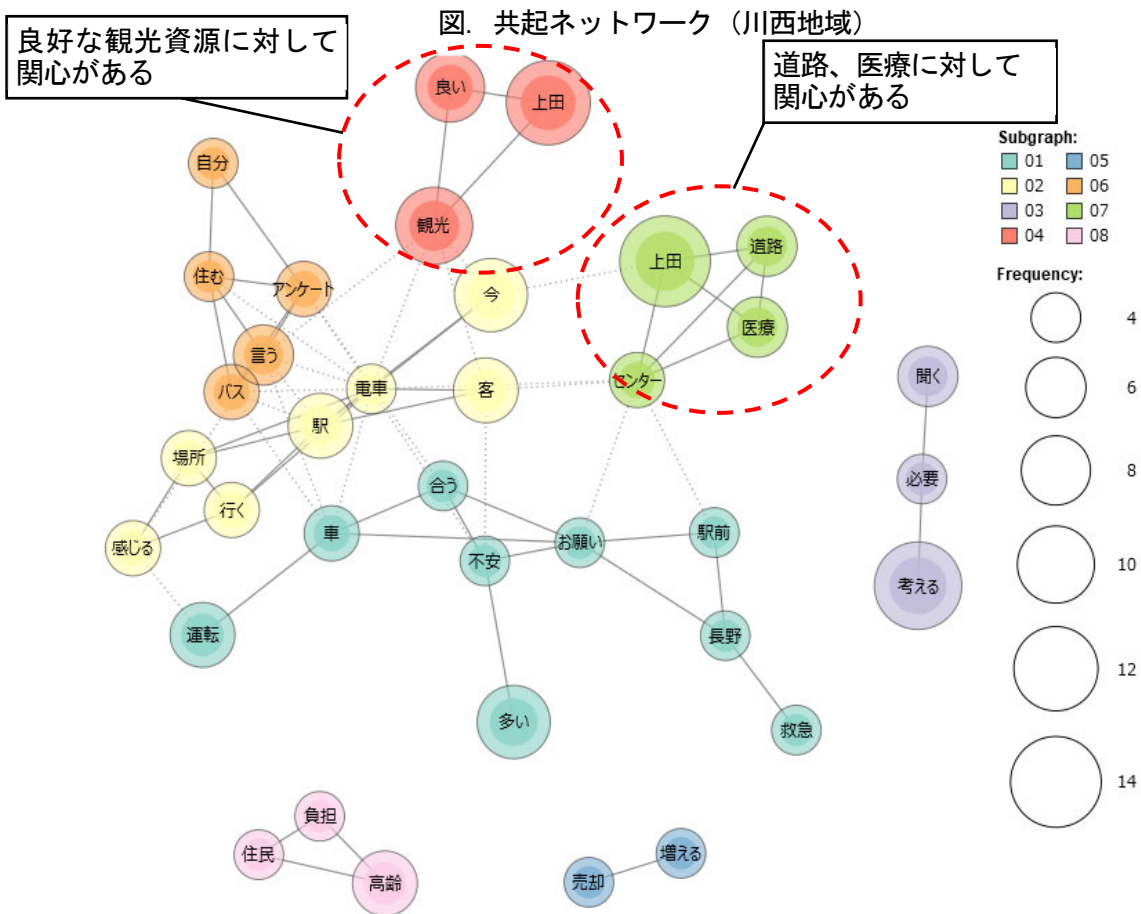




図. 共起ネットワーク（丸子地域）

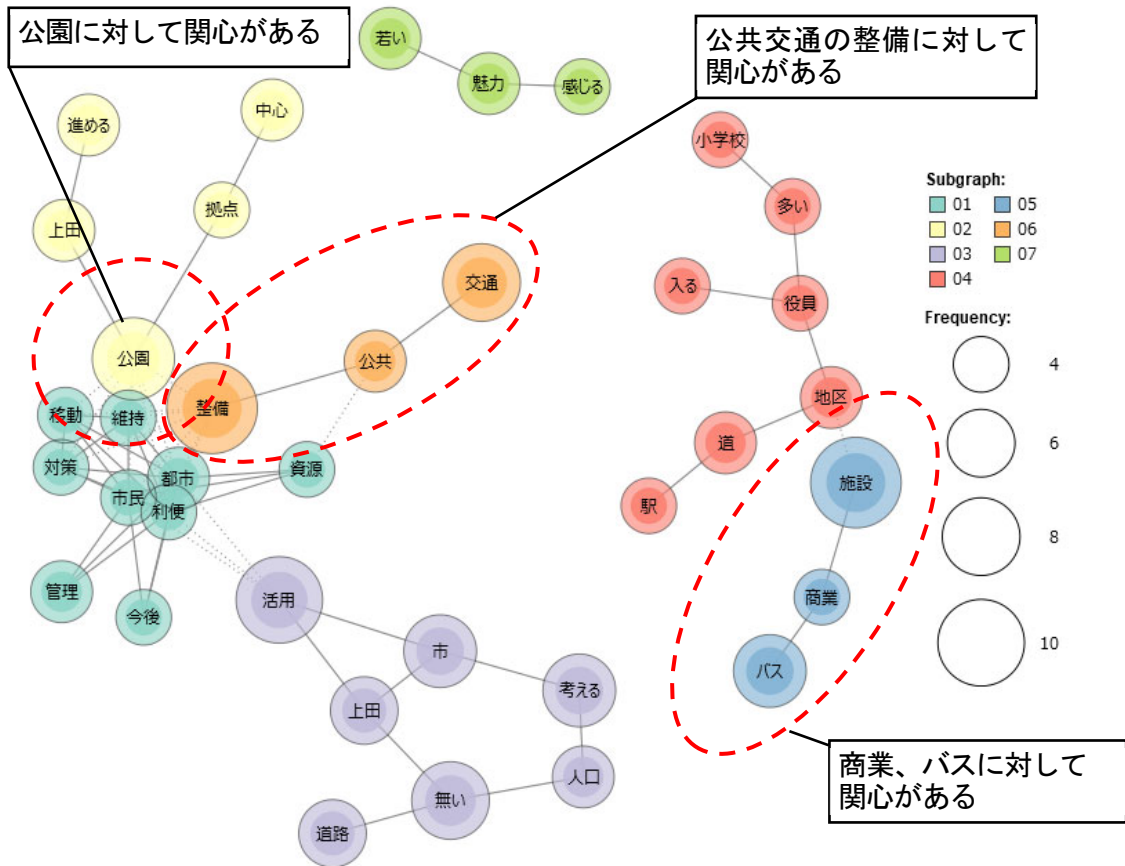


図. 共起ネットワーク（真田地域）

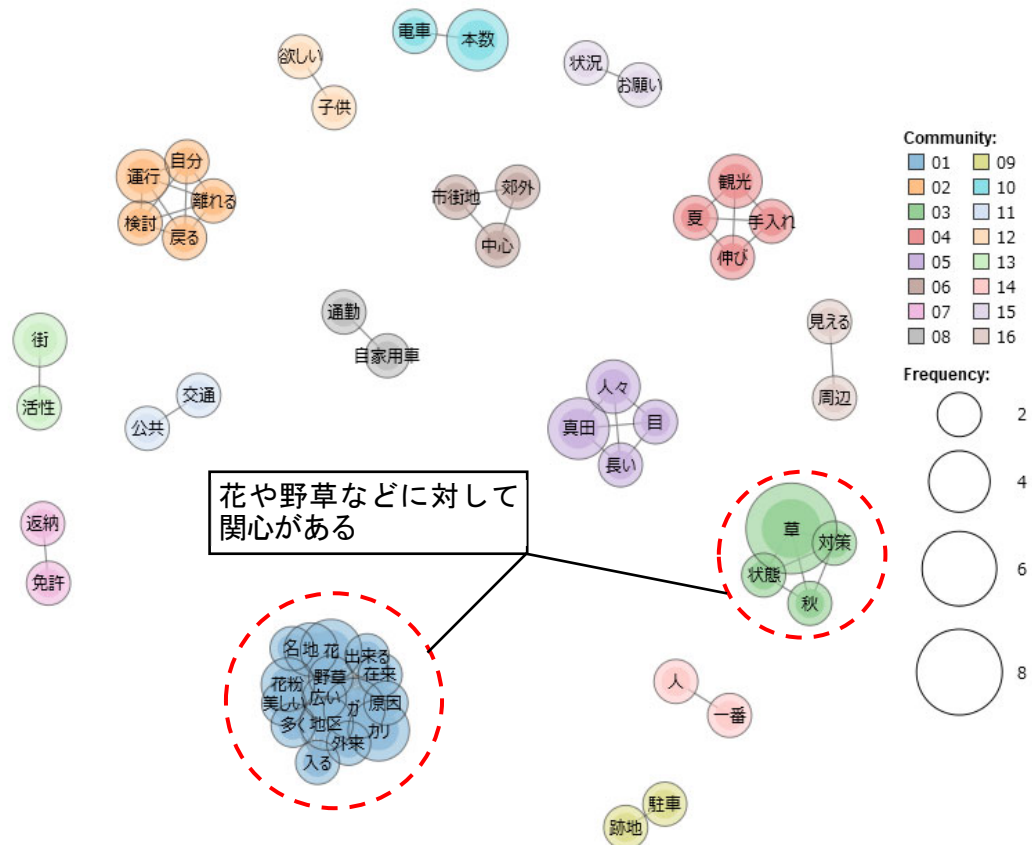
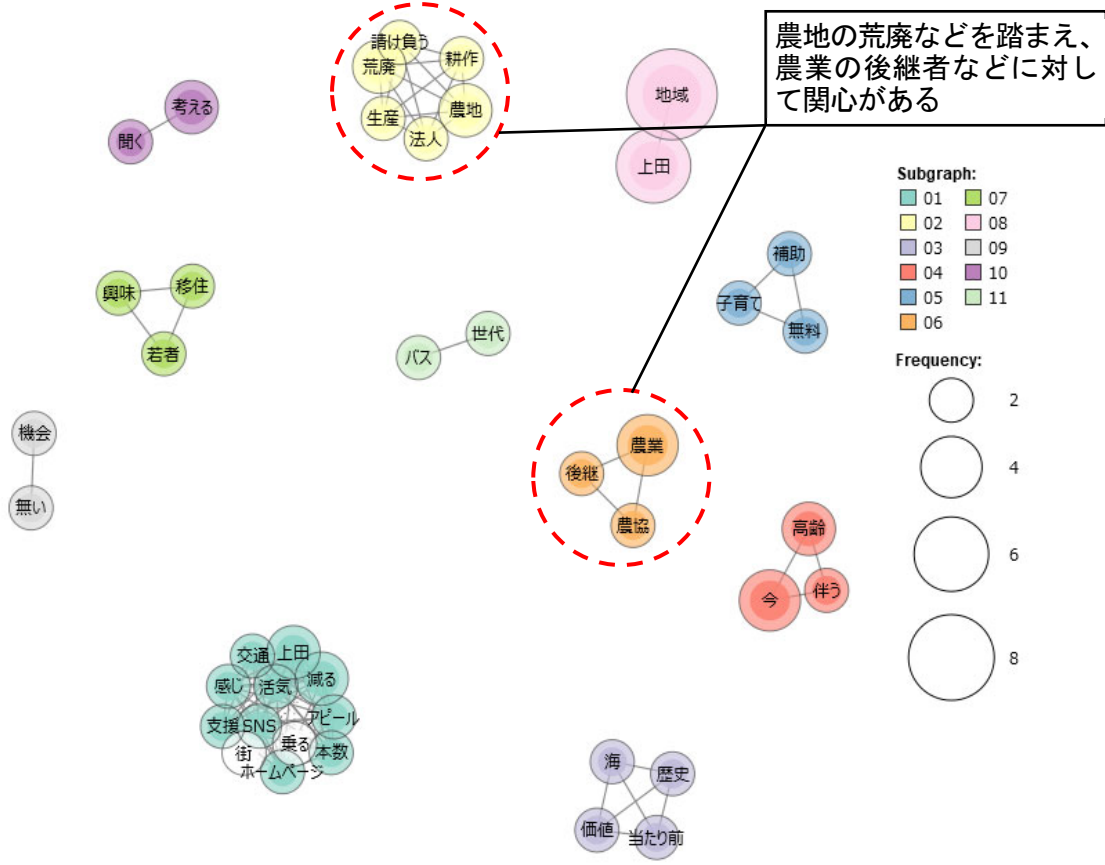


図. 共起ネットワーク（武石地域）



## 8 調査結果まとめ

### 8-1 今後のまちづくりの方向性について

- ・将来の土地利用については、良好な住環境や商業環境などの都市的土地利用と農地などの自然的土地利用が調和したまちづくりが必要です。
- ・将来の都市施設については、少子高齢化の進行などが背景として考えられる医療・福祉施設の整備をはじめ、道路や公共交通に関する取組みが必要です。
- ・また、将来の都市施設について、年齢別の20代以下、地域別の上田中央・丸子・真田では「道路の整備や維持管理」が最も高く、若者や地域によっては道路の整備等を重視する傾向がうかがえます。
- ・市街地や住宅地の拡大については、既存市街地・住宅地の充実を基本とし、必要に応じて、市民意向を踏まえつつ、本市の発展に不可欠で良好な開発を許容した拡大を検討していくことが必要です。
- ・また、市街地や住宅地の拡大について、年齢別の60代以下、性別の男性、地域別の上田中央・上田西部・上田城南・丸子・真田では既存市街地・住宅地の充実を重視する傾向がうかがえます。
- ・農地については、今後も、農地所有者の意向を踏まえながら、農地の保全などに取り組んでいくことが必要です。
- ・道路については、市民が身近に利用する生活道路、バリアフリー化などの歩行者目線の取組みが必要です。
- ・公園・緑地の機能については、子育て世代や高齢者が利用できる場、軽い運動が楽しめる場、自然と触れ合える場の確保が必要です。
- ・また、公園・緑地の機能について、年齢別の20歳未満では「カフェスペースなどが併設され、くつろげる場」、20代・30代では「遊具が充実した子どもたちの遊び場」、40代では「ジョギングや散歩が楽しめる場」が最も高く、若者や子育て世代、健康志向の高まりなど、各年代に応じた特徴が現れています。
- ・景観形成については、本市のシンボルとなる景観の保全・創出を図るとともに、市民との協働による身近な空間の美化活動や景観ルールづくりが必要です。
- ・また、景観形成について、年齢別の40代・50代、性別の男性、地域別の上田中央・上田西部・上田城南・塩田・真田では「史跡・文化財や駅前などのシンボルとなる場の良好な景観づくり」が最も高く、ミドル世代の男性や地域によっては本市の代表的な空間の景観形成を重視する傾向がうかがえます。
- ・安全・安心なまちづくりについては、人口減少や高齢化に伴い増加が懸念される空き家対策をはじめ、日常生活に欠かせないライフラインの強化や狭小道路の解消が必要です。
- ・また、水害については、河川護岸や避難路・避難施設の整備などのハード面や、情報発信に関するソフト面の取組みのほか、災害リスクを避けるための住宅地等の開発規制の検討が必要です。
- ・中心拠点については、市民意向を踏まえた「救急医療機関」、「駅・バスターミナル」、「大規模な商業施設」などの立地を誘導・維持していくことが必要です。
- ・歩きたくなるまちづくりについては、公共用地でのイベント開催などソフト面での仕掛けづく

- りのほか、**公共交通が利用しやすい駐車場の整備、快適で美しい公共空間づくり**が必要です。
- ・脱炭素まちづくりについては、**再生可能エネルギーの普及推進、循環型社会の形成、公共交通や自転車の利用促進**が必要です。
- ・また、脱炭素まちづくりについて、性別の女性では「廃棄物・ごみの発生抑制や再資源化など循環型社会の形成」が最も高く、循環型社会の形成に、より関心が強いことがうかがえます。
- ・公共交通の利用を促進するためには、**バス停などが適所に配置**されるとともに、**デマンド交通の普及などとあわせて、バス・電車の利便性の向上**を図ることが必要です。
- ・また、公共交通の利用を促進について、通勤・通学先別の東御市内・長野市内・坂城町内、地域別の上田城南・塩田・川西・丸子・真田・武石では「バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善」が最も高く、隣接市町への通勤・通学者や地域によっては、バス停などの配置よりもバス・電車の利便性の向上を重視する傾向がうかがえます。

## 8-2 今後の住まいに関する意向について

- ・多くの方は、公共交通や都市施設等が充実した生活利便性の高い住環境（中心拠点など）で暮らすことを望んでいると考えられますが、現在暮らしている場所に愛着を感じている方も多く、**中心拠点やそれ以外の地域において、それぞれの市民が快適に暮らせるまちづくり**が必要です。
- ・また、**中心拠点の魅力となっている買い物、公共交通、医療などの生活利便性の充実**を図るとともに、**中心拠点での住宅取得の補助・支援などの取組み**が必要です。
- ・今後の住み替え意向や中心拠点に住みたい理由については、年齢別の20歳未満のみが「できれば中心拠点に住みたい」が最も高く、その理由として「通勤・通学に便利」、「買い物等の日常生活に便利」がともに最も高く、中心拠点での暮らしに強い関心を抱いていることがうかがえます。
- ・一方、中心拠点に住みたくない理由について、年齢別の20代では、「家賃、住宅・土地が高い」、「自然環境が少ない」がともに最も高く、経済的な不安や自然志向の強さがうかがえます。
- ・このほか、望ましい取組みについて、年齢別の60代以上では「高齢者等への福祉サービスの充実」、地域別の上田西部では「生活環境の向上（身近な公園や安全な生活道路の整備等）」が最も高く、年代や地域に応じた特徴が現れています。

## 8-3 まちづくりへの参加に関する意向について

- ・まちづくりの参加については、**市民が興味を抱くテーマの設定、町内・職場・学校などの知人同士で参加しやすい環境づくり**などが必要です。
- ・参加したいと思わない方の理由についても、**様々な機会を捉えて、さらに踏み込んだ分析**が必要です。

## 8-4 居住地域における生活環境について

- ・重要度の高い**“医療・福祉施設の整備”、“防犯・治安対策”、“防災上の安全性向上”に関する取組みを積極的に推進**することが必要です。
- ・また、満足度が低い**“公共交通の利便性向上”、“歩行者・自転車道の整備”、“空き家・空き地問題”を解決する取組みの検討**が必要です。

## 9 参考資料

### 9-1 問 22 提案について（自由回答）

#### （1）上田中央地域

No	FA（上田中央地域）
1	全てがありそうで、何もないという実感である。医療施設や個人のお店など、どこにもありそうだが、全く充実していない。都会にするのか、田舎にするのか、中途半端では？
2	子育てしやすいまちになれば良いと思います。東御市をもう少し見習って子育て、保育料等、まちづくり以前に個々の生活へ目を向けてほしいです。上田市のまちづくり、見ため重視な感じが好きではありません。市民の生活に目を向けてください。
3	市立保育園、小学校、中学校の建物がとても古い。子供たちが長く関わる環境の改善をいち早く行ってほしい。そして、防災やコミュニティにつなげてほしい。
4	中心拠点に住んでいても、自家用車が無いと生活出来ないなので、上田駅周辺に、衣料品点から家電まで、生活必需品が揃う、大型商業施設が必要だと思います。（ユニクロ、ニトリ、ヤマダ電機、カインズ、カワチ薬品、ダイソー、イオン等）上記に加え、病院や高齢者施設等も、点在させないで、密集して作って欲しいです。自家用車が無くても生活出来る様になると良いと思います。
5	まちなかの賑い創出・活性化への一法として提案します。歩道を広くし、段差のない歩き易い状態にする。公園や緑地と一体になる街路樹を植える。イベント企画を行える歩行者天国を催す（できれば定期的に）。
6	市道・県道の両側に草が生い茂っているので歩行者が道路に入ってしまう危険です。自治会でやるにも入出が少なく大変ですので自治会に除草手当等の補助金が有ればやると思います。
7	上田市常田に住宅があり孫が東小学校へ通っていますが、合庁から信大へ行く道路が狭くとても危険だと思う。道路の拡張をしてもらいたい。
8	年々減少する地域の人口を、少しでも暮らしやすい環境にするためには、「譲り合い」「あいさつ」など、最低限の常識を再び意識し合うことが重要だと思う。ともすれば佐久地域と比較し劣っていると思われる方も多いが、上田市を中心に2時間で各観光地（長野、松本、軽井沢、諏訪等）へ行かれ、都市部からも新幹線で1時間半というアクセスの利便性を活かし、住んでみたくなる都市として住環境の整備、医療、教育の充実に取り組むべきだと思う。長野や松本に迎合するのではなく「上田」としてトガってみてもいいのでは。自転車やランナーが安心して通れる道路整備を強く希望します。
9	移住者を積極的に受け入れながら多様な考え方をもとに活気あるまちになれば良いと思います。上田市は閉鎖的な気質があると思うので、行政が率先して、企業の誘致や移住促進をはかり人口を増やすことで活気が出ると思います。また、上田駅前～海野町商店街の整備はマストだと思います。上田の環境資源、歴史資源をコンセプトとした統一感のある店先を支援したり、魅力あるテナントを誘致、支援することで上田の玄関に華が出ると思います。補助金や支援についてはあくまでもがんばりたい、挑戦したい人たちの入口のハードルを下げて環境を整えることに使ってほしいと思います。挑戦したい若者の支援、育

No	FA（上田中央地域）
	成のために使ってほしいです。私は移住者ですが、上田を全国的に魅力があり、住みたい街にしていければ良いと思います。そのポテンシャルはあると思っています。「丁度よい」ではなく「ここが良い」という街にしてください。
10	まちづくりとはいえないかも知れませんが、子供が少ない出生率が低い、どうしたらよいか、考えていただきたい。子供を生んでも育てるのに、お金がかかりすぎる。両親が働かなくてはいけない。活力ある生き生きとした上田市をつくるには次世代のことを最優先で考えていただきたい。どうしたら人口を増加し、笑顔あふれる上田市を夢みます。
11	我が家は広い道路に面しているためか家の前の側溝にたばこの吸い殻や、食べ物の包装紙、ひどい時は、スーパーのレジ袋に入ったたくさんのゴミ（家庭ごみも入っていることがあった）が捨てられていることがあり、困っています。そこで、ごみを捨てないよびかけ、家のまわりのごみは進んで片付ける等、各自が気をつけ気持ちよい住環境になることを望みます。これが次世代へのプレゼントにもなるのではないのでしょうか。
12	図書館の老朽化が気になります。もっと開放的で、気分が明るくなるようなデザインの図書館を、新しくつくってほしいです。
13	ムダな街おこしや、商店おこしをやる金のある老人でなく、やる気のある、ビジョンを持った若手に口を出さずに金を出して欲しい。街は勝手に活生化するもので、行政が口を出しても効果はうすいと思っている。丸山邸にお金を投入してほしい。
14	昼もさることながら、夜の繁華街の衰退も著しいので、その活性化についても考えてもらいたい。袋町周辺の建物の老朽化も激しく、清潔感もなく大変不潔な状態なので市として対策して欲しい。夜の繁華街が活性化すれば周辺の市からも人が流れてくるのではないかと（治安の悪化は避けなければならないが…繁華街の中心に交番を置くなどしてもいいのでは）福岡県の中洲のような繁華街を目指してもいいのでは。屋台などがあっても面白い。（屋台を置けるような公共のスペースを作ってもいいのでは）
15	上田市の中央地区をもっと発展させるように努力したい町作りをお願いしたいです。
16	〈コンパクト・シティ化・歩いてくらし、まちづくり〉（日本人の座り過ぎ問題解決！）中心部に富山市のような低床ライトレールをめぐる。（上田電鉄も）＋E・バス＋E・タクシーのみにする〈外部からのクルマは効外の駐車場に（パーク・ライド方式）〉物流はそこに、ターミナルを造りE・トラックで中心部へ・駅ビルない分、旧ヨーカ堂跡地のPをE・バス・ターミナル・ビルにし、電車バス直結。地上階にはテナントを入れ地下は草笛など地元レストランを…。マンションの高さ制限条例実施へ（景観が悪くなるだけだ）。自転車道の充実。エコといえばチャリ、オランダ並にして欲しい。上田市といえば真田幸村、映画のまち、そしてバレーボールのまちに女子バレーが強くなってきている。上田で「都市対抗バレー大会」実行（上田が日本一）企業チームも強い『ブリリアント・アリーズ』V I優勝 官民一体でバレーボール専用。体育館建設へ（クラウド・ファンディング活用も）まちづくり。夢づくり計画（お天当SUNの会）
17	安心して暮らせるまち、防犯・防災対策がしっかりしていて、自分の住むまちに誰もが誇りがもてる美しくしたいと思えるまち（ゴミを捨てない、拾いたくなる）皆で助け合え

No	FA（上田中央地域）
	るまち（高齢者、子供）になれば良いと願っています。（答えになっていなくてすみません）
18	街中に高層マンションが沢山出来る前に、高さ制限などの条例があったら良かったな一と思えます。
19	散歩に行く所が、公園（上田）しかなくこういう落ち着いた場所をつくってほしい。例えば坂城のようなバラ鑑賞ができるような場所（ある程度広さがほしい）。上田には、ここは絶対みたい場所がない。柳町のような所が増えれば良い。（城下町なので…）
20	上田市のシンボルというのが上田城くらいしかなく、街もあまりにぎわっていないように思う。今、佐久平の方が新しい大きな施設も増え、フレスポのように、様々な施設が集まる、芝生も映えるきれいな景観の場所ができると集客につながり、街も活性化するように思う。実際、若者達が楽しめる場所というものが限られていて、アリオへ出かける位しか楽しみがありませんでした。（高校時代）結果、都会の方へ出かけるようになってしまったので、現在の若者たちも楽しめるようなものに注目したり、場所を作る等すると良いと思う。また、電車、バスの運賃が安くない限り、私用車の利用はやめられない。利便性にも欠けている。
21	少子高齢化対策については兵庫県が面白い取り組みを多く発信しており、それを見る度に、「同じような政策を身近な市町村が取り組んでくれればな～」と思っております。やはり他市がうまくできていることを真似していくのが最も近道だと考えます。上記の都市の政策と同じことをしている地域があれば近いのなら移住も考えます。またSNS、YouTubeを活用した企画を学生中心に取り入れていくことが大切かと考えます。個人的には休日ですら人が来ないちょっとした隠れスポットを見つけて2才の娘と遊ぶことを楽しんでおり、その度に、ノビノビと大声を出して走り回っても誰にも迷惑のかからないスポットを用意していただいている上田市にいつも感謝しています。都市開発の視点から見れば皮肉な話かもしれませんが本当に感謝しています。例えば、傍陽ふるさと公園、砥石城跡、千曲公園 稲倉の棚田などです。お金のかかる遊具などが欲しいわけではなく、「そこそこ整えられている、そこそこ広い土地」さえあれば満足できる子育て世代は一定数いると思います。これらの「隠れスポット」も、市報等でもう少し取り上げていただいてもいいのではないのでしょうか。
22	国分の史跡公園を今後どの様にするかお考えでしょうか 資料館や国道を渡れば寺院もあるのに何の変化もなく八日堂の頃しか注目されないのはいかがかと思えます。幸い駅も近いし、もう少し市民が興味を持てる様なエリアにしたらどうでしょうか。
23	車社会から人間主体社会、歩行者、自転車車イスにやさしい道路。車社会からの脱皮に、まちづくりのヒントがあるように思います。
24	公民館、文化会館などの公共施設のトイレは和式→洋式+バリアフリースイレに改修して欲しい。舗道の段差の解消 車イス、ベビーカーがスムーズに通れるように。電線の地中下の推進 鳥のフン害の解消。

No	FA（上田中央地域）
25	歩行、ランニング、自転車がし易い健康指向に適した道路整備。平日、休日にこの道路で多くの方が汗を流せる環境作り。この地で散歩、ランニング、自転車をする人が多くおとずれる町づくり。
26	街中でショッピングモールや大きな公園が増えるといいです。上田駅周辺にも商業施設を作って、電車や新幹線を利用して買い物に行けたらいいと思います。
27	現在は普通に快適で普通にくらせるので問題は無い。
28	中心地に近い所に住んでいるが、空き家が多いことが気になっている。崩れかけた廃墟があちこちにあり、見た目も怖いが防犯面や災害面でも不安になる。たいてい隣接する道も狭く、道路の整備もしないと更地にただけでは土地も売れないだろう。それでも中心地に住みたいと思っている人は多いので、まずは解体して更地にする所から何とかやってほしい。対して効外では田畑がなくなり宅地化、道路化が進んでおり、人口が減っているとは思えない状態だ。これ以上新しい宅地を増やすのは公共設備の維持のことを考えると無駄だと思う。もっともとからある土地（宅地・商業地）の活用を望む。
29	医療機関の充実*高度医療を受診・治療に当たり、市外・県外にて、対応する者が多い。充実した医療体制の確立が重要であると考えます。福祉施設利用費の軽減*高齢者施設利用費が高いと思います。公的機関での補助の拡充をし、必要な家庭への負担軽減を図ればと思います。入所希望あっても費用が掛かり過ぎると感じます。私は、千曲市に通っていますが、上田市の道路（市街地）は苦手だから、車で行きたくないと話す方がいます。車道・歩道の整備が必要です。安心して歩ける歩道も欲しいです。（上田は狭い道が多い）
30	コンパクトな町にしていく。居住と畑と山と分けておもいきった町をモデル地区として作っていく。
31	コンパクトなまちづくりに賛成です。広く浅くは不可能なので、中心部に機能を集中させ、周辺に居住する方の利便については費用対効果の高い方法で、中心部に出て来やすくすることが大事かなと思います。
32	上田駅前に新潟薬科大学の誘致など、大学、専門学校の誘致の実施。
33	少子高齢化が避けられない以上、中心へ集約していく事は大いに賛成です。そのためにも、既存の考え方、法律、条例等の概念は、とり払い、根本的に市継続のため、見直していく必要があると感じます。行政だけでは限界があるため、民間補助を行い、中心に人が集まる体制作りを行えば自然と中心に住むはずで。今は、中心に魅力が乏しく、狭くゆとりがないため人は集まりにくいと思います。具体的には道路、公園、空き家、商業施設小中高大専の教育施設等のバックアップ、住宅を分譲する業者に補助金を出し、住まいの確保、住んだ後も固定資産税等、税金優遇等、ハード・ソフト面から中心への投資を継続していく必要性を感じます。
34	空家スペースの有効活用していただきたい。
35	上田駅を利用してもらえるように近隣から人が集まる百貨店やファッションビル、専門店など長野市や松本をモデルに商業施設があるといいと思うし、活気ある商店街作りにも力を入れて、昔のように歩行者天国（毎週日曜日）もあれば楽しそう。補助金制度、駐車場



No	FA（上田中央地域）
	<p>の問題もあるのでその時だけバスの本数を増やすとかで人が集まるといい。あとエコに自転車の利用ができるように駐輪場の増設もして頂きたい。自転車専用道路などもあるといいな。最近建てられている高層マンションも地方の方が（都会の方）が購入されて住んでいると聞いたことがあります。用事は全て都会で買い物してくるそうなので、上田で買い物をしてもらえるように上田駅ビルの増設（商業ビル化）は難しいと思うので駅周辺にデパ地方のようなお店や、化粧品、ファッションおしゃれな商業ビルがあるといいなと思います。アトレとか丸井とかお店があると人が集まり上田市に活気がでそうな気がします。観覧車もあると楽しそうです。</p>
36	<p>道幅が狭く、自転車が通りづらいので自転車専用レーンを増やして欲しい。路面がデコボコしているので整備して快適に走れるようにして欲しい。</p>
37	<p>車の通行量が増えている状況にあり、子ども達の通学路でもスピードをあげて通行する車が多いです。朝の登校時間は通勤時間と重なることもあり、非常に危険です。・狭い歩道しかない通学路にはポールやガードレールを設置 ・信号のない横断歩道の前後には、道路に色を付けて運転者に注意をうながす。 ・視界をさえぎる（道路横断時）様な植木等の伐採 ・定期的に保護者より危険箇所の情報収集を行い、安全な通学路（歩道）の確保・維持につなげる。 ◎上記のような対策を積極的に行って頂きたいです。</p>
38	<p>既存の道路で、まず人が歩いている姿など見かけない所に歩道を作っている例を多く見かけます。「小子高齢」がすすむ中、無駄な使い方だと思います。もう一度考えて欲しいと思います</p>
39	<p>ゴミの少ないまちづくり キッチンカー1・2台程度の台数で図書館、上田城などの駐車場を利用すれば良いと思います。お祭りみたいにしてしまったら逆にくつろげないので…老若男女、自由にゆっくりできるスペース作りを。</p>
40	<p>以前の松尾町原町、海野町のにぎわいを知っている者にとって、今のさみしい人並はなんとかならないかと思います。中心地がマンション化してしまいました 仕方ないことなのでしょう。日の出町の通学路が安全面と言うと道路整備をお願いしたく思います。上田公園は皆のいこいの場になり観光地として良く整備されていると思います。芝生公園も草刈りが時々されていて気持ち良いです。犬の散歩が多くマナーを守って、いつも清潔に保ってほしいと思います。これからもよろしくお願いします。</p>
41	<p>自分の住まい近効が近年農地から住宅地へとかなり変化している。住宅地を確保する事も重要だがこれからの日本の農業自給率を考えると不安材料が多い。長野県は他の県に比べると平野が少ないため大規模経営が成り立たず農業収入のみで生活を維持する事は難しいが、これ以上農地が減らず兼業農家として存続できる道がないものかと思う。しかし結局の所、会社勤めと田畑管理、耕作をしていくのは、時間と体力、意志にかけてしまう。2足のわらじは困難だと考えてしまうものです。</p>
42	<p>近年、郊外では農地が宅地化され雨に対する排水能力が劣っています。我が家でも毎年被害を受けているので自治会や上田市へ早急な改善を求めてきましたが何の動きもありません。街の景観改善も結構なことですが、実害を受けていることへの対策を第一優先事項と</p>

No	FA（上田中央地域）
	して扱っていただきたいものです。まずはマイナス面をゼロに戻してからプラス面への事業を進めるように、行政に対する考え方を考えていただきたいと考えます。
43	ゴミ捨てのルールなど、学生さんなどの市外から引っ越してきた方への周知徹底をする。イベントも大切かもしれないが、それ以上に一日一日が充実できるようなインフラ整備（お年寄り向けの格安タクシー等）を進めていく。
44	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心部は細い路地が多く、その点一方通行が多いが、一方通行を無視して逆走する車をよく見かける。とても危ないので標識等を高齢者でももっとわかりやすくすべきだと思います。</li> <li>・ 駅前のバス標識が非常にわかりにくい。古くから地元にいる人ならわかるかもしれないが、土地の名前を知らない人には難しすぎます。スマホの乗換案内で検索してもヒットしないので、何番線で待てばいいのかもよく分からない。路線図を見やすくして、その路線が何番線から発車なのかを一目瞭然として欲しいです。</li> </ul>
45	空き地を公園にして自然豊かな上田になったらいいなと思います。
46	一歩家を出たら、徒歩3分以内の場所に、銀行、郵便局（ポスト）、商業施設、医療機関、駅、バス停があり、車を気にしなくても安心して歩ける歩道があり、歩いても気持ちのいい景観のある街。これから年を重ねると、そうなればいいと思う。
47	中心街が閑散としているので昔みたいに歩いても楽しい商店街にしたい。 個人の独創的なお店は増えているが大衆的ではない、有名なお店やゆっくり食事ができるレストランの誘致をしてもらいたい
48	老若男女だれもが住みやすいまちであってほしいなと思います。 私の職場には全国転勤の方々がいて、「健康診断は東京です。イケてる病院がここにはないから」と言われるなど、「ごはん食べる所が少なすぎる。佐久と松本はある程度あるのに」なんていう声があります。一方で、「退職したら上田でマンション買って永住しても良い」と言ってくれるくらい上田を気に入ってくれた方もいます。 「まちづくり」って本当に色々な考えがあると思うのですが、まず上田をこんなまちにしていきたいのだ！というのを市民に浸透させるSDGsの17項目のような分かりやすくてキャッチーな目標をつくったらどうかと思いました。
49	道が狭い
50	今よりもっと住みやすい上田市になると嬉しいです。
51	それぞれの年代が行きたい場所に困らない移動手段があること。上田城址公園が、もっと魅力的になり、市民が楽しめる何か?があると良い。
52	豊かな自然を活かしつつ、災害に強く、若者から高齢者まで全員が暮らしやすいまちになるといいと思います。
53	具体的な財政状況や経済状況等を示した上でのワークショップを市民を巻き込んで実施する
54	真田丸の恩恵がなくなってしまったけれども、観光ルートやイベントを充実されて、人が来たくなるようにしてもらいたい。真田幸村の他に思いつないので、佐久市のバルーンのようなシンボリックなものがほしい。どうしても、上田の盆地の構造上、渋滞は避けられ

No	FA（上田中央地域）
	ないが、信号機だけで管理しているように思える。商業施設も含めて、人流がよくなるように計画してもらいたい。
55	<p>ゴールは『市民が安全で安心して暮らし続けることが出来る街』だと思います。人口減少、少子高齢化、認知症の増大は急速に進み、地球温暖化により災害や感染症の増大、農林水産業への影響など不安な材料は今後増大します。</p> <p>SDGs、スマートシティ、Well-Being など他多くの取り組みがありますが全て『市民が安全で安心して暮らし続けることが出来る街』に繋がっている事です。立地適正化も施策のひとつですが市民ひとりひとりに分かり易く、説明して、理解を得る事が大事です。この動きは十分ではありません。</p> <p>行政はビジョンを示し、財源を確保すること。施策を達成する為には財源も議論しなければなりません。</p> <p>多くの課題はありますが時間はないと思います。</p> <p>市民の議論を深め、理解を得て、目標を達成していくためには先日亡くなられた稲盛和夫さんが進めたアメーバ経営は参考になると思います。小さなコミュニティをアメーバとして、市民が自主的に考え、進めること。自治会、隣組の取り組みは非常に大事になります。</p>
56	<p>上田市がまた真田丸の時のように賑わうといいです。</p> <p>町をみんなできれいにできればうれしいです。</p>
57	<p>高齢者から子育て世代まで、幅広い年齢層の繋がりが持てるようなまちづくりが理想ですが、一個人として無知なことも多いので理想的な場所がもう既にあるかもしれません。私達が今出来ることがあるかもしれないまちづくりの状況や情報がさらに分かりやすく共有出来る場所や気軽に参加出来るシステムなどが作られると嬉しいです。</p>
58	<p>3世代が一緒に楽しめる公園施設や大規模商業施設がアクセスの良い中心地もしくは近郊にある。</p> <p>公共交通機関が充実していて、ショッピングや外食が気軽に楽しめる。</p>
59	<p>①ワーケーションがPRできる街づくり。 （「何処に居ても仕事ができる人」をいかに囲うかに焦点を当てた戦略作り）</p> <p>②上田市に移住して来た人へのヒアリングによる魅力の再認識。UターンやIターンで流入して来た人（や雇用した企業）に協力を仰ぎ、市内外や県外の人に対して魅力を発信する機会を作るなど。</p> <p>上田市は程よい都市部と程よい長閑さを兼ね備えた街づくりをしていくべきと考えます。</p>
60	<p>自転車で移動できる程便利な地域なのに、学生以外での自転車利用はほぼ見掛けない。幹線道路であるバイパス沿いの歩道は年に数回の草刈りのみで草だらけですれ違えないほど狭く、上田郵便局を中心とした18号沿いの幹線道路の歩道はでこぼこの起伏が激しく自転車で走るのは非常に危険。車がないとやっていけないのは、幅広い年代が長く住み続けるには易しくないことの一つだと思う。せっかく新幹線が停まるのだから、公共交通機関の充実含め、車がなくても住める街を軸に、環境にやさしい市となっていってほしい。</p>
61	<p>今後も文化や歴史を大切に作るまちづくりができると良いと思います。</p>

No	FA（上田中央地域）
62	<p>高齢者がもっと楽になるように、例えばスーパーと提携して出前スーパーを1人暮らしの高齢者に提供。</p> <p>通院も同じく、免許返納した方には国、県、市で補助をするべき</p>
63	<p>高齢者のみの世帯及びそれに準ずる世帯に対し居住誘導区域への移動を促す。</p> <p>移動区域にライフラインを充実させる。</p> <p>運転免許返納やハザードエリアに住んでいる希望世帯を優先して移動させる。</p> <p>所有している不動産の処分をサポートする。</p> <p>固定資産税未納で売却または利用できる不動産は自治体に帰属出来たら良いのですが</p>
64	<p>・ゴミの分別が細かすぎる。プラスチックの再生が本当に環境負荷を低減させているか疑問。焼却炉能力UPで分別改善要望。・コンパクトシティー化〇、全世帯(山奥)に公平なサービスを行き届かせるのは不可能。・人口減少を受け入れ、諦めている感を感じるのが残念。人を呼び、若者が子どもを多く産んで育てたいと思える都市をどう作っていくか。(出産メリットを感じない社会の中で、特にこの街で出産・子育てすることが特別ラッキーというメリットを感じない。)・観光資源はあるが、現状観光都市になるほどの発展は予測できない。観光を伸ばし、災害の少なさから企業誘致に力を入れるのはもちろんだが、人口増加の為に何に投資するかが大事。・日本全体が人口減少する中、人口増加に成功している都市の例を勉強会して上田市に生かして、発展させて欲しい。日頃から市政運営ありがとうございます。今後も住み続けたい上田市になることを期待しています。</p>
65	<p>ランニングや散歩が出来る広い場所が出来れば、野外イベントも行えたりして、人が集まり、とても素敵な空間が出来ていいなと思います。</p>

## (2) 上田西部地域

No	FA (上田西武地域)
1	大それた事も重要だが、小さな事からちゃんとして欲しい。家の前にゴミステーションがあるが、アパート等も多く、外国人がウロウロしているせいもあるが理由はわからないが、ゴミステーションの網の中に、指定のゴミ袋ではなく、ただのゴミが投げ込まれている事がある。風の強い所なので、そのゴミが家の庭に入ってくる。ダンボール箱が投げ込まれていた事もあった。景観をどうこう言うのであれば、こういった小さな事、マナーを、住人に教育する必要がある。自治体の要望にも意見したが返事はなしなので、市民ひとりひとりのマナーを向上させるような取り組みをすれば、良い上田市になると思う
2	上田の公園のあたり“歩きたい”と思うような環境づくりをしてほしい。たとえば小布施のような地域一体とならなければ、いけないと思います。
3	ゴミ集積所のボックス内にルールを守らない（市指定のゴミ袋を使わないもの、コンビニの袋、缶、ペットボトル）の不法投棄があり住民のゴミ袋が入らない程になることがある。指定袋以外は注意の貼り紙などを収集時に徹底してほしい。
4	小・中学校の建物・設備が古かったり整っていないとその地域は教育に力を入れていないのだという印象を受けます。教育施設を優先して改善して欲しいと思います。
5	西部地域に、50年近く住んでいます。大型商業施設より、原町～海野町～松尾町～等歩きたいと、思いますが、足が良い者ならともかく、足の不自由な者を、車に乗せて、行っても、駐車場が無い。せつかく、中央スクランブル交差点付近、きれいでも、ほとんど人はいない。空店舗を、そのままにしておかず、駐車場にできないか？商店街同士、いがみ合うのではなく、それぞれ発展的希望を持って、話し合い、協力しあい改善してゆけば、良いのに、と思う。市が、立ち入れないのか…歯がゆく思う。
6	将来像はできれば、子育てがしやすい環境づくりなので、無理かもしれないが、高校生までの世帯の子供の医療費を全額免除にできたらありがたい。後、所得が低い世帯に何かしらの補助があるとずっと住み続けたいと思う。家の近くに、毎夏、ホテルがたくさん来る場所があり、そちらはずっと守っていただきたいです。その川の上には毎年桜が満開に咲く場所もあり、上田市街地だと千本桜まつりでかなり混み合うが、そこは地元住民しかあまり来ないので、そこも合わせてこれからも守ってもらっていただきたい。家の近くにあまり子供が遊べるような公園が無いので、将来的には、高齢者も子供も一緒に遊べるような少し休み処のようなものがついたきれいな公園がほしい。ドッグランなどもついでいいなと思います。・商業施設は、アリオをもう少し改良して、人がもっと集まるように、外にもトイレなどの環境設備を整えた方がいいと思う。上田市役所前のヤマザキ（コンビニ）側ではない方の（総合案内がある方）出入口に横断歩道を作ってほしい。渡る時に無理やり車を止まらせて渡る歩行者が多すぎていつか事故が起きると思います。
7	市道のデコボコが、申請しているのにいつまでたっても直らない。道が悪いのは市外から来た人にはよく言われる。（見通しが悪い、デコボコが多い）毎日通る道なのだから、もっときちんと整備してほしい。中心街の高層マンションが乱立しているが、ルールづくりは出来ないものではないでしょうか？海野町はマンション街に変わってしまいます。

No	FA（上田西武地域）
8	上田駅前と商店街まで距離があるので、駅を降りたときの雰囲気は少し寂しい気がします。商業施設を作ると商店街が、廃れてしまうかもしれないので、病院とか、図書館とか、皆が行きたくなる、行く必要がありそうな場所を駅前に集めても良いのかな、と思いました。もしくは、観光客が足を運びたいくなるような施設も（お酒とかワイン（東御市の一带のワインが一か所で楽しめるところが駅にあったら嬉しいかもしれません。新潟の日本酒を楽しめる駅のような…。）を楽しめるような。色々なおつまみや、チーズも楽しめるような。）、活性化につながるのではないかな、と。（徒歩で観光するには、バラけているイメージなので）
9	医療に力を入れてほしい。特別な検査を受ける時、市外の病院へいかなければならず、費用と時間がかかり、高齢になるとなおのこと、たいへん。
10	家の前の道を舗装してほしい。熊が出るので困る。散歩道がほしい（雨の日も歩けるとよい）。小学校の3年生、4年生の社会科の教科書に書いてあるようなことが、地域ごと調べやすくなっているといい。
11	歩道が狭く凹凸していて歩きづらい、電線の地中化をして景観が良くなればと思う。
12	まちづくりには関係ないのですが豚小屋の臭いがきつく、歩きに行くにも抵抗があります。生活環境に影響をきたしていると思います。これはどうにかできないのでしょうか？
13	自動販売機のそばに住んでいるのですが、車やバイクの駐停車が多く騒音に悩んでいます。爆音のバイクなど取り締まりなど強化していただき静かな町になる様提案したいです。子供を寝かしつけても、窓を開けていると騒音で起きてしまいます。近くに子供を遊ばせる場所も少なく、あっても遊具が少なく、他の子が遊んでいると、あきらめてしまいます。もっと子育てのしやすい町になる事も願います。公園の駐車場も無料になればもっとゆっくり遊べるので助かります。宜しくお願いします。
14	今の状況に大体満足しているが、養豚場の匂いだけは耐えられない。本当に何とかして欲しい。
15	中心拠点にある古い市の建物や空き店舗等を若いファミリー向けや高齢者向けの市営住宅として建て直すなど、住宅地として売るなどして、郊外に土地や住む場所を求めなくてもいいようにしてはどうでしょうか？私は西小の近くに住んでいますが、昔の産院や緑ヶ丘のあまり人が住んでいないように見える市営住宅（？）がもったいないなあと思っています。また自家用のソーラーパネルの設置がさらに進むように補助金などを工夫して、脱炭素を少しずつめざせたらいいと思います。
16	スポーツをもっと見近かに感じられるような環境作りをして、フェンシングのみのわ町のように何か。（国体も何年か先にあることもあるし）市民の森を整備して、もっと自然に親しみ易く馬術を長野国体で開催できるように馬事公苑を整備したらどうかと… 県内で競技できないなんて悲しい事だと思う。地元の飲食店がどんどんなくなってしまうのはつらい。チェーン店だけが生き残っても地域の地のものの食べ物とか食材が絶えてしまいそうで切ない。何か名物をもっと作り出せないかと。食べるものでまちおこしている所もあるので。

No	FA（上田西武地域）
17	自転車で移動しやすい街、自転車道を作って欲しい。小さなお店でもおもしろいお店が集まって欲しい。個性的な空間が欲しい。上田に行けばと評判になる所。散策できる公園が有ると良い。空家対策をもっと進めて景観の良い街や居住地にしてもらいたい。今のうちから片付けをしていかないと大変なゴミになるので…将来の子供達の為にも環境を整えて欲しい。歩道の整備をして欲しい。歩きにくいので。
18	上田は絶対的にスポーツ施設が充実していない。陸上競技場しかりサッカー場しかりもっと施設を建てて上田の住民ばかりでなく他の地区の人々を呼べる様になると活性化すると思います。それと医療です。高度医療が受けられる病院がほしい。
19	医療の充実。佐久や松本に行かなくても、上田医療センターで、安心して手術や治療が受けられる様になってほしい。
20	道路の整備が必要。住宅周辺の道路が水たまり、穴だらけで生活に支障をきたしている。ぜひ、早急に手をつけてほしい。医療の整備。病院がなさすぎる。わざわざ松本まで行ったり、佐久まで行ったり、という話を人から聞くことが多い。自分でもこの先年をとったとき上田で病院にかかるにはどこがあるのか非常に不安である。信州上田医療センターはどのような位置づけの病院なのかよく分からない。公共交通機関の整備。千曲バスについて。基点が駅になっていないので時間がよめず利用しにくい。駅前整備。新幹線の駅とは思えないさびれ方が残念。観光客がおみやげを買うことや、待ち時間をつぶす場所もない。早急に改善を。
21	高齢化が進んでいるので、若い世代をよびこむまちづくりを、子育てしやすく、公園を増やす、歩道を広くし安全にするなど
22	子育て世代の移住者が増えるようなメリットがある街づくりを期待します。
23	子供達と一緒に野外スポーツ屋外スポーツが楽しめる大型施設を建設してほしい。これからの次世代を担う若者達が集まり活気溢れる街となるように、若者が集まる施設を建設してほしい。 上田市も都会的で未来的な街になるために
24	上田駅前をもっと活気が出るように商業施設などを作り、若い人たちを呼び込む。
25	現在の歩道の規格が古い、自転車が利用しやすいまちづくり
26	景観、環境整備の面からも、電信柱の地下埋没化をどんどん進めて欲しい。
27	旧市街地の道路特に北國街道沿いの整備。特に規制道路(一方通行)の明確な道路表示を早急に実施して貰いたい。逆走が頻発しており、区民、住民が危険である。将来的計画も重要であるが、現状の問題解決を最優先で進めて貰いたい。また資源循環型施設も早急に推進してもらいたい。
28	これはかなり一転集中で書きますが、太郎山にある養豚場の悪臭が公害レベルです。私の家はギリギリ臭いが来ませんが隣の地域は酷いです。金にまつわる行政との癒着も聞きました。数十億の金をかけているならなぜ移転できないのですか？部落問題など関係なく、自然災害的にあの場所は危険だからと言って別の場所へ移転すればよいではないですか。街の魅力を落とすだけではなく、地域住民のストレスにもなっているだろうしバイパス通行する県外の人から見てもあの養豚場は公害です。議事にするべきです。

### (3) 上田城南地域

No	FA (上田城南地域)
1	<p>上田市は新幹線が利用できる駅もあり、大変便利なところだとは思いますが駅前の商店街はさびれていて、魅力がなく活気がありません。せっかく来ていただいた観光客の皆さんや上田市の市民が歩いて楽しめる商店街を作っていただきたいです。若くてやる気のある人たちにどんどんスペースを貸し出して（上田市で借り受け場所を提供するなど）その人たちのアイデアで新しく斬新な商店街を実現してほしい。高齢者が住みやすい環境もちろんも大切ですが、若い人たちの夢が形になる上田市になってほしいと思います。自分も50代になり老後のことを考えるようになりました。心配事は病院です。現在信州上田医療センターという総合病院がありますが、大病を患うと佐久や松本へ通院・入院しなければならないと聞きます。近くの医療センターがあるのだからもっと充実させていただき安心してすごせるようになるといいなと思います。</p>
2	<p>空家、耕作放棄地、農業後継者不足等をふまえた上で緑地化や災害対策も考慮した都市計画が必要だと思います。そのような中で、住宅地は高齢者が住みやすいインフラ整備等、無理だとは思っていますが、理想です。</p>
3	<p>災害にあっても安心できる町 小さい子やお年よりが住みやすい町 整備された道路の町</p>
4	<p>1 高齢になった時に、大病したら、佐久か長野に行くしかないのはすごく頼りないと思うので、医師不足だと言われているが、医療も充実して欲しい。（産院も実質2つしか選択肢が無いので、医療弱者だと感じた。実際、里帰りして産むことにした） 2 アイディアは無いですが、高齢者の運転が注目されているが、車無しで生活するのは難しい。（〇〇才になったら免許を返納する（義務）」となっても、生活に不安や支障が無いまちづくりなら、安心して返納するだろうと思う。買い物病院へのアクセス 3 子供が不登校になったらどうしようと今から心配です。とりこし苦勞ならいいですが、市内にフリースクールのような教育施設があったらいいのに。と思いました。</p>
5	<p>上田市の中心市街地にマンション建設が進むなど生活街へと変化してきている。商店街をどういった方向に導いていくのか中心市街地活性化基本計画も見直すべきだと思う。「歩きやすいまち」を目指すために、徒歩0分で〇〇につくといった看板の設置、中心市街地に駐車場を設置して駅から商店街に人の流れが出来るようにしていくべきだと思う。</p>
6	<p>川辺小学校をたてかえてほしいです。</p>
7	<p>全国の皆様から「上田」へ来たい。寄ってみたいそんな街づくり 例えばお布施のような地域ぐるみの町おこし…上田は千本桜・松茸と観光はあるものの一年を通して活気あふれる美しい上田をめざしてほしい。交通の便が不便 その回りの整備 時間をもっと多く本数を増やす。バス停の回りの草取り 歩道をもっと広く 安全確保 自転車の通路</p>
8	<p>何か作るにしても、お金がかかる事なので、お給料を上げてほしいです。賃金を上げていただかないと生活も大変ですし、税金が使う事にも、考えていただきたいと思います。税金で生活している方にもとくに考えていただきたいです。（汗だくで仕事をしている方。）（なにもしなくても、お金が入ってくる人）不平不満を感じます。今回の国葬も、頭にきます。一人一人の話しや、考えも聞きもせず、上で決めてしまう市民の声なんて聞いていただけないのに、選挙の時だけお願いしますは、おかしいと思います。選挙の投票</p>



No	FA（上田城南地域）
	<p>にあってえらんでも、何も、市民の意見が通っていません。とにかく税金を使う事考えていただきたい。物も10月からまたさらに上がるのにこれからどうするのか聞きたいです。子供たちが（若い方が）せおっていくので考えて下さい。その事が解決しないかぎり「まちづくり」と言う事は考えられません。※そこに使うなら（あるなら）平等にお金を前みたい、わずかでもくばって下さい。※アンケートもいいですが140円の切手、もったいないです。税金ですよ？2000×140¥280000</p>
9	<p>自転車安心して通れる道路があると学生さんも安心ですし車を運転するドライバーも安心ですね。アレチウリ対策が必要だと思います。全戸総出で対応したいですね。</p>
10	<p>自宅の境界より出ている木々の枝等の整備。交通の妨げになっている樹木が方方で見られる。極めて遺憾である。</p>
11	<p>若者たちの意見も重要だが、郊外に住む高齢者たちの事も、考えてほしい。病院や、買い物に行くにも、不便を感じている人は、たくさんいると思う。もっと観光産業に力を入れてもいいと思う。目を向けるべき方向が、ちがう気がする。</p>
12	<p>何か同じようなことをちがう問いかけていっぱい感じてしまいました 項目が多すぎて、こうしたまちづくりのことをまとめても本当に全部できるのかなとおもいます。</p>
13	<p>街を活気づかせるには、交通機関を充実させることが大切だと思います。これからの時代高齢化が進み車を手離す人が、多くなると思います。今のままでは、どうしても自家用車に頼るしかありません。バスの本数をもう少し増やすことは、できないでしょうか。</p>
14	<p>駅周辺、海野町辺りの活性化として駅のホームから入れる商業施設の設置やイベントの開催。</p>
15	<p>上田市には城跡公園と言う大きな財産があります。今では桜の頃以外にはただの公園にすぎません アレで真田幸村をやった頃は来客数も結構あったと思います 上田市の活性化を考えるとまずお城を作りませんか。</p>
16	<p>道路と歩道の間にある植木は取りのぞいて歩道と自転車道の整備をしてほしい。植木や草はいらない、上田は自然豊かな所ですので。三好町～上田原の様な道路整備をお願いします。城下から上田の中心部への巡回の乗物（少人数の車）を考えてほしい。空き家・空き地の利用が出来るようどんどん公表してほしい。若い人で利用したい人達がいる様です。</p>
17	<p>水害対策、避難場所・経路について。2019年の台風により千曲川（上田橋付近）が決壊しそうになりましたが堤防補強はしたが、一番は上田橋当たりが川幅がせまく菅平ダムを放流したせいで水量が多くなり（一部人災）が原因ですよ。川幅を広くしなければまた同じことが起こります。その対策をしっかりとして下さい。また避難する時も川辺小、創造館もいっぱい車も止められない、人も入れない橋も渡れない どこに避難すればいいのですか！長野大学は遠い学生が来れば人の目もある。市役所の連中は高台から目下ろしていればいだけ、アリオ、イオン、サントミュージゼ、上田城その他の学校を避難場にしてもらいたい。人命と財産と生活がかかっているのだよ！未だに新しい避難場所も設けてないし提案・指示もない。怠慢としかいいようがない。市役所の新庁舎だけはせつせと建て替えて税金を払っている市民はあと回しですか！！いつ未曾有の災害がくるかわからないのですよ。</p>

No	FA（上田城南地域）
18	上田城など過去の遺産に頼ってばかりに見えます。松本市の芸術活動などに学び、文化の香る街づくりをしてほしいと思います。又、医療は、佐久市、長野市、松本市を頼るなど特に高齢者には優しくない市になってしまっていると思います。
19	歩行車、車イス専用道路、又、自転車専用道路と、はっきり区別をした道路づくりを身体の不自由な人でも安心、安全な町づくりをしてもらいたい。上田駅前に寄せ集めの商業施設ではなく一流店、「うまい」もの店など特徴の有る商業施設が今の上田駅周辺には必要かと思う。
20	住環境は、山あり川ありでとても満足しています。東信病院がなくなり、現在の大きな病院は医療の面で不満です。公共交通も自家用車に変わり、老人生活に大変さを感じる事が多いです。また郵便ポストが、近くにありません。スーパーなど便利な場所への移動はできないでしょうか。
21	新型コロナが流行してから今まで何気なく気軽にいけた病院に行けなくなりました。まだまだコロナがなくなることはないでしょう。この先、なくなる事は無いかもしれませんが、また新しい病気が出てくるかも知れません。医療の充実は生きていく中で、とても重要だと感じます。総合的に対応できる市民病院、専門的な医院、こういった病院が出来れば勤める人やマンション、商業施設ができるので、町が潤うと思います。
22	後継者がいない田畑が住宅になり核家族化で実家が空き家に。年々増加しています。植木がジャングル化。最近近くにある中学校の校庭に草が生えまるで廃校した学校の様です。近隣の住民ボランティア等で協力して草取りをしたら良いと思います。少子高齢化の加速は深刻です。福岡市まち、ひと、しごと創生総合戦略で若者に人気がある町だとTV番組で見ました。国内で地域活性化に取り組んで成功している市町村を参考にしてみてもどうか。若者が結婚し住みたい町にならないと少子化は止まりません。
23	①現在の公共のバスなどの運行が、もう少しきめ細かく回ってもらえれば、自家用車でなく、バスを、利用したい。孫も自転車通学しているが、通学に、対応する、コンパクトなバスや、事業所があれば、助かります。②郊外の住宅地のまわりに、外燈がなさすぎ。もう少し明るくしてほしい。③車が、なければ、どこにも行けず、高齢になっても免許返納できないのでは、と、心配です。④空家空地の、解消 何とか、ならないか…家を、建てすぎるのか…？何代も住めるリノベーション可能な住宅（アパート、戸建）が、よい 野放しすぎるのでは。（我家も、家建てましたが）
24	アンケートの中に、中心拠点とありましたが、どうでしょうか？市役所、医療センター、郵便局、図書館など、上田市は全てが分散して自家用車でなければとても行きづらい所になっています。どこも拠点とは言えない感じです。駅前のパレオも、もう少し市民が身近に感じる施設なら良いと思います。駅を利用する高齢者や学生が、休めたり勉強したり自由なスペースがあったり…また、上田市は人口の割に、大きい病院が少ないと感じます。個人的な感覚ですが、市民に信頼される病院は、とても大事だと思います。上田医療センターが全ての面でそんな病院になる事が「まちづくり」には必要な事だと思います。

No	FA（上田城南地域）
25	この時期になると長期工事がはじまります。ただ市税のたれながしに感じるので、工事、整備するところはさっさと終らせて冬をこさないよう事業をすすめるべきであると思います。
26	緑あふれる街。歩道や自転車の整備（国道や県道等の主要道路）。
27	立地適正化計画のようなまちづくりはよいと思います。この数年で気になっているのが、空き家が増えている反面、これから人口が減っていくのに農地をつぶして新築の住宅地があちこちにできていることです。ある程度、住宅地や農地など、区別して利用できるとういのはよいと思います。どこの街へ行ってもチェーン店の似たようなお店ばかりで特色があまりない街が多いので、上田らしさのあるまちづくりをしてほしいです。（とはいえチェーン店は便利なのである程度はほしいです）バスの本数が減ることや、運行が廃止され、学生や高齢者、首都圏から転居してきた運転免許のない人は生活しにくい、と思います。通学・通院・買い物など自分で移動できるようにしてほしいです。子どもや高齢者が住みやすい街は誰もが住みやすい街だと思うので、ぜひそのようなまちづくりをお願いしたいです。まちづくりに直接関係ないですが、長い目でみた確実な人材育成は教育分野の充実だと思うので、教育の内容とマンパワーを充実させて下さい。
28	まちづくりとの関係があるか、わかりませんが広い範囲での里山が荒れていて山にはいれない昔のよういつでもどこでも里山歩きができればと、老人の思いです。
29	夜でも安心して歩ける町。（メイン通りだけでなく、学生が通る道は得に明るく）ウォーキングコースや、サイクリングコースを増やして欲しい。緑の多い町に。
30	人口減に対する対策が今後重要となってきますが、人口を増やす事も同時に考えていく必要があると思います（大口雇用が生まれる企業誘致など）。バスや別所線の利用について、わかりづらく本数も少なく感じる。上田駅から城までのルートを作成し、上田の歴史や真田氏について知ることができる看板があればいいと思う。上田市の魅力や特産物企業誘致などの発信を行い人口増にしていく。
31	公園などを作ってほしい地域に。
32	堤防のかさ上げをして、川が氾濫しても水が上ってこないようにする、左側と右側も。
33	お年寄りが安心して居住し、運動もでき、食事もできて、居住空間と食事、ショッピングが楽しめるモールのな大施設を中心に小規模施設を数エリア設定する。個建エリアを数枚設置し、中心街との行き来がしやすい交通網の整備を行い、環境に優しい、個人コストを抑えた生活スタイルが営める街と街を結ぶまちづくり。防災に強い（弱いエリアから居住空間を移転）をつくり、集中した街づくり。若い世帯は郊外に、お年寄りを中心部近郊に居住したエリアを結べるコミュニティエリアとか商業施設をつくる。
34	数少ない「ちゃんとした若者達」や「ちゃんとした高齢者方」だけが苦勞する世の中は間違っていると思います。 そして、みんなで楽しく楽をすることは出来ません。 みんなで少しでも目標を高く持ち、みんなで最後まで努力する。そんな姿が基本になると、上田市だけはという形になると思います。 やらない人が得をしないようになればと思います。

No	FA（上田城南地域）
35	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治安と景観の観点から、空き家は全て見直してほしい。</li> <li>・子育て世帯の支援を増やしてほしい。子どもの医療費完全無料化や、子育てパスポートで公共交通機関の割引など。</li> <li>・夏でも涼しい緑地公園や、緑を増やしてほしい。</li> <li>・デポジット制の自動販売機の導入や、ごみ分別への意識向上など、循環型社会を意識できるまちにしてほしい。</li> </ul>
36	公共バスは止めて、登録した人の車で目的地まで行く。相乗りの考え！運賃は無料！ヒッチハイクの延長！乗せる車がいつ来るかはわからない。登録車は多い程いい！こんなのだろうかね！
37	<p>岩鼻の頂上と川と道の駅をロープウェイで繋ぎ景観 100 選の魅力をひきだし観光客を集客する</p> <p>上田市観光ルートを作り定期バスを運行する</p>
38	子どもや高齢者に対して景観や安全なまちづくりが必要。 電車の本数が少ない
39	<p>1 公共交通：上田市のバスは安い料金で設定されていてありがたいが、別所線、上田交通、千曲バス、しなの鉄道が共通で使えるカード（スイカなど）で乗車できると更なる利用が進むし、その必要があると思う。</p> <p>2 道路：道路が道幅は狭く、歩道も著しく狭い。街路樹の設置など環境に配慮した整備が必要。</p> <p>3 医療：上田地区は医療過疎地であり、早急な対応が必要と思う。特に私立病院は建物も古く、対応も考え方も非常に古い。安心してかかることのできる医療体制が必要。</p>
40	他県から移ってきた人たちは医療体制が薄いと話されています。低所得者や高齢者が安心して過ごせる市を希望します。
41	未来を担う人のための街づくりをして欲しい。お年寄りに偏った街づくりは心の底から応援はできない。
42	<p>駅前の雰囲気をよくして欲しい。</p> <p>小諸のように公園を整備するなど。</p>
43	<p>上田駅から袋町までの商店街に気軽に乗れて、低価格なバスがあると良い</p> <p>年寄りにはあの坂道はしんどい。</p> <p>警察署が駅近になるより、小諸みたいに総合病院がそばに出来て欲しい</p>
44	<p>駅前に魅力が無さすぎます。上田城がせっかくあるので観光客が集まるお店を考えることなど、もっとできると思います。地元の間人は車があるので駅にはほとんど用がなく、商店街も魅力がないためここ数年立ち寄りません。駅前を中心に歩いて行ける範囲にもっとお店（カフェ、雑貨屋、レストラン）何より駅ビルが欲しいです。</p> <p>また休みの日に行くところはアリオかイオンしかないというのも問題です。</p> <p>子供たちが自由に使える大きな公園を作って欲しいです。中心地以外にもいい所はたくさんあると思うので、活性化できれば良いです。</p> <p>佐久市や小諸市が最近色々開発に積極的だと聞きました。上田は新幹線が停まるのに、な</p>

No	FA（上田城南地域）
	<p>ぜこんなに開発が進まないのでしょうか。 このままではどんどん衰退していくだけです。 休みの日に電車に乗って上田に遊びに行こう！と思う人が他の市にいますでしょうか？ 若年層に支持を得られる街づくりをしてほしいです。</p>
45	<p>人が住める最低限以下の市営住宅が各所に点在している。これでは治安悪化に繋がる。これらを全て潰して、地域ブロック毎にわけ、交通機関の充実した場所に集中させる。この住宅街を非課税世帯や老人単身者に入居を促す。上田市は市街地の利権（商店街や飲食街店）や上田医師会の利権、権力が強すぎて、その団体の意向で市の方針が左右されていると感じる。この利権を全て排除して、市民に対し公平性を持ち、県内外の方々が積極的に活動出来る場を提供する必要があると思う。これから今以上の高齢化が進む上で、上田医療センターの医療レベルでは対応が出来ないのが現実である。未だに、手術の必要な患者は篠ノ井や佐久の医療センターに回され、何のための上田医療センターなのか？これ以上、税金を使ってレベルの低いドクターを集めるくらいなら、厚生連グループを誘致してもらいたい。それには上田医師会の意向を無視してでも、断固として進めるのが安心して老後まで住める街になる。上田市の医療レベルは県内でも最低レベルと言うのをドクターも含め、上田医師会には自覚してもらいたい。公共交通機関は、バスだとコストがかかるので、地元タクシー会社と協定を結び、ワンボックスカーで自宅周辺まで巡回できる共用カーを導入してみても良いし、乗車場所を自治会館にしても良いし、非課税世帯や老人にはチケット制にして（免許返納の方も含む）無料。共用カーは目的地までの方向が同じ方の乗合、途中下車や乗車を可能にする。若い方用には捨てられて処分予定の自転車を再利用して、バス停や別所線駅と併設して配車設置し、返却場所も設営する。人口減少を止めるためには、医療施設を含めた介護施設の充実が不可欠。市民が公平性を持ち、誰でも参入できる雰囲気があれば、県内外の方々に魅力的な上田市になると思う。</p>
46	<p>渋滞の少ない都市、電気自動車の活用。 自治体の統合。</p>
47	<p>歩道の段差があって、つまずくときがあるので 段差を減らして欲しいです。</p>
48	<p>自分は10年ほど前に他市町村から引っ越してきました。民間の集合住宅に住んでいます。 “知り合い”は、ごく近所の方しかいませんし、あとは同じ職場の方だけです。 “コミュニティ”には無縁です。 自治会費なる物は支払っていますが、資源物の回収場所さえ教えてもらった事が無く知りません、回覧板も来ません。 (特に不便では無いので問題はありませんが) 公園が増え、整備されて、老人が集いやすい環境が整っても自分はその中には“参加”出来ない…“しない”と思っています。 知らない者への、田舎特有の身元調査のような執拗な質問や無礼な物言いと確信があるからです。</p>

No	FA（上田城南地域）
	なので、環境の整備だけに市の経費を使っていたのは正直気持ちの良いものではありません。

#### (4) 神科・豊殿地域

No	FA (神科・豊殿地域)
1	もっと商業施設を増やして欲しい。(大型スーパーや一カ所に集まっている施設等。) 大型なスポーツ施設を作ってほしい。医療関係で産婦人科の数を増やしてほしい。
2	市外、県外、外国にもアクセス出来る交通機関づくりが可能であれば?
3	商業、工業の栄えるまちにして欲しい。県外からの移住者が増える様地域活性化をめざして欲しい。
4	「まちづくり」が目指す物が何なのか? 人、環境、施設等具体的な目標に向かって検討する必要があるのでは、と考えます。
5	今まで、どうりでいてほしい。
6	車の返納後、安心、便利に医療機関、買い物等に外出出来る様な環境をつくって欲しいです。例えば公共交通機関、年会費を払って1年中何回でも利用出来る。田舎は無理でしょうか。
7	子育て支援の主要性。障害児者が安心して暮らせるまちづくり(障害児施設の拡大・増設、医療施設の増設をめざしていく)。福祉・医療の重要性。
8	動物(犬、猫等)も家族です。そういう家庭も増えております。災害時などの時一緒に避難する事が出来ない現状です。今後の「まちづくり」について家族(犬、猫等も)と一緒に住みやすい「まち」になります様よろしくお願い致します。又、子供や高齢者にやさしい事も重要ですが、20~40代の働き世代にとってもやさしい「まち」になります様お願い致します。
9	毎日のように野焼きをされている方々がいるので、畑ででたものや、庭の剪定などででたものなどを野焼きなどしなくてもいいように、処理していただけるような施設などがあればいいなと思います。(誰でも気軽に持ち込みやすい場所、処分しやすい料金設定で。) みんなが住みやすいまちになったらいいと思います。中心拠点以外も、医療、福祉施設の充実、車がないと生活しづらい所があるので、将来的に考えても、公共交通が充実したらいいと思います。
10	このアンケートで上田市の事を改めて調べてみました。人口減少とは知りませんでした。自然も温泉も歴史的な建造物も交通の便も気候だって天気良いし良い所だと思うのですが魅力がある市だと思うのですが 自分は日曜日にどこか行こうとなると、アリオだとかイオンとかに結局行ってしまいます。コロナもあって軒並みイベントが無かったと思いますが、もしコロナが無くても、そこに行くと思います。もう少し上田市の魅力を市民の方に発信してもいいと思います。SNSとかモデルプランとか。そして車の問題もあると思います。若い内はいいけど歳をとれば運転出来ない。バス乗り場まで歩けない。タクシーは高いとか。上田市も太陽光発電があるのだから、電気自動車を活用して年配者の方の足にする。コンビニとか要所に充電スタンドがあるのだから協力して下さる企業さんの税金を減税するとか、新しく施設を作るのではなく、今ある物を活用出来たらいいですね。
11	子育て環境が整い、又退職後の夫婦が、Uターンしたくなるまちづくりが理想。
12	病院、商業施設等への交通機関の充実と医療機関受診の連携等を少子高齢化で交通機関を利用したい人が難民とならない為の仕組みづくり。

No	FA（神科・豊殿地域）
13	道路ぞいの枝木の伐採の徹底をして交通状況をよくしてもらいたい。（せっかくの道路幅がせまくなってしまうため。）
14	歩きたくなるまち、訪れたくなるまち上田市になってほしい。農地で困っている方々がたくさんいます。荒れている畑もあり今後どうしていけば良いのか、難しく、我が家も心配しているところです。良い方策があるといいのですが。
15	アンケート、20年後とかを考えるなら中・高・大学生にも聞いてほしい。その子たちが大人になって一時的に県外に行っても工業・商業・農業が充実していればUターンで就職してくれるだろうし、医療も、市内に大きな建物の病院があっても何かあれば市外の病院を頼りにするのは残念な事 上田市は合併で広がった分、郊外の地域が多くなり、その土地には高齢の方も多いが、公共のバスとかは無いか1～3時間に1本、タクシーより安く、気軽に自由に動けるオンデマンドの交通があれば、自分で自動車を運転しなくても良くなるので事故も減るのではないかと思う 上田市中心拠点も駅周辺は駅しかなく、駅を利用する人しか行かない。鉄道・バスの待ち時間をつぶす大きな商業施設がないから活気がなくてさみしい 市役所は新しく立派になることや、災害があっても安心だが、他の道路、河川など災害のほうにも毎年少しずつ整備はしてもらっているものの、いつ大きな災害がくるかわからないだけに心配。各家庭でも蓄電、電水貯留施設などの補助金も知らない人が多いし、知っていてもどうやって手続きしたら良いかわからない事もあります。私もその一人です（コンポストがバイオトイレになるものも良いと思いたいと思う（使えるかわからないが））何かを良くするには、それなりにお金がかかるので予算もあるでしょうが、上田市魅力ある所になってほしいです。※公共温泉施設が上田市郊外にいくつかありますがその周辺にゆっくりできる広々とした公園もいいですね（たとえば東御市の公園みたいな）
16	上田市は駅から1段、2段、3段と坂が多いので、どこに行くにも車に乗ってしまいます。夫婦共足が弱って来ているのでなおさらです。上田市にはお城の近くの上田公園しか大きな公園がないので、段のそれぞれに公園があったらいいな～と思います。そんなに広くなくても、きれいで、いつも整備されていて、夏でも木陰で休めるようなベンチがあって、お花も咲いていて、孫も遊べる遊具があって、年よりから子供まで楽しめる公園です。車を使わず歩いて行ければ、運動もできて健康になるでしょう。アイデアと言うより、理想ですが、将来そんな公園が出来たら、と想像すると夢のようで嬉しくなります。
17	神科地域は、私達は家を建て40数年住んでいます。家を建てた頃は「よその」と言われ家からも出るのがいやでとんでもない所に来てしまったと思いました。今は世代が変わりとても楽しく娘達も皆そばにいたので「何か」と言うと助けてくれます。アパートも多く若い人達も沢山います。余り災害もなくいい町だと思っています。
18	IKEAやヨドバシカメラ・ビックカメラ、など東京など大都市で展開している商業施設を呼び込んで若者が魅力があるような町にして欲しい。仕事柄外に出ている事が多いが、空家が増えているのに、新しい家が次々と建っている事に疑念を抱いています。空家の状態が続くと野生の動物の住み家になったり防犯上も良くないと思います。空家の状態になっているものに関して、管理が行われていない家ものには、増税するもしくは、補助金を



No	FA（神科・豊殿地域）
	<p>出して、解体、行政が引きとって再利用・整備が必要だと思います。若い人を増やしたいのであれば、小・中・高、必要学費・給食費無料化（修学旅行費などは除く）は実現して欲しい。完全無料化が難しい様なら子供2人目は50%3人目からは無料など、金銭が理由で子供が増えないという状態は打破して欲しい。・公共交通機関に関しても、1時間に1回や21時以降の運行はないようなバスでは、利用しようとは思わない。</p>
19	<p>小子高齢化、市民の経済、後継者問題、の解決が大切。未来を担う、子供達に人を思いやり楽しい学校生活 未来に夢が持てる教育を願います。教師の私的時間もまともにとれない状況で子供達の理想的教育は不可能です。教師の労働内容を剣討して下さい。各地域に子供達とお年寄が集う場があったら子供達は人生の先輩から多くを学び孤独傾向のお年寄は、心の安らぎを覚え老化防止、認知症予防になり、残りの人生も豊になります。若者達には、未来に夢を持ち、家庭を築きたいと思えるような、十分な収入、経済が得られるよう働く場、企業との連携が必要。荒廃地などを雇用に結びつけ、きれいな住みよい上田市にして下さい。</p>
20	<p>上田市が一般市民を巻き込んだイベント（ギネスに挑戦、ソールフードも巨大なものを作り全国からの集客など目立つ活動をする。・道の駅を各路線にもっと増やす（働き口を増やす、集客による収益up）・車がなくても買い物など町へ気軽に行ける路線バスを増やしたり路面バス、電車を走らせたりし全国に知名度の高い真田色を前面に出す活動をする。</p>
21	<p>サッカーのグラウンドがないので、作ってほしい。子供たちが安全にサッカーの練習ができる芝生のグラウンドがあるといい。</p>
22	<p>小学校の整備に力を入れて欲しいです。他県をみても、上田市ほど古い小学校はなかなかみかけません。景観も良くありません。県内のある市では、それほど古くない中学校をすべて建て替えていました。町の活性化も重要ですが、未来を担う子供たちへ少し目を向けてほしいものです。（教育の管轄だとは思いますが、景観悪いです。）</p>
23	<p>栄川街道のおぎさスーパーの北方のカーブの道路が走行時バウンドして危険を感じます。しっかり補装して下さい。</p>
24	<p>□住宅について  私の住む古里地区には田んぼが宅地になり次々と建て売り住宅が建っています。代わりに街中には空き家や空き店舗がどんどん増えてドーナツ化現象になっていると思います。  大きなマンションや新しいお店などありますが、ボロボロの廃屋など、景観面でも安全面治安面でも気になります。  （農地が宅地に代わっていくのも気になります。）  郊外に住む人が増えるということは、車も増えるということで、上田市は昔から車社会ですから朝夕の渋滞や環境的にも良くないと思います。  なので、中古住宅の購入やリフォームリノベーションに補助金を出すようにして欲しいです。  郊外に新築を買うよりも街中の中古住宅を購入してリノベーションする方が安いと同額程</p>

No	FA（神科・豊殿地域）
	<p>度が理想です。 また、若い人（20代30代）が住宅をリノベーションするときに補助金を出すなど。</p> <p><input type="checkbox"/>交通について 今は免許をとりましたが、つい最近まで移動手段は電動自転車でした。 それが坂が多いし、道が狭くて自転車で通るのが怖い道も多くて大変でした。 バスは本数が少なく、バス停も家から20分ほどあり、電動自転車を買う前は歩いて市街地に行くことも多かったです（40分50分かかります） 免許をとっても駐車場がある、または駐車場が広い場所じゃないと行きづらいですし、道が狭くて車で通るのが怖い道も多いです。 郊外に住んでいる人が街中のお店を歩いて周れるようなシステムが欲しいです。 無料の駐車場やシャトルバス、有料駐車場の市民割、街中のお店を利用した場合の割引など（現在も駐車場の割引券が海野町商店街などで貰えるようですが、どのお店でもらえるのかなどネット上の情報が不十分だと思います。）</p> <p><input type="checkbox"/>雇用や農業について 長野県において農業は大きな柱だと思いますが、全国的にも農業をする人が減っていて耕作放棄地が増えています。 その一因として新規就農の難しさがあると思います（土地の取得やノウハウ不足） 会社員ではなく個人事業主になるリスクもあります。 会社員をしてから起業する、飲食店で修行をしてから独立するという道筋はあるのに、農業の修行はツテがないとなかなかできません。 今後の農業のカタチとして、会社形式が企業的にも雇用的にも、作物の供給的にも安定して良いと思います。 複数人で集まって分担して農業をし、ノウハウを分け合いながら、個人ではできなかった規模で作物を作る。 休みなく農業をするのではなく、シフト制にして農業の大変さを減らすことが必要だと思います。 行政には起業、または就農したい人の募集や空き農地の取得などのマッチングや支援をして欲しいです。</p>
25	街の活性化のために商店街に車を止める駐車場を作って欲しいです。
26	台風の影響や地震の余波が少ない自然豊かで住みやすい良い地域だと感じています。歴史を大事にし、水、米、果樹、日本酒やワイン、温泉といった地域資源を更に全面に出し、各所でイベント（PRも大事）が行われれば外からは集まり、宿泊、移住が進むと思います。
27	コンパクト シンプル スマート
28	公園にある運動具（筋トレ出来る道具）をもっと各公園に増やしても良いと思う。海外に住んでいた経験があるが、海沿いの道端に突然設置されていたり（通りすがりに運動す

No	FA（神科・豊殿地域）
	<p>る）、公園には種類が豊富で同じものが多いものは2.3個あり、老若男女誰でも使えた。高齢社会化している日本において、医療・福祉充実も大切だと思うが、どうすれば人々が病気を未然に防ぐ気持ちになるのか。運動をして足腰鍛えたいのかを考える必要もあると思う。</p>
29	<p>駅前が寂し過ぎる。駅前が栄えていないのは上田市位だと思います。長野駅みたいに駅前だけでも1日中居られる様な風になれば良いと思う。海野町や原町、本町などの商店街が駅から離れているので、一つのビルみたいな感じで纏めればと常々思っています。現代社会、とくに田舎は駐車場が無いと、お客は来ないです。</p>
30	<p>通学路の安全を確保して欲しい。</p>
31	<p>お城周辺の整備を行い、観光に力を入れる。上田菅平インターから松本インターまで高規格道路を作り、塩田に工場を誘致</p>
32	<p>都心部へのアクセスの良さ等を積極的に発信することで、人口の増加及び企業の誘致を図る</p>
33	<p>無料無人バスでスーパーと病院関係を回る。</p>
34	<p>今後も過疎化を防止するには、企業の誘致は継続すべきと考えます。現在の首都集中形の状況では地方に就職しても、首都圏での採用が困難であることから、予備軍として地方で採用した後、首都圏での雇用となるケースが多く有るのが実態であると思います。環境、騒音問題等がついて回りますが、企業の生産拠点があることで、雇用が創出され、人を呼び込む形ができると考えます。現在海外進出した企業が、海外の賃金高騰に伴い、国内へ戻って来る動きが有り、優遇措置を打って、呼び込みを行うチャンスでは無いかと考えます。</p>
35	<p>高齢者の住みたい街と聞いていたが、生活はとても不便で今後が不安。医療・高齢者福祉の充実が必須。このまま不便であれば引越すべきと考えることもある。</p>
36	<p>駅前、海野町、原町、松尾町に市民や観光客が楽しめる店舗を増やし、街並みに統一感を出す。（例、小江戸川越のように） ミニバスを増やして子どもや高齢者が出かけやすいようにする。</p>

(5) 塩田地域

No	FA (塩田地域)
1	<p>いろんな世代が交流できる公園がありちょっと気軽にたち寄る事が出来るカフェなどがあるといいと思う。</p>
2	<p>身体障害者、車いすユーザーです。上田市（というかほぼ全国ですが…）の環境、施策（イベントなど）は健常者が主です。企画者も健常者ではないでしょうか？健常者でなければ参加できない内容が多いと感じます。たとえば、古戦場マラソンに参加したいと連絡しても、「車いすには対応できません」とのことで毎年断念しています。先日配信された、「謎解きラリー」も楽しそうな企画ですが、障害者の参加は難しそうです。健常者、障害者が一緒に参加できる企画には出会ったことがありません。イベント連絡が配信されるたび、内容を読んで残念に思うことが多いです。体の不自由な友人たちと外出に関する話をします。外出したいのだけど躊躇してしまう理由として、交通手段がない。自動車を運動できる人でも目的地に駐車できる環境が少ないため、あきらめてしまうことがあります。</p> <p>体の不自由な方たち用の駐車場に、元気な方（元気に見えても障害がある方がいるのは承知しています）が駐車している光景が日常です。車いすマークの駐車場に止めた方から降りてきた人が、マラソンを始めたのを見たことがあります、啞然としました。その車には100均で買える車いすマークが貼ってありました。そういう人は障害者の存在なんてないに等しいのだと… 500m先のスーパーに車いすで行ったことがあります、段差は多いし横断歩道を渡るのは怖いし…。片道20分かかりました。私は上田市には福祉の先進市になってほしいと思っています。健常者、高齢者、障害者が同じ空間で同じ楽しみ方ができるイベントを行う。会場もすべての方々が不安なく利用できる構造、立地に。行ってみようと思える企画、行っても困らない環境の構築をお願いしたいです。障害者も外出したいのです。外出したいけど家にこもっている障害者はいっぱいいますよ。</p>
3	<p>車社会について、老人の免許返納が問題になりますが、公供交通機関が充実していない田舎では、日常生活を維持してゆくのに車が無ければ生活できません。タクシーや、バスの利用券などを配布してもらっても「今すぐ郵便局へ行きたい」等、生活の中では、いろいろな事をこなして行かなければ、日常生活は不便です。一人一台が当たり前、それが田舎の常識です。バスで移動したとしても、重い買物を持って家まで運ぶ道は、ガタガタで、家まで歩くのは、老人には不安です。車は足変わりです。老人が安心して慣れ親しんだ車と共に生活できる環境を整備して下さい。</p>
4	<p>上田市郊外の道路状況がひどすぎるのももう少し維持管理を見直した方が良い。電線の地中化を郊外にも広められれば、景観が良くなり、観光地として、人（観光客）も増えると思う。</p>
5	<p>空き家が目につきます。倒れかけの建物もみられます。更地にすると、税金が高くなる事も・改正して頂きたいです。農地が沢山あり、作物を作る予定もなく、今後管理してゆく人もなければ、ただ荒地になりどうなるか？処分したい気持ちですが売れないし、先はどうなるか？</p>

No	FA（塩田地域）
6	立派な印刷物で恐縮しております。上田市のホームページも活用できる昨今、大事な税金の使い方に配慮したアンケートの仕方をご検討いただければと思います。（往復の郵送代も、庶民では考えられない額を、使用されているかと存じます）
7	商店、スーパー、病院などすべて、1.5K～2K位離れており、どうしても車で行かなければならない。これからますます高齢になればどうしたら良いか、子供のそばへ住みたいなあー、と思っています。
8	地域おこしのようなイベントはたくさんやっているととても良い事だと思います。自分の住む所の新しい発見などもあって良い所に暮らしているとうれしくなります。上田には上田医療センターが大きい病院としてあるわけですが、同じ位の病院があると、もっと安心して病気によっては選んで診てもらえるようになって欲しい。いつも混んでいたり、佐久や長野市、松本市の病院まで行かなくてはいけない事もあるのが不便です。上田の医療がもう少し高度になる事を望みます。上田市の医療費などの援助には心から感謝致します。
9	空き家が多いので、事業を起こしたい人が始めやすい支援。学校が合わなくて生きづらい、勉強が集中できない、自殺をする子供をなくせるよう、自主勉強でもいいから勉強できる所場を作る。空き家を再利用すればできること多いし、住みやすい地域になれば人も増える。上田市のPR動画で上田市の魅力を伝える。ただの紹介PRだとつまらない、目にとまらないので、実物動画とアニメーション動画混ぜて作る。現に3秒アニメーションで写った軽井沢のパン屋さんに興味を持って行ったらそのアニメーションを見たお客が1日10人増えたと店員さんが言ってました。
10	映画とアニメのまちづくり、（今以上に力をいれる）月に1回上田城跡公園でフリーマーケットを行う。自動運転バスなど人件費がかからない公共交通手段を増やす。
11	街中の景観とインフラ整備を兼ねて電柱等の地中化を進めてほしい。後、特に電柱については、台風等、強風に弱く倒れて停電になる事が多いことから進めてもらいたいと思います。より良い上田市の景観を願っております。
12	医療のコンシェルジェが欲しい。どこの病院にかかれば良いのかわからない時がある。例えば、消防署（救急車）で部門を増やすとか。まわりに将来の独居予定者が多い。市営の専用マンションがあればと思う。高齢者施設の前段階ととらえる。空き家は、状態の良い内に、売却する。
13	みんな仲よくして生きていきたいので現状のままにしていきたい。（近所のいじわるな人々たちにはびっくりです。）
14	私の家のまわりは空家ばかりで、農地も草が生い茂っています。イノシシ、タヌキ、シカがいっぱいいます。動物園のようです。まちづくりより里山の整備が先のように思います。山の動物と人間が共存していくためには、里山の整備が必要です。いま居る所がイヤでも出て行くわけにはいきません。上田市の全部に目をくばり良く見ていただきたいです。よろしくをお願いします。
15	路線バスの運行。利用者の状況をみた運営。本数、バスの大きさも含めた運行の検討。市街地ではないところの歩道の整備が過剰にならないように。・信号の適正な配置…高齢者ドライバー増加にともなう距離認知能力低下ドライバーが増えるため、交差点の安全確保

No	FA（塩田地域）
	が確実にできるような交差点への信号設置の推進・上田で育った人が上田で学び、上田でくらしたい、仕事がある、快適な、将来性のあるまちをめざしてほしい。
16	1番むずかしい問いです。道路のわきに花を植え、地図の案内板に「何・何のお花はどこそこへ続いていますよ」なんてお花に道案内をしてもらったら楽しいですし集客につながる様に思うのですが。
17	上田駅前のきれいな景観、賑わい（空き店舗のなさ）は素晴らしい。一方で道幅の狭さもあり、渋滞が起りやすい。郊外に住宅地、中心地に観光・商業施設、移動は公共交通機関（循環バス）を充実させる。
18	高齢化が進む中で、交通の便がよくないので、高齢者がなるべく自分達で動ける範囲の場所にバス停や駅ができるとういと思います。医療機関も少ないと思います。高齢になるといろいろな科に行くことも大変になります。できれば一箇所で診てもらえる病院などができればいいと思います。
19	高齢に伴い、自動車運転がだんだん自信無くなります。そこで事故を起す前に、自動車運転免許証の返納が考えられます。“在”に居住する高齢者は市街地の交通の手段が無くなります。そこで自治体のサポートがどうしても頼りたいものです。例えばワゴン車の様な小型車輻でもって主要な道路だけでなく、脇道又は自治会の公民館をきめ細かく回って循環本数を増やす交通方法をお考え願います。
20	公共交通機関の充実を図り、外に出てみたいと思えるような街づくり。
21	交通手段がなく不便すぎる 自転車に乗れる学生はよいが、祖母や近所のお年寄りが出かけられない。バス停が遠い、電車の駅が遠い、バスの本数が少なすぎる。バス、電車の料金が高すぎる。お年寄り向けのサービスを利用して、ではなく、お年寄りも若い人も同じように行動できる、手段があったら世代交流もでき、もっと楽しいと思う。
22	歩道の段差が気になります。自転車で走っているとき不快です（車道のはじを走ればいいんでしょうが、実際のところあぶないし車の走行のジャマです）
23	もっとお店を増やしてほしい。軽井沢アウトレットみたいなのが、上田にもほしい。軽井沢、長野に行くのが困難。交通費かかるし、手軽に行けない。上田のイオンをもっと充実させてほしい。上田だとアリオしか行くとこなくて、つまらない。もっと若者がいけるところをつくってほしい。
24	コンサートや、演劇祭 大がかりなフェスなど他の町、他県から大勢の人が定期的集まれるような、イベントなどを充実させると、にぎわいが生まれると思う。文化や、音楽、などその方面で知識や経験の豊富な方を、アドバイザーにして、積極的に発信していくと、全国から注目される上田市になると思います。私も、多少なりとも経験があるのでお役に立てれば幸いです。（広報などで募集して頂ければ…）
25	今後、高齢化社会の増加のため①医療の充実が必要。上田には人口の割合からみて大きな病院がない。佐久や松本まで行く必要が出て来てしまう②老人施設が足りない。一人暮らしの高齢者に対しても心配のない生活が出来る様な、医療、施設が必要。
26	上田電鉄さんの電車の本数をふやしてほしい。

No	FA（塩田地域）
27	渋滞がなくなるように、大きな道がいくつか整備されている。まちながに人がたくさん歩いている状態を作るために、観光客にPRできる何か、駐車場の整備 このアンケートはなぜ世帯主だけなのか。成人している人すべてにとってはどうだろうか。
28	体調をくずしてしまったので身体の調子と相談しながら動いています。無理のないようにしていますので福祉の充実や休憩のとれる場所など、少しほっとできる場所があると嬉しく思います 上田市街地の方が都心化してきたように感じますが、時代の流れで当然のように思いますので見守ろうと思います（大きな商業しせつなどがあれば良いような気がします） 自分自身が身体を壊したせいもあるでしょうが福祉の充実を望みます（どこにいても移動しやすいかんきょうが良いと思います） 色々な事象を配慮した街作りがされるよう望みます。
29	3次救急を充実させてほしい。
30	この先ない人にお金をかけず、これからの世代に優しいまちづくりをしてください。そのために税金を使ってください。
31	子供を増やすためにも、教育に関してもっと視野を広げてほしい。現在公立しか選択肢のない小・中学校環境に全く魅力を感じない。私学の学校の誘致も大切だと思う。
32	子育てをしていて常に感じるのは上田市には子どもたちが自由に遊べる施設、公園、スペースが少なすぎる。子どもだけで自転車で移動する場合、歩道がなかったり狭すぎたり、安全に走れるような道ではない場所も多い。ぜひ自転車道路を増やして欲しい。
33	山奥など、ポツンと一軒家みたいになっていると、ライフラインを整えるのに、効率がとても悪いので、出来るだけ他にも人がある程度いる集落まで移住する
34	上田市に限らず自然豊かな県なのだから、各市町村に個性を出したグランピング場、アクティビティを作り、県内外から多くの人たちに利用してもらえる移住、観光県をめざしてはどうか。各市町村にそういう場をつくり、利用するとどの市町村でも次回使えるクーポン（割引）が貰え、次はどの市町村に行ってみようかなと思えるような県、街作り。観光リピート率全国一位の県をめざしてみては。
35	少子化人口減少を食い止めるために今までにない施策の実施が求められると思う。兵庫県明石市のように対策の結果、人口が増加した実例を参考に早急な対策を考えるべきと考えます。 また、工場の誘致など働く場所の拡充は働く世代の人口を増加させるために必要と考える。
36	あまりコストがかかることはしないでほしい
37	小さくても良いので、公園をもっとたくさん作って欲しい
38	福祉と子育て、医療が噛み合ったコミュニティ作りが各地域に出来るといいと思います
39	小中高校生などからもっとまちづくりのアイデアを考えてもらう機会を作ったら、斬新なことが生まれると思う。
40	災害箇所の規制、それに伴う市民の生活のライフラインの充実など。 市民の日常生活がそれぞれ充実できると良いと思う

No	FA（塩田地域）
41	史跡、文化財は地域固有のもので、それらを活用することで、地域を愛する気持ちが出てくると思います。それが地域の活性化につながると思います。
42	上田市の中央を押すのではなく田舎を自然豊かでピーアールしたらと思う 19年の水害の後に川を護岸したが、用水路のようにしてしまった。非常に残念です。



## (6) 川西地域

No	FA (川西地域)
1	このようなアンケートについて多くの方の声を聞きたいのであれば特典（クオカードや割引券など）を付けたほうが良いと思う。数十分時間を割いて何もなければ割に合わないのでもう送ってこないでほしい。
2	上田市は、大きな病院（特に産科）が少ない。上田市は大学が少ない。人がいないと「まちづくり」をしても成立しない。空家が多く、空家を活用できる方法を考える。
3	駅の近くや中心地に、誰もが集えるスペースをつくったらいいと思います。勉強をする人や仮眠をする人、おしゃべりをする人、本を読む人…など老若男女問わず、気軽に来やすい場所が、意外とないからです。私は普段勉強したいと思ったときに、イオンモールやスタバなどに行くけど、周りを見ていると高校生や社会人と思われる人たちも昼間からフードコートなどで勉強しています。図書館はあまり喋ったりごはんを食べたりできなくて、その点では不便だから…なのかなと感じます。なので、商業施設でもなく、図書館でもない場所をつくって、小さいカフェのようなものが併設されたスペースが地域にあれば、いいなと思います！
4	空き家をなくす為にリノベーションしたりして、隠れ宿や民泊にしたり、飲食店にしたりして地方の活性化につなげていけばいいのかなと思います。温泉施設の駐車場を利用してイベント等を実施してほしいかなと思います。駅前をもっと活性化させてほしいです。長野駅のように、商業施設を作ってにぎやかにしてほしいです。
5	緑がある自然豊かな上田市であってほしいです。
6	先祖から農地を引きつぎ主人が急に他界その地で生活していないため財産として引きつぎましたがどうしていいかわからず農業もできない、やった事がないので売却しようと思いましたが色々やりましたが農耕地のため売却もできません。昔と違い今は農業ができる人がいなくなりこの様な事が増えると思います。構造改善をした地、農耕地でも売却できる様にする。国で何か方法を検討してほしい。荒地になっています。これに対して税金をあげるのではなくこの様な場合、売却できる方法の対策が欲しい。
7	子どもがいないと、地域の発展にも至らない為、子育てしやすい環境を整えてほしい。← 24時間の小児科の救急の病院、子どもが遊べる公園の拡大、子ども向けのサービスや、イベント 労働者にも、休日に使用できるクーポンの配布（映画、温泉、e c t…） 上田市は個人院が多いが、長野市や佐久市のようにドクヘリがくるような救急病院がなく、生活する上でとても不安に思う。地域の中核となるような救急病院をぜひ作ってほしい。
8	消防団の定員数をへらして定年を高齢にすること。傾防団の大会をやめること。傾防団に入団しても出てこない人にはいっさいお金を市からはらうことをしない。
9	道路整備状況について。道路の整備、管理が悪く、特に通学路は穴だらけ、ひび割れが多数。非常に危険。最優先に対応すべきと思われる。医療体勢について。上田医療センターでも、大きな手術は対応できないものが多い。佐久病院、信大病院、篠ノ井病院、依田窪病院など遠方への通院、入院を余儀なくされている。優秀な医師の定着を図る工夫を希望する。

No	FA（川西地域）
10	<p>6月に越してきたばかりなので、本当に何もわかっておりません。このアンケートで言う、中心拠点に今までは、住んでおりました。どこに行くにも徒歩10分も歩けば市役所、駅、病院、買い物と、ほとんど行ける場所におりました。70才近くになって越してきて、今は、車の運転も出来、どんな用事も自分ですることが出来ます。病院も今まで通り変更することなく通っております。もし、車の運転が出来なくなった時のことを考えると何も出来なくなってしまうような気がします。そんなことのないよう普段、何も無い時に電車に乗ってみる、バスに乗ってみようと思っておりますが、電車は、別所温泉駅まで徒歩6～7分ですので、自力で行かれます。バスは、どこに停留所があり、どんなバスが走っているかも知りません。これが運転が出来なくなってから因惑する第一歩だと思います。自宅を拠点にして、徒歩10分以内でどこまで行かれるかと考えると、市役所出張所、病院、金融機関、簡易郵便局ありません。みんな車の運転が出来るので不便を感じていないと思いますが「まちづくり」を考える時に、お年寄りにやさしいまちづくりも考えてほしいと思います。</p>
11	<p>「20年後の都市の姿を…云々」とあることをふまえて…現在40代、50代の市民は、20年後の自分は高齢者に…ということから、このようなアンケートで、20年後の近未来のビジョンをどれだけ描けるだろうか、誰もが『高齢者』になることは避けられないハズなのに…。そこで、色々な立場の市民から生の声を聞くことが大切では。例えば高齢者のクラブ・サークルなどで。子育て中のパパ・ママに、中・高生に。各々が、20年後の自分が住んでいる上田市への思いや期待を込めて、それなりのビジョンを語り合ってもらうことも、有効ではないでしょうか。このアンケートでは、回答の選択肢が現在の行政目線で設定されているため、残念。“お題目”どおりの“行政シナリオ”の範囲の結果しか得られないのではと思うのですが。再考を！（乱筆、お許し願います。）</p>
12	<p>脱炭素やSDGsなど視野を広く持ちエネルギーの使い方を考える街づくりをし、若い世代が子育てしたくなるような雰囲気にしてほしい。</p>
13	<p>防災に関しては、地域住民の協力を得ることが必要だが、それ以上に行政が資金を使い、常備消防を充実、増員、新設を考えて頂きたい。高齢化が進み、地域住民の負担も多くなると考えます。</p>
14	<p>国道等の主幹道路の道幅が狭く、上田地域は北信地域と比べると、特に余裕のなさを感じます。交差点で主幹道路に合流しようとしている車がぎりぎりまで鼻先を出す傾向が、上田にはあるように感じ、車道脇の歩道の狭さも影響しているのではないのでしょうか。最近よく聞く「あおり運転」等、運転者のイライラ感を減少させるためにも、道路幅の拡幅等改善が必要と考えます。</p>
15	<p>小泉東の交差点信号があるのに信号無視で通過する車が多々いて事故が多い！※危い目に合ったことがある（散歩中）。以前夜中に泥棒に家に入られて財布（お金）を取られたことがあるので、毎晩不安です！！もっと街灯を増やしてほしい。夜たまーに危ない運転をしているバイク二輪車が大きな音を立ててうるさいし怖いです！！定期的にパトロールお願いします！！</p>

No	FA（川西地域）
16	<p>新たに作り出すことも大事かもしれませんが、今ある良さ、もともとあった良さに気づくことや磨きをかけるのもいいのではないのでしょうか。古き良きまちなみ、風景を活かしてほしいです。サイクリングルートの設定など、上田郵便局～ファミリーマート上田常磐城店間の川沿いや久保林付近の川沿いなど桜のきれいなスポットや雰囲気のあるスポットの手入れと周知 これらのスポットと観光地をどうつなげていくかという課題は残りますが…急いでいて走り書きですみません。</p>
17	<p>上田は、観光資源がたくさんあるのに、外への発信力に乏しい。人が動く事により、物も動き、栄える。①上田駅に真田幸村公騎馬像は、見張程立派ですがその反面木々に囲まれ見通しがわるく、薄暗いなぜか不安。陰気臭い、又、夏は日陰なし「あずまや」必要。上田の玄関でもあり、整備する必要有。②私は、上田駅を、毎日の様に使用している一市民です。電車下車した観光客の方に聞かれるのは、上田城？博物館？自転車の借出し？ひと休みする場所は？観光客の方が聞かれる前に、①例として、上田駅から真田めぐり（いくつかのコースを作る）を、3輪電動カートを走らせ、手をあげた所で（交通を考えて）乗りおりできる様にする②今、真田坂の上まで行って来たけど、お店もあいていないし、腰をかけて、休む場所もない（と）観光客にやさしさが足りません。③自転車の借出しが、時期が遅すぎる。又、観光客の方が駐輪車を探す様でははずかしい。駅をおりたら、目の前にあっている。若い人達の心をつかむ。○大きい総合病院がほしい。（医療センターの駐車場無料に）高度の医療設備・医師不足 公的な方々へ 待つて意見を聞くのではなく一歩己から外に出ているいろいろな声をひろう事によって世間が見えてくるかと思えます。例えば小・中・高・大に出張！ストーミング。時には運動場へ。時には、商店街へ。皆で同じ目線で行動する事によって上田市の発てんに貢献できる様がんばりましょう 乱文乱筆にて</p>
18	<p>1. まちづくりの中でその原点として考えねばならない事は、高齢化と少子化である。これを克服するまちづくりこそ、今上田市が取り組まねばならない課題だと考えます。それでは何をするか。唯一の施策は、会社、工場の誘致だ。会社が増えれば人も増える。そして子どもも増える。2. 上田は過去400年大きな災害のないまちである。会社・工場の誘致には、最高の良い条件をそなえている。そのための土地の造成と、誘致の呼び掛けに全力をあげる時である。市役所内に「特別委員会」のような組織をつくって取り組む。上田の地方創成は、これにつきると考えます。以上</p>
19	<p>医療をとにかく充実させてほしい。事故等での搬送先が佐久や小諸ばかりで、「上田は何をやっているんだ！」と情けない思いです。（自分の家族も搬送先が見つからず、何時間も救急車内で待たされたあげく、結局佐久医療センターまで運ばれました。）道路工事ももう少し丁寧にしていただきたい。直しても部分的な所だけなので、結局つぎはぎだらけでガタガタです。上田駅前がつまらなさすぎる。以前のように、せめてイルミネーションくらいはやってほしいし、長野市みたいに花でいっぱいにしてほしい。よろしく願います。</p>
20	<p>中心部に集約して住みたい人はそれで良いと思う。ただ集約することがすべて良いとは思えない。上田市（真田も丸子も）の自然・農業を活性化することも観光・カーボンニュー</p>

No	FA（川西地域）
	<p>トラルの面でも重要と思えます。山を削ることや、遊休地とは言え田畑をつぶして太陽光パネルを推進することは災害やカーボンニュートラルに悪影響のように感じます。上田市の特長を活かしたまちづくりが良いのではないのでしょうか？</p>
21	<p>個人的には、もっと外国人を積極的に受け入れるような都市にすればいいと思う。</p>
22	<p>川西地区在住です。以前の市長さんが西の玄関口と言っていましたが、年々地域の衰退が不安です。青木村との境で、政策の違いがはっきり出ます。別所温泉への観光客は麻績インターを抜けて多く通ったり、別所から青木村に抜けたりするTVのロケを時々見かけますが上田の外れはこんなか・・・と、ちょっと恥ずかしい思いです。青木村のトンネル工事などに伴い上田市の外れももっと魅力あるものになるといいですね。</p> <p>地域内で管理している公園も、草刈りなど自治会内の負担が多く、こういった作業もシルバーセンターなど外部にお願いして、地域住民の負担が少しでも減ったら良いと思います。</p> <p>住民負担が多く、今まではこれで良かったという事も今の生活スタイルだとだんだん合わなくなってきました。かっと言ってアンケートに合ったように、便利な土地へ移住できるかと言われても先祖から住んできた土地を簡単には離れられません。</p> <p>高齢者ドライバーも多いです。</p> <p>都内のシルバークラスのように、年間数千円払ったら、都営の物は全部タダで乗れるような仕組みなど、高齢者が免許を返納しても不便の無いサービスなどがあると良いですね。</p> <p>そして、一番は駅前だと思います。</p> <p>電車やバスを降りて、雨が降っても濡れずに買い物ができる駅ビル、ショッピングセンターなど。</p> <p>近くだと、高崎駅や、金沢駅とまではいかななくても、せめて長野駅位の便利な環境。</p> <p>観光客の方に、上田駅って何もないね。と言われ恥ずかしく思いました。</p> <p>家族は公共交通機関で通学していますが一時間に一本のバスに乗り遅れた時にとても困っています。</p> <p>車の無い世代も、観光客も便利な駅前開発をお願いします。</p>
23	<p>公共施設などはできるだけ山村地域への建設が望ましい。</p>
24	<p>空き家を無くして欲しい。管理が出来ていない為獣の住処になってしまい怖い。高齢化が進むにつれ働く世代が自治会の事をしなくてはいけなくて、仕事が出来ない。集まりなどもっと少なくして欲しい。このままでは自治会を抜けた方が良いと思ってしまいます。</p>

(7) 丸子地域

No	FA (丸子地域)
1	まちづくりが重要。魅力ある会社が必要。少子高齢化に対する具体的な提案として、若い人が住める助成金等、補助が必要。
2	分譲住宅地に40年以上になり、私たちも高齢化して子供達が地区外に居住したり、親が病気で施設に入っていて空屋が多くなり過疎化が進んでいます。常会の役員も人手が減っているので選出するのが大変になっています。今後役員になるには高齢者も順番に決められるのはいかがでしょうかと思います。地区活動には、自治会長他各役員の選出にも毎年御苦労されています。選出方法や役割の見直しも検討が必要かと思います。
3	若い人達が農村地帯にも住みやすい地域づくりをしてほしい。
4	休耕農地の有効利用を進めてほしいです。
5	丸子町にもスポーツジム、温泉、プール、カフェ、図書館などの大きな施設が欲しい 一人にさせない 大人も小人も学生も皆集まれる所 勉強も運動も育児も皆で出来る所がこれからは必要と思いませんか 人と人が集まれる所があればいいなど
6	当面あまり都会でない、あまりいなかでない地域が希望です。住宅地、宅地をややまとめ数ヶ所増やしても良いと思う。中位の企業も合せて誘致し、山奥ではなく県道沿の便利な場所で主婦や高齢者も通いやすく住みやすい計画を希望します。併せて、農地の転用等一部緩和し経済が回る様な対策も希望です。よろしく願いいたします。
7	私の住んでいる地区は、昭和30年代後半から40年前半に造成された場所で、当時は水害の事は誰も心配無かったと思いますが、バザードマップでは、真赤に塗られています。当時は、自家用車を持っている家庭は、ほとんど無く道路も十分な広さを感じました。今は、1軒で何台も車を持ち道巾も充分とは言えず、台風の度に心配に成ります。一部堤防の笠上げをして頂きましたが、まだ心配な個所も有ります。大型の商業施設とまでは行ませんが、近くに来た為商店街はさびれ昔の店は、ほとんど無く成りました。大屋駅にも近く、バス、電車(すぐ廃線) 停も有、便利この上無い場所でした。上田市と合併してからは、何も良い事は有りませんでした。今も、まちなかからはずれ、皆が力を入れてくれるまちなかとはほど遠い物です。まちづくり塩川会議が、色々と頑張ってくれ、老人から若い人達も利用出来るサロン塩川を立ち上げ、頑張っています。もっと魅力有る地域にしたいと頑張っています。どうかお力添えをお願いします。
8	現状維持のままですごせれば生活環境はまあまあと思っています。悪くならないよう祈っています。
9	過疎高齢化した、この市に現在、魅力を感じない。高齢者を大事にする地域にスポットを当てることにより若い人たちがすみにくい地域となり、高齢者のみを取り残されている。0~20才、20~30才、30~40才と現代の人々が求める魅力を調査すべきだと思われる。まちづくりには市役所の人が考えるのではなく、地域の人たちの意見を聞きだす力をつける事が大事では? 20代の集まり、30代の集まり、40代の集まり...他の年代の意見が入らないように。自分が考えるまち、子供たちが夕方まで走り回る事が出来る地域

No	FA (丸子地域)
10	地域の人々と助けあい「もちつ、もたれつ」でおだやかに毎日が過せるとありがたいです。
11	一極集中のコンパクトシティの構想は机上の空論 現実的には、上田市全域の中に複数の拠点を指定し、その半径1.5 kmの中の地域の宅地化の優遇措置を設け宅地化の誘導を図る。また、その範囲の空き家の売買・活用を図る有効な補助事業を設け、空き家の再活用を図る。空き家対策により、安価な住宅を市民に提供できる補助事業の創設等必要だと考える。都市計画街路網の整備も今後必要 車社会市民の移動の利便性の向上も必要不可欠だと思う。都市公園の整備 新たな公園の整備も必要だがそれ以上に既存の都市公園の機能の向上が必要ではないか、雑草だらけの芝生広場やせっかく整備された遊具の周りの安全対策が不十分 上田市は、公園は都市計画課等が整備するが管理は各部局に任せられ、公園の管理・維持に必要な知識のないものが管理せざるを得ないような仕組みになっている。これでは、市民のニーズに合った整備や安全管理が十分には出来ない。公園の整備・管理・維持は、市として一元化した部署で進める必要があるのではないかと。人口15万の市で公園緑地課等が無いのは上田市ぐらいではないか
12	空き家が大部分ふえている。耕作放棄地もふえている。獣害もふえている。(鹿、ハクビシンなどの食害は深刻 安心して暮らせる町づくりを進めることが大切だと思います。上水道など設置してから大部分経っているので替えていくことを計画的にとりくみたい。
13	この先10年で、耕作放棄地は増えていくと思います。何とかしないと、取り返しがつかなくなってしまうと思います。
14	観光にはかなり配慮してあるが、地元の人が楽しめる場所がない。道路の舗装が悪い。
15	お年寄りが住みやすい町づくりをのぞみます。また、若い人達が安心して子育てできるように、人口が増加するような、まちづくり、今、これといって良い案は、うかばないのですが、考えていきたいと思っています。
16	いずれ車にのれなくなる年齢になった時、この辺は、不便です バスは、あまり通ってなくて、電車の駅も歩いて20分ぐらいかかります。玄関まで来ていただける、福祉車両みたいなのが、あると、とても助かります 県外に住んでいた時は、電話をすると、家まで来ていただいて、助かっていました(タクシーではありません) 1回500円でのれました。そういう車両があると、免許返納もスムーズにいくと思います。
17	町の中心地に気軽に立ち寄れてお茶やおしゃべりなど出来る所(お店)などちょっとした会議、集会の出来る場所があったら人との交流が楽しめると思います。又、ミニコンサートやミニライブなど若者から高齢者まで小人数で楽しめ参加出来る所など。
18	先日、鹿教湯温泉に久しぶりに行ってみました。コロナ禍ということもあり、閑散としていて、一刻も早く、別の場所に行きたい…とってしまうほど、ひどかったです。せっかくの観光地が、こんな状態では、住む人も来る人も減って行って当たり前だと思いました。小布施町のように何度も行きたいと思えるような、町の佇まいは、町(行政)だけでなく、住んでいる人たちの協力が無いと、あの美しさは保てないと思います。シャッターが閉まっているお店や、旅館etcは、ぜひ、放置しておくのではなく、行政の力で、落ち着いた佇まいの街並みにしてほしいです。

No	FA (丸子地域)
19	<p>“「便利な田舎」自然環境豊かで公共交通が充実した地域” 集住政策はナンセンス、行うべきではない。市のあらゆる施設、文化施設、商業施設へ容易にアクセスできるような安価で頻繁な公共交通を整備することで、集住政策でないコンパクトシティを実現することが出来、今後の移住者を増やし、旅行者への利便を提供し、脱炭素の取組みにも寄与し、ひいては公共交通の維持を安定化する。国土交通省も推奨する地域資源を活用した施策を！！景観、歴史、食、文化 e t c 小さな観光資源も掘起こして活用してほしい。地域内回遊性を高め、またインバウンド取込みにも寄与するような活用。循環バスなどの利便性を高めて地域資源とリンケージして欲しい。上田城やRayLineばかりでなく、美ヶ原高原をインバウンド対策に。バス路線（シーズンのみ）を復活してほしい。旧美ヶ原線のような。はやりのデマンド交通導入は慎重に検討して欲しい。高齢者には優しい施策だが、反面バスなどの運行を低下させ、来訪者の地域訪問手段をうばい、通勤通学者の移動利便性や一般市民の公共交通利用を低下させる。地域の一等地にある産業遺産：旧カネボウ食堂棟、修繕して利活用するでもなく、十年以上もほったらかし。利活用の動きすら現在見られない。このような地域資源の整備、利活用を進めて下さい。観光客のため、上田駅発着のone day tourの催行を安価で実現してほしい。都市公園条例を改正し、キッチンカーなどの許可（調理の火の使用など）を容易にしてほしい。地域に一つくらいは、BBQや（アウトドア）テント野営が出来る場所を設ける。…これは簡単だ！！</p>
20	<p>今後の問題点は良く理解出来ます 現状を見た時、荒れた田畑、手入れの行き届かなくなった里山、身の丈まで伸びた草におおわれてしまった河川敷に20年先を想像する事は出来ませんでした。アンケート数ですが2000名抽出との事、年代別数300名不足。1人の持つ率が、重すぎると感じました。</p>
21	<p>周辺に空き家が増えています。我が家もそうなるかもしれません。空き家をリノベーションして活性化する為の補助があると良い。</p>
22	<p>①誰もが外出してリフレッシュできる場所。②何時でも散歩・ジョギングできる通り。あかり（電灯）以上</p>
23	<p>アイデアはありますが、こうなったらいいのに等々、但し高齢になり、ケガ、等々で…（主人も）コロナでますます気持ち小さくなっています。でもこのチャンスを自分の力にしていきたいと思います。ありがとうございます。そしてゴメンなさい。</p>
24	<p>まちづくりにより、上田市の中心拠点のみに手厚く、行政の力が入り、中心から離れた、地域は、取り残され、いずれは、住めないようなまちづくりになる気がしています。もう少し、中心拠点以外にも行政の力を注いで頂きたい。小学校については、全校数の少ない小学校は廃校となり、廃校イコールその地域に住む価値が無くなることとなる。人口減少も分かるが、もう少し市で力を入れて小学校を残す努力をして頂きたかった。まるこ地区に計画されている道の駅について、国道254号の三才山を考えると鹿教湯手前が、冬期のチェーン脱着やトイレ休憩など松本側との距離を考えても良い位置と思っていましたが、平井寺付近が計画されています。住民の意見は全く聞かれず、地区の役員などのみで、候補地が決まってしまう、非常に残念です。鹿教湯手前付近でも土地の促供に協力的な方も</p>

No	FA（丸子地域）
	多くいました。また、温泉の活用も出来たと思います。地域では、いつの間にか、住民に説明が無く、候補地が決まったとの話をよく耳にします。本当に適切な場所として決まったかに大きな疑問があります。道路のための施設なので、冬期のチェーン脱着や道路情報の入手、トイレなど十分考慮し、決めて頂きたい。
25	地域づくりの活性化に関して。（本件には直接関係がないかもしれませんが、市政運営に参考にして下さい。）自治会組織の見直し。（効率良く、効果的な地域運営と行政支援の公平化のために。）※50戸程の小規模の自治会（公民館の分館がある集落）の連合体制への移行の検討。（既に取り組んでいる地域の例も参考に。）
26	郊外や里山に高齢者のみで居住されている世帯があり、様々なサービスが受けづらい、危ないけれども自動車を手離すことが出来ないということがあるようです。その住環境を選んだのはご本人達ではありますが、自分の住み慣れた場から離れることが出来ない、ということもあるかと思えます。人口減少して財源も限られてくる中、全ての地域に道路整備や公共交通機関を整備することはおそらく難しいことかと思えますが、なるべく取りこぼしが無いよう、高齢者世帯が生活する上でのサービスや緊急時の対応が出来るまちになるととても素晴らしいと思います。
27	主要道路から離れているので買物、病院等に、高齢者は不便、気軽に動けない。丸子全体の巡回バスは有るが近くのスーパーでも間に合うのに時間をかけて大廻りをしなければならない。
28	犯罪や危険のない子供が安心してらせるまちづくり。
29	上田駅を中心とした、丸子への交通でつなぐ市づくりと、役割分担を行なう必要があるのではないかと。※まとまりません！
30	空き家が家のまわりにたくさんある。行政で、調査し解体や活用法を推進してほしい。
31	居住地レベルまで電柱の地中化を進めて貰いたい。一時期居住していたドイツではどんな小さな街でも電柱が無い。上田駅前通りは電柱の地中化により非常に景観が良くなった。
32	人口減少、高齢化と活気ある地元作りは難しいと感じます。 が、魅力ある街とはどんな所なのかを考えていかなければと思います。 現在活気ある街は、誰が何をしているのか。 住民の満足度を上げるにはどうしたらいいのか。 答えを出すのは難しいですが、他人事としない皆が参加したくなる街作り活動を希望します。
33	当市は山間部も多く、山間部ほど持ち家・高齢住人比率が高い。そういう人ほど街暮らしにも慣れて居らず、家庭菜園程度でも田畑をやりたい人も居る。引っ越すのは体力的にも精神的にも費用的にも厳しいだろう。住み替えを勧めてもうまく行かないのではないかと。自動運転や無料移動手段、移動商店などでうまく対応出来れば良いとは思っているのだが。
34	子供を持つ県外在住者が移住をしたくなる街づくり 小学校と養護学校の中間の就学施設、システムの構築。 望んでいる声はとて多いと思います



No	FA（丸子地域）
35	<p>子どもがいるのですが、夏公園に連れていく時に暑くて長時間いられない。遊具が暑かったりするので。水遊び（噴水や安全に遊べる川みたいなどころ）が増えると嬉しいです。風邪で近場の小児科にかかろうとしたが、予約がいっぱいの事で断られてしまった。中心拠点の一番大きい病院なのに対応してくれないのかとびっくりした。（コロナ対応などあるかと思いますが）上田地域に比べると医療格差があるのではないかと思います。</p>
36	<p>上田地域と丸子地域の格差が大きすぎるので丸子地域にも大型の商業施設やカフェなどの店を建てて活性化させてほしい。  またそれに伴いバスなどの交通機関を充実させてほしい。  そうする事により丸子地域も活性化されていく。  商業施設はルミネなど長野にはない施設でデパートコスメや若者に人気のブランドの服をいれてほしい。</p>
37	<p>全体的に活気ある街づくり。子育てがしやすい制度や給付など充実してほしい。荻窪に新しい道が開通するにあたり道の駅ができますが、たくさんの方が利用できるように地元の野菜や食べ物を置くのはもちろんのこと、若者客にも来やすい道の駅を目指してスタバや長門牧場のソフトクリームなどが入れば活気が出るのではないかと思います！</p>

(8) 真田地域

No	FA (真田地域)
1	総合病院 (大学病院) の誘致・松本方面行きのデマンド等のバス・佐久医療センター行きのデマンド等のバス
2	主要道路添いの植栽の手入れが行き届いていないと感じる。観光シーズンである夏、秋に草が伸び放題になっていて、観光客からどう見えているのか、とても恥ずかしい。観光施設や道路を充実させるなら雑草対策も同時に行なってほしい。地域住民が我が地域として整美することも良いと思う。バス停周辺の乗降場なども草が伸び放題のまま、夏を過ぎても手入れされておらず、ひどい状態の地域がある。住民の方々の意識も低く感じられ、「地域愛」のようなものを育むための働きかけが必要と考える。真の「まちづくり」とはこういう事からではないかと思う。
3	アイディアではありませんが…私自身大学進学で生まれ育った真田を離れ、就職先や自分の暮らし方、働き方を考えた時“自然豊かで、のんびりと、地域の人とのつながりも感じられる地元に戻りたい”という気持ちが強くなりました。そして大学卒業後は地元に戻ってきて、今に至ります。自分の子ども達も、いずれ地元を離れ、学生生活を送るかもしれませんが、“戻ってきたい”と思える、魅力ある場所にこの上田がなっていたらいいな、と思います。(自然が変わらず残っていて欲しい、というのが私の一番の願いです。)夫がバスと電車を利用して通勤しています。サービス業なのですが、土日祝日とバスの運行本数が減ってしまい、利用できず、仕方なく自家用車を利用しています。試験的に、運行本数を増やし利用状況を検討する等して運行本数の検討をお願いしたいです。
4	私は真田町本原地区に住んでおります。緑多き地です。すぐ近くに氏神様があり、その脇を小川が流れ…そこに在来種で、なかなか目にする事の出来ない野草…カリガネ草が咲きません。このカリガネという名は、この地の紋章であり、又この地区の中学の文化祭の名称もカリガネ祭、とこの花と同じ名を冠しております。可愛らしく美しい花、そしてかなり貴少な野草…と思うのですが所詮草ですので草刈の対象となり存続がきびしい状態にあります。この花とは対照的な草が大ブタ草です。地区全域は、時季になると、この外来種で花粉症の原因であるこの草にうめつくされてしまいます。私が提言させて頂きたいのは、秋の花粉症の一番原因(かと思うのですが?)で多くの医療費が費やされていて、広い地域ではびこっているこの外来種に、是非もう少し人の手が入り(行政も入って頂き)この草の生育に歯止めがかからないものか?そして又、多くの人々にこの草のことを広く知らせ、誰れでもこの草がわかり…身近にあるこの草を皆で退治することが、出来たならば、つらい花粉症の対策の一助になるのでは?と考えるのです。そして先に記しました。在来種の美しきカリガネ草は、守られて末長くこの地で花咲かせ続けてもらいたく切に祈る思いです。
5	コロナ感染の影響で、大変な状況にあるお店や会社、社会全体が、未来に希望をもてるように、このような「まちづくり」アンケートの企画はありがたいと思いました。上田市に住む住民がわくわくするような集える場所が上田駅(お城口)周辺にできたら楽しいのではと思います。またそうした計画や推進が見える化されることで、街が活性化し、住民の街への愛着や希望がますますふくらんでいくと思います。よろしくお願い致します。

No	FA（真田地域）
6	今は車があるので不便は感じませんがいずれ免許の返納を考えた時に不安になります。高令者に負担をかけないような移動手段を考えてほしいです。
7	景観、自然を大事にしたまちづくりをしてほしい。公園の緑化に力を入れて、1日、そこに楽しくすごせるような感じがいいですね。さかき千曲川バラ公園みたいなのが上田市にもあればいいなと思います。
8	電車やバスの本数をもっと増やしてほしい。空き家は壊れてきたり古くなってくると怖いから、処分するならちゃんと処分してそのまま放置しておかないでほしい。
9	子供達が楽しめるような屋内施設が欲しい。長野青少年科学センター？のような、天候に関係なく利用できる、学べる、遊べる、憩えるような施設。（孫と出掛けられる）大型店の跡地がいずれも駐車場になっていて、街中が閑散とした感じがする。小諸市の市役所横にできたスペース、のような広場も寄ってみたくなる。上田駅前のヨーカ堂跡地も駐車場になっているので何か施設ができれば活性化するのはとも思う。
10	市としてカーボンニュートラルを目指すというのなら、通勤や通学の時間帯に渋滞する道路に着目して、それがスムーズになるような道路行政を推進してもらいたい。国道、県道であっても積極的にやれることはあると思う。中心市街地は、今のままでは住みたいと思えない。郊外の方が心地よく暮らせる。市街地へ住民を増やすのなら、車がなくても、全てが足りる場所にならないと実現はできない。商業施設も自家用車利用を前提に郊外に出店されている。中心といわれるほどにぎわっていない現実もある。
11	町にもっと緑がほしいです！！
12	年齢に関係なく、集える場所がないと思います。近くにほしい
13	高齢者と、幼子、小中学生、高校生、若者、父母の皆さんが、同じ場所に集って、共に楽しむことができる催しが、増えれば良いと思う。（軽いスポーツや、ゲーム、高齢者の子どもの頃の話聞き、歌をうたう、などです。）
14	地元に住んで、子供達を市外（公園）まで連れて行くことがあります。そこで自然にふれあうのですが、真田町の方が自然がたくさんあると感じています。例えば、カブトムシ、カニが獲れる場所があり、そこを長い目で見て、施設に変えてみる。逆に市外の人々を真田町へ来てもらえるような施設が欲しいと思います。色々、大変だとは思いますが、真田町で良かったと暮らしている人々が思える「まちづくり」にしてほしいと望みます。
15	一人暮らしの老人等のヘルプ機構があるとよい。免許証返納者へのタクシー補助制度などがあるとよい。（無期限の）
16	里山整備をしていただきたい。
17	シニアカーが安心して走行できる道路整備。狭い歩道のグリーンベルト化。
18	特に幹線公共交通の廃止、縮小は上田市自体を衰退化させる。安易にデマンドかするのは大変危険、過疎地などに公共交通を行かせるのではなく、便利な中心地に移り住んで頂く町づくりに力をいれないと人口減少、税収減になってからでは取り返しがつかない

## (9) 武石地域

No	FA (武石地域)
1	人口が増える対策
2	都会に比べてちょっとした公園が少ない。公民館に駐車場が少ない（足が悪くなって歩くのが大変になり車の移動が多いので。
3	車がないと生活ができないまちです。行政をお願いします。
4	農地の荒廃化について 武石地域に住む30歳代の男性ですが、親が高齢となり数年前より、近所に住む専業農家に田んぼを貸しています。特に、私ども地域では、農業生産法人と60歳後半から80歳前半の方8名ぐらいが1人数ヘクタールの稲作を請け負っています。今後請け負っている方の高齢化に伴い、新たに請負者が出ない限り農地の荒廃化が進むと思われます。今は個人で耕作している方も、後継者が都会に住んでいたり、核家族化により耕作不可能者が殆どあると思います。これは、武石地域に限った事ではなく、上田市全体に言えることではないかと思えます。10年後を見据えて、農業生産法人の育成など行政、農協が一体となり対策を講じていただかなければ益々農地の荒廃化が進むと思われます。
5	18歳までの医療費の完全無料化。通学補助の拡充（高校生のバス定期半額補助）。保育料給料費も含め3歳以上無料。子育て世代限定の割安な市営住居等、子育てしやすい環境を整えて人口増加をはかる。
6	余り良くわからなく「マル」が少なくて申し訳ないです。若い人を重点的に選んでほしかった様な気がしましたが。
7	私達は、普段生活している中で自分達のまちの良さや価値に気が付く機会はなかなか無いと思う。そこで育った人にとって当たり前になっていることは、他地域で経験したことと比較することや、メディアで取り上げられない限り、当たり前のままになってしまう。まちづくりでは、自身の地域の良さに気付き、大切に思うことが基礎的な要素ではないかと思えた。近年では、上田市でクジラの化石が発見された。（私は、その後どこかで展示されたというニュースは、聞いていないのだが…。）このように、海のない長野県が昔海の中であったことを示す貴重なモノは、上田市の歴史を知るキッカケになる。上田市特有の歴史的遺産・文化・自然環境を市民が認知し、価値あるものとして未来へ受け継ぐことが持続可能なまちへの第一歩なのではないかと思える。なぜなら、こうした取り組みは、人口減少が進む社会で、Uターンを促進する等の効果を生み出すと思うからだ。
8	エネルギー循環型のゴミ処理場で発電や温水プール等の施設にするとか！
9	武石公園の整備をお願いします。
10	私の住んでいる所では、若者の農業の後継が無く農協とかに一切をおまかせする様な家が多くなりました。都会に住む方でも農業（米 野菜）作りに興味のある人達を体験していただくような機会が増えて移住の方向になるといいなと思えます。空家の活用等もして住む所もあればどうかな？
11	住民に情報を積極的に発信して、住民が考えている事を積極的に聞くべきだ。

No	FA（武石地域）
12	公共施設等、行政指導の利便さで統合ばかりを心がけず、住民の意に迅速に把握及び対処出来るように小規模でも数多くの拠点を作ってきめ細やかに対処出来るような体制を取って貰いたい。
13	コンビニやスーパーなど均等に配置して車など使わず自転車などで行ける距離にあると二酸化炭素を減らすことが出来ると思います。そしてこれからはグローバル化も進んでいるのでフリーWiFiや緊急で充電で着る場所もあると人が増えると思います。
14	<p>バスの本数を増やして欲しい！乗客がどのくらい乗っているのか実際に乗って本数の見直しを改めてお願いしたいです。私はまだ学生なのですが、大人になった時に今の地域に住もうとは正直思いません…上田の中心部から離れた地域では人口がどんどん減ってきていますし、それに伴い交通手段が減ってきています。そしてコロナによって減った地域との繋がりが今もなお回復しておらず、活気がなくなっただと感じます。（それぞれの地域にあったお祭りやイベントなどが開催されず活気がない）早く復活すれば良いなって思います…私が1番思うのは、やはり“上田という街を若い人にアピールしていくこと”です！もちろん今住んでいる“内部の人”の支援なども大切ですが、外部から住みたいと思える街にしていくべきだと思います！上田のいいところは『程よい田舎感』だと思ってます！！高層ビルが沢山増えて欲しいわけじゃなくて、安全のための交通整備や子どもを育てやすい環境、高齢者を見守る支援、移住しやすい制度などを作って欲しいなって思います。</p> <p>【具体的なアイデア】・SNSを使って若者にアピールして興味を持ってもらう（でも意外とおじさん世代もSNS利用していると思いますよ笑）・上田市のホームページをもっと魅力的な感じにする（このアンケートを回答する時に上田市のホームページを覗いてみましたがシンプルすぎます！！素敵な感じにしましょう！！）・思い切って使われていない空き家をリフォームプロジェクトとかどうですか！・「そうだ京都へ行こう」みたいなキャッチフレーズを上田にも作りましょう！</p>

## 9-2 各設問の自由回答

### (1) 問1 (3) 通勤・通学先 5) その他の県内市町村

No	5) その他の県内市町村	No	5) その他の県内市町村
1	千曲市	22	自営—陶芸家
2	立科町	23	御代田町
3	松本市筑摩	24	立科町
4	千曲市	25	松本・佐久
5	松本市	26	長和町依田窪病院
6	佐久市	27	岡谷市
7	軽井沢	28	大鹿村
8	佐久市	29	長和町
9	千曲市	30	小諸市
10	県内全域	31	小諸市
11	長和町	32	佐久市
12	長和町	33	長和町
13	戸倉上山田	34	松本市
14	千曲市	35	立科町
15	千曲市	36	佐久市
16	千曲市	37	小諸市
17	小諸市	38	佐久市
18	坂城町	39	岡谷市
19	千曲市内	40	小県郡青木村
20	長和町	41	小諸市
21	佐久市	42	軽井沢町

### (2) 問1 (3) 通勤・通学先 6) 県外

No	6) 県外	No	6) 県外
1	群馬県伊勢崎市	7	山梨県の大学
2	東京都新宿	8	千葉県市川市
3	埼玉県さいたま市	9	新潟市中央区
4	東京都	10	新潟県上越
5	愛知県名古屋市	11	愛知県長久手市
6	東京都千代田区	12	埼玉

### (3) 問1 (4) 通勤・通学の主な交通手段 9) その他

No	9) その他	No	9) その他
1	主婦	6	家事。
2	スクールバス	7	専業主婦
3	自営	8	自営
4	ひとり暮らし	9	地下鉄
5	孫の送迎 自動車		

**(4) 問2 将来の土地利用について 7) その他**

No	問2 将来の土地利用について 7) その他
1	高齢者、障害者が利用できる（働くことができる）施設
2	観光の強化
3	郡部に工場誘致、宅地造成
4	農業後継者が減少する中で、農業振興区域の検討。
5	上田市の事は余り良くわからない
6	病院の整備
7	暮らしやすい環境
8	2006年の合併で丸子、真田、武石が加わったので広範囲になりましたがすみずみまで考えていただいているのでしょうか？
9	公園の整備。
10	余暇を楽しめる公園、緑地
11	不用となった負の遺産の土地をなんとかしてもらいたい。国の法律がとか言ってないで長野県として上田市として真剣に取り組んで欲しい
12	害獣駆除
13	1～5は全部重要！！
14	農地も大事なので2つでは少ない
15	コンパクトシティの発想
16	上田市街地と丸子・武石のど真中にある小牧・生田の山々…。
17	観光施設 道の駅など

**(5) 問3 将来の都市施設について 9) その他**

No	問3 将来の都市施設について 9) その他
1	高齢者、障害者の健康回復、リハビリに利用できる施設
2	若者・現役世代が交流を深める施設
3	休ませている農地の活用
4	持ち主不明の空き家を再利用し、事業や教育などで使用する。
5	ゴミ、リサイクル資源の回収の充実
6	臨市区町村役所、駅までのバスの乗り入れ（週1～2往復程度）
7	渋滞解消に向けた取組／他地域からは上田に向かいたくないという声を聞く（うかい道路の建設）
8	一方通行となっているが両面通行でも良い道路がある。とても不便と言ってる人が多い！（常田幼稚園前の道路 竹田製菓店前の道路）など
9	通学路の安全確保
10	県営球場の公園、遊具の充実を望む。
11	1～7全てやる！！
12	これも2つだと少なく、2、5、7、他も必要と思う
13	災害時の避難場所の確保をお願いします。
14	サッカーのグラウンド
15	空き家の活用

(6) 問4 市街地や住宅地の拡大について 5) その他

No	問4 市街地や住宅地の拡大について 5) その他
1	農地林業を守る
2	若い人の意見が大事だと思う
3	高層住宅はあまり建ててほしくない
4	自然をこわさず共存して行かれる拡大ならとてもよいと思う。
5	空屋などを処理の補助を市で考える
6	街中の空家対策
7	旧市街地へもどる時代ではない
8	コレの対策として他市の成功例にならっていただくのがよいのではないか
9	全体のバランスを考えて、より良いやり方を行う！！
10	よく分からない

(7) 問5 農地について 7) その他

No	問5 農地について 7) その他
1	積極的に農地を工業用地住宅用地等に転用していく
2	宅地転用後、売却するなど、後継者がいない中で自分の代で精算し、子供に迷惑にならないよう検討している。
3	自分の体力に応じて耕作する予定
4	体が動けば続けるがいつまでかは不明
5	小規模の農地所有を可能にしてほしい。
6	次世代が耕作出来る状態に成れば耕作する
7	子に譲渡
8	先程も言ったが売れないような負の遺産（農地も含）をなんとかしてもらいたい。いらないし、買い手もつかないような土地に一生、子孫まで固定資産を払いつづけなければならない。市、県、国は喜ぶだろうけど市民は泣いている。
9	10年後を言える時ではない！
10	農地を所有したい。
11	借地なので返す
12	（希望）大きな病院 総合病院（近代化）上田にない。（例※長野・佐久・松本に行くしかない）
13	その時々で考えたいと思います
14	数年後心配です。畑のくさと、管理が出来なくなる事
15	今は子供が兼業農家をしているが先はわからない。



(8) 問6 道路について 6) その他

No	問6 道路について 6) その他
1	車イスで移動できる道幅の歩道
2	近くに保育園があり朝道がせまいので車の通りがはげしくとてもこわい思いしています
3	通学路など安全に通れるよう整備してほしい ※ミラーが必要な場所に無いと、子供が危険
4	子供達を守れる、お年寄りを守れる道路
5	バリアフリー化
6	いづれの道路も必要な部分を必要なだけで良い
7	道路にそって住宅を建てる場合の建ぺい率。ギリギリに建てない。
8	身近な生活（道路維持・管理）修繕・オーバーレイ等不十分
9	通行止道路の早期開通。
10	歩道の雑草除去
11	グリーンロード等の周知
12	家の前の道を舗装してほしい
13	老人の電動自動車が通れる道路の整備
14	住宅地（田んぼから）へ変わった所は道幅が狭く危険なため広くしてほしい（古里南信号付近）
15	大屋など渋滞回避を具体的に考えてほしい
16	全てできるのが1番良い！！
17	緊急車両やトラックが通れる幅の確保。
18	同じ場所を何度も掘りうめたてを繰り返さず、ゆうこう的な整備
19	ところどころの右折の現状（朝夕）
20	道路維持・美化の仕組みの構築：地域ボランティアの促進（草刈、枝払い、ごみ拾い、花だん管理など）
21	整備が不十分な場所が多い。今ある道路を直すべく
22	現道の維持管理の徹底。
23	渋滞する道路を拡散できるような道作り。
24	今後人口増は無いため、新たな整備は行れない。現状維持管理が不十分である。

(9) 問7 公園・緑地の機能について 8) その他

No	問7 公園・緑地の機能について 8) その他
1	障害者も公園・緑地で集いたいです…
2	人間の歩く場所に犬を歩かせない 特に公園で 規制が弱い
3	大人用の筋トレ器具の設置 (例として諏訪湖・佐久医療センター敷地内)
4	遊具が充実していると危険なので、広く子供達が走れるような公園
5	今のままでいいと思いますが年に数回まわってくる草刈りが大変です。
6	流動的なテナント、ハザー会場 (SDGs)
7	犬連れでも入れる公園があると良い。
8	総合施設
9	全部！！
10	希少植物の保護
11	小動物等とふれあえる場
12	公園や緑地間を自転車やマラソンで移動し使えるような、シャワー設備や休憩施設などの整備。
13	⑤+⑦になるよう、望む
14	きれいにせいけつな
15	佐久平駅そばにある市民交流ひろばのような施設
16	遊具はそんなに充実していなくてもいいので、近くで、子供達が遊べる場所。遊具の維持管理は各自治会任せでなく、市が責任をもって管理してほしい。

(10) 問8 景観形成について 6) その他

No	問8 景観形成について 6) その他
1	史跡、文化と緑豊かな景観や住宅地を全て含めた都市計画づくり
2	みんながそこに行きたいと思えるようなはいしんをして行くこと
3	戦略的見知から過剰な、余分な、暴走はやめる
4	主要エリアへのテナント出店に対する補助金
5	アレチウリ対策・松くい虫対策
6	河川・堤防等の除草、特に荒地うり。国と県の違いが大きいので、両方共同じ位に管理出来る様に。公共の屋外トイレの設置
7	高層マンションの乱立を防ぐルールづくり。
8	使用されていない田畑の荒地をなくす
9	自然な美しい景観を守るためには、早い取組が必要かと。先日、空いている農地、水をお売り下さいと言うチラシを見ました。長野県以外からの自然破壊が始まりつつあるのでは。 目的は、太陽光発電みたいですが活用してない土地を活用していただけるのならと手離す農家も出て来ると思います。美しい景観は守れません。
10	山や土手を整備する。(堤防の草刈りなど)
11	具体的なイメージを画で示して、同様の調査をやられてはいかがでしょうか？
12	1～5を、全部出来ればより良い町になる！！
13	近くにゴミ焼却炉が倒産したまま廃炉の状態でも誰も片付けることもなくせつかくの景観を悪くしています。今の市制のもとできれいにしたい。
14	花でも真田独自のものを作ったらどうか
15	建物の高さ制限
16	田んぼを守る。
17	太陽光発電設置の規制
18	つる科の植物(アレチウリ)が多いので景観が残念。
19	里山の整備
20	老朽化した建物の適正な管理と歩道を含めた道路の整備
21	古い家屋の取りこわし。

(11) 問9 安全・安心なまちづくりについて 7) 水害など危険箇所の整備

No	問9 安全・安心なまちづくりについて 7) 水害など危険箇所の整備
1	武石、小原の沢の整備、下流に川がない。
2	千曲川
3	武石新橋周辺
4	千曲川犯らん想定地域
5	中之条の児童館の下のあたり、大雨の時斜面で土砂崩れの可能性あり
6	ゲンバ山へ登る道 大雨が降ると道が川になって流れる！！家にまで水が入ってくる。
7	矢出沢川の川底の堀下げ上川原～房山間
8	堤防の整備、川の土砂や雑木の排除
9	塩川石井地区の水神様から上流農道拡張と駐車場笠上げなど
10	以前水没された住宅の場所
11	千曲川右岸上田大橋から塩尻まで
12	千曲川や河川がある場所
13	城下地区
14	下之条
15	台風19号でくずれた鉄橋の上流下流域の整備
16	千曲川全般。
17	低い土地
18	川のそば、山の近く
19	今現在雨等で問題になっている場所
20	雨が多い時、水が集中する低い道路（塩尻）
21	新築住宅雨水地下義ム化
22	自治会要望の実施
23	千曲川 下塩尻
24	千曲川
25	浦野、越戸で沢山人が集まれる場所がない
26	堤防
27	小牧地区
28	堤防のかさ上げコンクリート強化
29	堤防沿いはもちろんのこと、紺屋町あたりに流れているような小さな河川
30	自宅裏の山林区域〔上田市小泉〕
31	旧「三好町産婦人科前」等のそこそこの雨で水量が2倍、3倍となるところ。
32	武石河川公園の蛇行している堆砂や中洲を取り除き
33	千曲川周辺の、川の土手より低い土地
34	南小学校南側の崖部分
35	千曲川に掛かる全ての橋の補強
36	低い土地
37	田んぼ周りの排水場所、用水路など。
38	堤防
39	川の氾濫危険場所等
40	築地

No	問9 安全・安心なまちづくりについて 7) 水害など危険箇所の整備
41	溜池
42	河川沿
43	千曲川上田大橋から古舟橋までの堤防補強と産川と千曲川の合流地点の堤防強化
44	矢出沢川上流
45	川の近くが1番危ない
46	河川より低い土地に有る住宅地
47	川、水路
48	押出川と矢出沢川の過去の氾濫場所
49	千曲川堤防
50	千曲川や城南医院横の小さい川
51	千曲川沿いの崖
52	依田川近辺
53	丸子にある依田川
54	千曲川、上田大橋付近
55	千曲川の堤防や、蓋のない用水路等の整備
56	細い川の氾濫
57	堤防の整備
58	ゲリラ豪雨時に水没する地域、土砂崩れが起こる地域、堤防崩壊が起こった地域を中心に整備する必要がありますね

**(12) 問9 安全・安心なまちづくりについて 10) その他**

No	問9 安全・安心なまちづくりについて 10) その他
1	高齢者、障害者、避難困難者宅への連絡装置（タブレットなど）の配布←健康管理の宅配の代用にもなる
2	水害によりうめたてた武石新橋手前を開発、ヘリポート等
3	外灯のたくさんある明るい町
4	千曲川堤防の強化
5	私の地区は災害がほぼないのでよくわからない
6	地域に負担させない防犯活動、防犯活動の雇用
7	2019年の台風の時に、上田創造館に避難人が多くて入りきらなくて他の避難所へ行ってもらったと言う話を聞きました。昼の明るいときならともかく夜の暗い時に他への移動となると危険が伴います。 どこに何人位収容できるのか普段から市民全体がシュミレーションできるような配布物がほしい。もし配布物が出ていたら申し訳ありません。（問10にありますね）
8	武石新橋破壊時代替通路は？…（問10）
9	城下地区とその周辺は平らな場所 大雨等で上から（六ヶ村せぎ）大量に雨水が流れてくる。そうすると、水が流れず、溜ってしまうため床下浸水になる可能性が懸念される。以前にも上田市に相談したが相手にされませんでした。どこか大きな貯水槽をつくってもらいたい。
10	全部やる！！
11	常備消防の拡充、消防署増設。
12	安全避難場所の数、拡大
13	防犯カメラの設置
14	防犯カメラの設置
15	市民各々の防災意識を高める為の取組み
16	ため池の耐震化 なるべく早く進めてほしい。

**(13) 問10 水害への対応について 8) その他**

No	問10 水害への対応について 8) その他
1	わかりやすい情報共有ツールをつくる
2	信頼出来る情報発信
3	ゲンバ山へ登る道 大雨が降ると道が川になって流れる！！家にまで水が入ってくる。道路に排出路を作って欲しい
4	ハザードマップにて現地確認（周辺住民）
5	冠水対策（18号、中央の住居エリア）など
6	6. 自然をこわしたくありません！
7	避難場所が少ない、せまい、遠い。
8	山側、小規模河川の整備
9	全部やる！！
10	排水溝・排水池の整備、道路側溝の深化、止水板の配布、側溝の常時清掃
11	水害の発生しやすい住宅地への速やかな対応

(14) 問11 上田・丸子のまちなかについて 10) その他

No	問11 上田・丸子のまちなかについて 10) その他
1	いない
2	子育て支援の施設
3	いない…。
4	アニメショップ (らしんばん、アニメイトなど)
5	だれでも無料で使える、勉強や読書ができる広いスペース
6	全部
7	商業地従来の
8	健康プラザ
9	公園周辺の駐車場や道路整備・トイレ整備
10	中心拠点でなく分散して、施設を作って欲しい
11	1000台ぐらいの駐車場と駐輪場 注 とくに原町・松尾町海野町の商店街のカイゼン
12	現状で良い
13	上田市の中心までは、出て行きづらいのでわかりません
14	中規模な商業施設
15	大型駐車場→水害の時、車も高台に避難出来れば良いなあ
16	上田駅、上田市役所、郵便局、各駐車場をもっと増やしてもらいたい！
17	中心拠点には塩田平 塩田公民館 塩田中学周辺 塩田病院も含めてほしい。
18	市民 (年齢問わず) が楽しめるテーマパークのようなもの
19	“インスタ映え” のような映えスポット。
20	駅ビル内の活用、長野駅のミドリのような買い物施設
21	道路事情が悪い
22	上田駅内の商業施設の拡充 (長野駅のような)
23	子育て支援施設の充実
24	川西、塩田方面へ市民病院作ってほしい！！
25	自然公園
26	まちなか→周辺へ。まちなか中心は不要
27	観光スポット
28	クリーンセンター
29	広い駐車場
30	住民が気軽に立ち寄れるような施設。
31	新しい建物は不要。今ある建物の維持管理をしてほしい。
32	駅と一体化した駅ビル (金沢駅みたいな)
33	質問の主旨がよく分かりません。
34	特色ある商業施設
35	拠点間をつなぐ交通網。

(15) 問12 歩きたくなるまちづくりについて 9) その他

No	問12 歩きたくなるまちづくりについて 9) その他
1	自力歩行の困難な人への送迎や車イスの補助
2	インスタ映えするパブリックアートなど
3	街灯を増やして安全面の強化
4	昼部・夜部変わる街並（立ち寄りやすい店の充実）
5	段差のない道、スペース
6	商店街の充実
7	駐車確保は高齢者のあるく時間の短縮
8	スーパーなど買物をするところをつくる。
9	ホコ天、ウイークエンドマーケットなど
10	今は特にカイゴをしていてどこにも行けないので答えがみつかりません。
11	若手に保助を出して出店しやすく
12	公共トイレの設置
13	上田駅城口（2階）と駅ビルパレオとの連絡通路
14	交通ルール（特に車）の取り締まり あぶなくて歩けない。
15	老朽化した建物、商店の強制撤去
16	観光客だけでなく、市民にイベント等の開催を知らせてほしい 1ヵ月に1度の公報では、気憶に残らない
17	ただ歩いてお茶するとかでは楽しいけどそこに目的があるから歩くわけなのでワークショップとか体験するとか地元の企業さんにも協力してもらおうとか上田の産業上田つむぎとか酒造所とかお寺とかバスに乗って目的地まで行く。 路線でも行きつく先に何かあるのかプチ旅行みたいで楽しいと思う。
18	上田駅から上田城、市役所など主要場所まで信号なしの空中歩道があれば良い。
19	無料駐車場。
20	カフェやランチ、おしゃれなお店がたくさんある
21	駐車場の無い商店街の活性化（松本市駅前のような）
22	無料のパーキング
23	本気で地元の学生らと打ち合わせをして、SNSの映えスポットを作ることが大切だと思います。
24	商店の充実化
25	駐車場の無料
26	駐車スペースを整備し、歩行者専用道にして、オープンテラスなど作る。
27	車道を拡げ歩道も拡げる
28	市内の店が活気がない
29	アーケード
30	商店街がマンション化してしまい、歩いてもつまらなくなった。歩いて魅力的な商店に行かれると楽しい。商品街の復活。
31	商業施設の充実
32	花いっぱい、アート（彫刻など）のある街路 ex) 富山市のような。
33	車道と歩道間の植込みを除き全面歩道にする
34	都市機能の集中（富山市のまちづくり等）



No	問 12 歩きたくなるまちづくりについて 9) その他
35	小布施の街を参考にすると良いと思います。
36	車道の片側に歩道をまとめる。歩道が広くなり歩いたりするのもゆとりが有って良い。
37	カタカナ用語が多く分からない
38	立ち寄りたくなるお店、施設の充実
39	テナント誘致・補助金助成
40	あまり町中に行かないので分らない。
41	公共施設（図書館など、シャッター街に作るとか）オープンテラス、カフェ。柳町のような日曜日歩行者天国
42	魅力のあるスポットを作ること。商店でも、スペースでもよい。松本の街なかを参考にすべき。小さいけれど歩きたくなる街になっている
43	キッチンカーをおける場所を作って出店したい人を募る。（週、日替わりで）
44	今の時代にあった様々な店舗の誘致やその補助
45	シャッター街化された店舗への積極的な誘致活動

### (16) 問 13 脱炭素まちづくりについて 7) その他

No	問 13 脱炭素まちづくりについて 7) その他
1	太陽発電などへの補助金の増
2	節電、節水、節エネルギーの啓発活動
3	こういった対策が必要だとは感じない
4	プラスチックの再資源化、そして、消費者に負担させるのではなく生産者に、廃棄されるゴミを減らし販売してもらおう。または回収してもらおう。
5	車がなければ不便な場所。（上田中央以外のほとんどの場所）公共交通は1日間に1本程のバス程度。アンケートの1番2番の選択は現実ばなれしている。
6	電気、水素自動車が普及するような助成金など市でも取りくむ。
7	最小型原子力発電に注目せよ！
8	ZEH住宅の補助。古い家は住むだけでCO2を使わざるを得ない。暖房、冷房の効率がよい家にすべき。
9	誰もが公共交通（バス）の利用だけで、市内の概ねの施設や目的地へ移動出きるようなバス網の充実と便数の確保
10	車イス、自転車が安心して走れる道路。
11	まちなかに無料の駐車場（平らなところに作る）を作り、そこからバスやシェアサイクルの便をよくしてそちらに乗りかえ移動できるように
12	各個人からすぐに見える取り組みが必要。例えば、ごみの袋の「小」の他に「極小（＝SS）」のようなサイズを設ける。
13	・C4植物の植林推進 ・飼育牛の削減と希少価値の付与 ・企業をまちなかに集積

(17) 問 14 公共交通について 8) その他

No	問 14 公共交通について 8) その他
1	自宅から駅までの自転車ライダーに優しい道路の整備
2	バス・電車の運行本数を改善し運賃を下げる。
3	上田全地域をもうらしたバス停と10分に1便程度の運行ダイヤ
4	公共機関を利用するにしても、日々使うのであれば安価でないと使えない
5	わかりません。主人を会社へおくりむかえしていますが他に自家用車以外の手段がありません。
6	運賃の値下げ
7	料金
8	交通料金の低減
9	電気自動車の普及
10	バスの小型化・ハイブリット車・循環バスの充実
11	自転車を購入し易くする
12	道路の整備
13	バス、タクシー等の割引き等の配布
14	○印を付けても自分が利用するのか、むずかしいです
15	別所線の運賃が高いので補助制度があると…
16	現金を持ち歩かなくてもバスもタクシーも電車もスマホやカード等で移動できるようにする。ただし、同じアプリカードで！！何種類もわずらわしいので。マイナンバーカードを活用すれば良いのでは。
17	地方において車は欠かせないので、電気自動車等、車の開発の選択もあると思う。
18	別所線の運賃がもっと安くなる
19	車より便利、早い、安いなどないと絶対に使わない。
20	公共交通利用時の値下げ。
21	無理です
22	サイクルエリアの確保
23	一家一台の自動車の時代で、難しいかと
24	公共交通料金の減額、及び補助（簡単な申請で）
25	地区で買い物を一緒に行く日を決めて皆で車1台で買い物へ行くようにする。
26	EVのシェアモビリティ。
27	自宅までの地形によって自家用車でないと不便がある所もあると思う。
28	無理だと思う
29	カーメーカーも脱炭素の車を開発しているため、購入する際の補助金の充実にした方がいいのでは

(18) 問 15 これからの住まいについて 3) その他

No	問 15 これからの住まいについて 3) その他
1	人それぞれ
2	バス停があっても本数が少ない
3	医療機関
4	今のまんま…しか考えられません
5	商業施設があれば郊外
6	公共交通が便利で公共サービスが充実し先進的な場所
7	現状維持を旨とし、1と2を両立させる。
8	公共交通やタクシー等で、公共サービスが受けやすい場所
9	適度な空き地が整備された場所
10	公共交通は、便利で静かな場所、施設は遠くも
11	公共交通が充実している、静かな郊外
12	スーパー、病院、ホームセンター、ドラッグストアが近い場所。
13	公共交通や、都市施設が、充実した、便利な郊外。
14	商店やスーパー、病院への「アクセスが良い場所」であれば、都会的なところが好きな人、自然豊かなところが好きな人は、各々好きなどころに住むのが良い気がします。
15	すでに70才近くの私達には、今生活しているところ以外は考えられない
16	若いうちは郊外でも良いが老いたら都市部が良い
17	個々の判断なのでどのような場所が望ましいかは、それぞれが考えること。
18	1、2の中間に住む
19	静かな所で交通の便が良い場所
20	1と2の両方の要素が必要
21	公共交通の利用も充実してて、静かな郊外
22	高齢者や子どもが、公共の移動手段を日常的に使える仕組 住むところは、郊外でも街中でも
23	1+周遊ネットワークの充実
24	医療・福祉機関や（商業施設）が充実した場所
25	程よい田舎
26	人それぞれで良い
27	現在の住まいで住み替え意向なし。
28	自家用車などがなくても生活に必要な買い物ができる場所。
29	医療の充実。
30	公共交通や都市施設等の利用は不便だが、が便利がよい、静かな郊外というのはムリなのですか。質問の主旨がよく分かりません。
31	スーパー（日用品）が比較的便利に購入できる場所

**(19) 問 17 中心拠点に住みたい理由について 8) その他**

No	問 17 中心拠点に住みたい理由について 8) その他
1	子供達に、ここは不便なので家のあととりは嫌だと言われている
2	図書館やショッピングセンター、すきな公園があるから

**(20) 問 18 中心拠点に住みたくない理由について 8) その他**

No	問 18 中心拠点に住みたくない理由について 8) その他
1	上田市は歩行困難者の移動には道路等が適していない
2	買物するところがない (スーパーなど)
3	住宅地と、中心拠点は別もの (買い物や、他県へのアクセス、行政施設などが充実していれば、住宅以外としても、出向く必要がある。)
4	ローンがある、今と中心に差がない
5	家庭菜園隣接で快適。
6	現住所で十分便利
7	中心拠点ではないが現在の場所が大変便利なので
8	思いの詰まった、家、場所のため
9	車の渋滞
10	中心拠点のみに力 (行政) が入り、それ以外は切りすてられているため。
11	道路が狭い

**(21) 問 19 望ましい取組みについて 8) その他**

No	問 19 望ましい取組みについて 8) その他
1	まったく考えられません
2	独居高齢者専用の市営マンションを増やして欲しい。
3	昔から所有の土地があるが…
4	街中空き家の積極活用
5	家を建て3年ぐらいで道が消防法に家が建かえができなくなりこまっている。そんな家が多いと思う。
6	今は車社会 一家に2~3台の家も 土地が狭い
7	郊外が良い
8	上田の中心街はマンションプラス昔からの住宅街、今後は効外住宅街の充実に力を入れるべき。時代の流れに逆行することには無理がある
9	自治会の見直し
10	医療機関の充実
11	空き家問題、ゴミ捨て場が遠いので改善してほしい。

(22) 問20 まちづくりへの参加について 6) その他

No	問20 まちづくりへの参加について 6) その他
1	体が不自由なのでそれを補っていただける環境があれば参加したい
2	若い人をお願いしたい。
3	高齢で病気がちのため参加はむずかしい
4	りんきおうへんで自分にあうものには参加します。
5	現状のままがいいです。自分の企画をするとこまる人が出てこまるので。
6	まちづくりとは何ですか？
7	具体的な内容による
8	体力的に無理
9	やる気ある人に口を出さず金を出す
10	仕事が大変なので余裕がない。
11	まちづくりの現状が不明で有り、答え様が有りません。
12	体力的にも精神的にも無理かと思われます。
13	年齢的にむり
14	年令的に無理 体力的に無理
15	上田市役所の職員が真剣に耳を傾けるとは思わない
16	年令的に無理。
17	とり込みたい世代が楽しめるイベントを継続的に行うしかないのではないかと思います。若者であればダンスやスケートボードなど。
18	病気で治療中) で無理
19	今のところ時間に余裕がないので参加できない
20	参加希望はあるがもう年で無理
21	年齢的体力的にむり
22	すでに関わっている。
23	体調を考えながら動きたい
24	自分がお力になれるとは思えないので。
25	年令的に無理になる
26	昼間の会議で駐車場がしっかりあるところなら
27	問題意識を持っている人は多い。広く声を集めて、よりよい街づくりに反映させてほしい。
28	高齢者なので、気持はあっても行動はできません
29	わからない
30	病気のため。
31	参加したいが体力的に無理。
32	当面学生なので、参加は難しいです。

## 今後のまちづくり計画に関する市民アンケート調査



市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
現在、上田市では将来の市全体及び地域ごとのあるべき姿・方向性を示した「都市計画マスタープラン※」と、持続可能な“拠点集約型都市構造”の実現に向けて策定した「立地適正化計画※」の見直しに向けた準備を進めております。

※都市計画マスタープラン及び立地適正化計画については、次ページをご参照ください。

このアンケート調査は、“まちづくり”について、日頃皆様が感じていることやお考えをお伺いし、「都市計画マスタープラン」及び「立地適正化計画」を見直しするうえでの貴重なご意見として活用させていただくものです。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年9月

上田市長 土屋 陽一

### ⚠️ ご回答にあたってのお願い ⚠️

ご記入いただきました調査票は、  
**令和4年10月10日（月）までに**  
同封の返信用封筒にて、お近くの郵便ポストへ投函してください。（切手不要）

### インターネットからもご回答いただけます

下記の二次元コードもしくはURLからアクセスしてください。  
インターネットでご回答いただいた場合は調査票のご返送は不要です。



<https://forms.office.com/r/vkEtABh5Ay>

上部の回答番号はインターネット回答で使用しますが、個人を特定するためのものではありません。

○この調査の対象者は、上田市在住の満18歳以上の方から無作為に2,000名を抽出させていただきました。

○ご記入いただいた調査票は、すべて統計処理し、本調査以外の目的に使用することはありません。

○このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

上田市 都市建設部 都市計画課 調査計画担当

電 話：0268-23-5134（8:30～17:15）※土日祝を除く

※なお、アンケートの集計は、市が委託している本件業務の受託業者である株式会社国土開発センターが行います。また、ご提出いただいたアンケートは、同社が責任を持って取扱を行います。

## 都市計画マスタープランとは？

私たちが快適に生活していくためには、土地の使い方や建物の建て方などに一定のルールを定め、道路・公園・下水道といった公共施設を計画的に整備・維持管理していく必要があります。

そのために、都市全体や身近な地域をどのようなまちにすべきかを市民の皆様にも考えていただくことが大切であり、皆様のご意見などを踏まえて策定する、まちづくりの総合的な計画が「都市計画マスタープラン」です。

このプランは、おおむね 20 年後の都市の姿を展望したうえで、まちづくりの基本的な方向を示します。



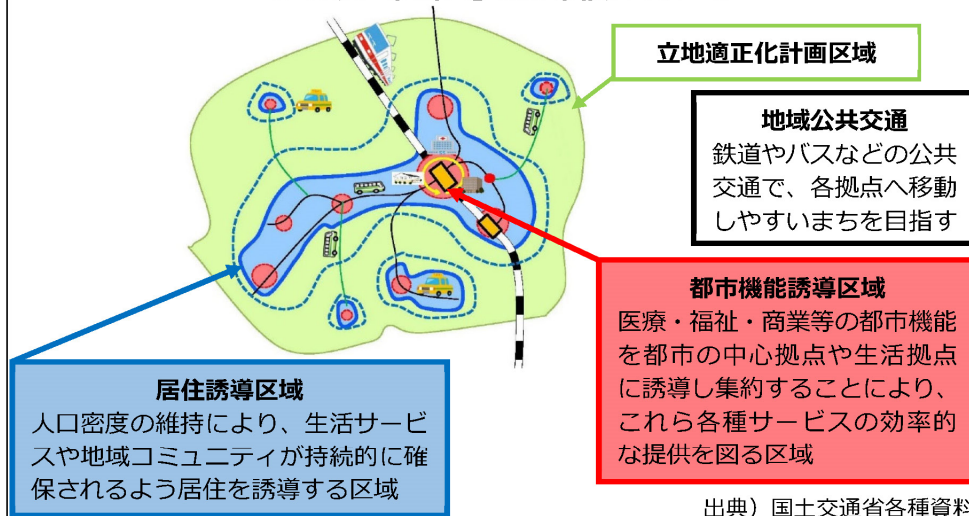
## 立地適正化計画とは？

上田市は、人口減少・高齢化が進行しており、今後もさらに進むことが想定されています。

このまま、人口減少や高齢化が進行すると、上田市の活力が低下していくとともに、日常生活に必要な様々なサービス機能が衰退し、生活利便性が低下する可能性があります。

市民の皆様が将来にわたって安全・安心で快適に暮らせるよう、人口減少・高齢化に対応したコンパクトなまちづくりを推進するための計画が「立地適正化計画」です。

### 「立地適正化計画」の都市構造イメージ



# 1 あなたご自身について

問1 下記の各項目について、当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

<b>① 年齢</b>	1 20歳未満      2 20代      3 30代 4 40代      5 50代      6 60代 7 70歳以上																														
<b>② 性別</b>	1 男性      2 女性      3 答えたくない・無回答																														
<b>③ 通勤・通学先</b>	1 上田市内      2 東御市内 3 長野市内      4 坂城町内 5 その他の県内市町村(具体的に: ) 6 県外(具体的に(○県○市など): ) 7 通勤・通学をしていない																														
<b>④ 通勤・通学の主な交通手段</b>	1 自動車      2 バイク      3 電車 4 バス      5 自転車      6 徒歩 7 自宅で働いている 8 通勤・通学をしていない 9 その他( ) 																														
<b>⑤ 居住地域</b>	該当する番号に○をつけてください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">番号</th> <th style="width: 30%;">地 域</th> <th style="width: 60%;">地 区 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>上田中央地域</td> <td>東部、南部、中央、北部、神川地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>上田西部地域</td> <td>西部、塩尻地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>上田城南地域</td> <td>城下、川辺、泉田地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>神科・豊殿地域</td> <td>神科、豊殿地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>塩田地域</td> <td>東塩田、中塩田、西塩田、別所温泉地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td>川西地域</td> <td>川西地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td>丸子地域</td> <td>丸子地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8</td> <td>真田地域</td> <td>真田地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9</td> <td>武石地域</td> <td>武石地区</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">地域がわからない場合は住所(地番を除外)を記入してください。 (例) 上田市 大手1丁目 上田市</p>	番号	地 域	地 区 名	1	上田中央地域	東部、南部、中央、北部、神川地区	2	上田西部地域	西部、塩尻地区	3	上田城南地域	城下、川辺、泉田地区	4	神科・豊殿地域	神科、豊殿地区	5	塩田地域	東塩田、中塩田、西塩田、別所温泉地区	6	川西地域	川西地区	7	丸子地域	丸子地区	8	真田地域	真田地区	9	武石地域	武石地区
番号	地 域	地 区 名																													
1	上田中央地域	東部、南部、中央、北部、神川地区																													
2	上田西部地域	西部、塩尻地区																													
3	上田城南地域	城下、川辺、泉田地区																													
4	神科・豊殿地域	神科、豊殿地区																													
5	塩田地域	東塩田、中塩田、西塩田、別所温泉地区																													
6	川西地域	川西地区																													
7	丸子地域	丸子地区																													
8	真田地域	真田地区																													
9	武石地域	武石地区																													



## 2 今後のまちづくりの方向性について

### 問2 将来の土地利用について（2つまで○印）

将来の上田市全体の土地利用（土地の状態や使い方）について、どのような取組みが重要だと思いますか。

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| 1 良好な住環境の整備・保全 | 2 商業の振興           |
| 3 工業の振興        | 4 農地の保全・農業生産基盤の整備 |
| 5 森林の保全・整備     | 6 現状のままでよい        |
| 7 その他（         | ）                 |

### 問3 将来の都市施設について（2つまで○印）

将来の都市施設\*（道路、公園などのまちに必要な施設）について、どのような取組みが重要だと思いますか。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1 道路の整備や維持管理        | 2 鉄道・バスなどの充実 |
| 3 公園や緑地の充実          | 4 医療・福祉施設の整備 |
| 5 教育・文化施設の整備        | 6 スポーツ施設の整備  |
| 7 防災施設（調整池、堤防など）の整備 | 8 現状のままでよい   |
| 9 その他（              | ）            |

※商店やスーパーは都市施設に含みません。

### 問4 市街地や住宅地の拡大について（1つだけ○印）

上田市も人口減少、少子高齢化が進行していますが、近年、住宅地や商業地の開発により、郊外部（農地や里山など）へ市街地が拡大している傾向にあります。

市街地や住宅地の拡大についてどのように思いますか。

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| 1 市街地・住宅地の拡大はおさえたほうがよい  |   |
| 2 今ある市街地・住宅地を充実させたほうがよい |   |
| 3 良好な開発であれば、多少の拡大はしてもよい |   |
| 4 市街地・住宅地の拡大や開発は自由でよい   |   |
| 5 その他（                  | ） |










問 12 歩きたくなるまちづくりについて（3つまで〇印）


国では人口減少や少子高齢化、商店街のシャッター街化などの問題から、都市の魅力を向上させ、まちなかににぎわいを創出するために、車中心から人中心の空間への転換を図る「居心地が良く歩きたくなるまちづくり」を推進しています。

上田市において、どのような取組みがあれば歩きたくなるまちになると思いますか。

- 1 駅前広場やポケットパークなどの公共用地において、イベントの開催やテイクアウト販売等の柔軟な活用
- 2 建物、看板等のデザイン・色彩の統一による良好な景観形成
- 3 ベンチの設置や植栽、オープンスペースの整備
- 4 道路や歩道の美装化、ポケットパークの美化・芝生化
- 5 車道の幅を狭め、歩道の幅を拡げることによる歩行空間・休憩スペースの充実
- 6 まちなかまでの公共交通やシェアサイクルの充実
- 7 まちなかの外縁部に駐車場を整備し、公共交通との接続を図る
- 8 沿道建物の低層部のオープン化（ガラス張り化など）
- 9 その他（  )

問 13 脱炭素まちづくりについて（2つまで〇印）

国は 2050 年にカーボンニュートラル（二酸化炭素の排出量と吸収・除去量を均等にする）を宣言しており、まちづくりの分野においても脱炭素に資するまちづくりを推進する必要があります。上田市において、どのような取組みが重要だと思いますか。

- 1 まちなかに住居や施設を集積させ自家用車による移動の抑制
- 2 公共交通や自転車の利用促進
- 3 公園・緑地の整備や建物緑化の推進
- 4 再生可能エネルギーの普及促進
- 5 森林の整備や保全
- 6 廃棄物・ごみの発生抑制や再資源化など循環型社会の形成
- 7 その他（  )

問 14 公共交通について（2つまで〇印）

脱炭素社会の実現には、移動に伴う環境負荷を低減することも重要です。どのような取り組みがあれば自家用車から公共交通<sup>\*</sup>にシフトできると思いますか。

- 1 自宅及び目的地近く（歩いて5分程度）にバス停・駅がある
- 2 バス・電車の運行本数の改善、運行日・運行ダイヤの改善
- 3 自宅前で乗り降りできるデマンド交通（予約制のバス・タクシー等）の普及
- 4 シェアモビリティ<sup>\*\*</sup>（自転車、車、キックボード等）サービスの普及
- 5 駅・バス停近くにパーク&ライド用の駐車場や駐輪場の整備
- 6 自宅から目的地までスムーズに公共交通で移動できる方法を検索する手段の普及
- 7 自家用車依存の意識を見直す広報・イベント・研修等の開催
- 8 その他（ ）



<sup>\*</sup>公共交通は電車、バス、タクシー、シェアモビリティ<sup>\*\*</sup>などを想定しています。

<sup>\*\*</sup>個人が所有するのではなく、皆で共有して利用する乗り物のこと







## 5 居住地域における生活環境について

### 問21 生活環境の満足度について

あなたのお住まいの地域における生活環境について、どのように感じていますか。次の表それぞれの項目に対する「重要度」および「満足度」について、それぞれ当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

項 目		重要度			満足度		
		重要	普通	重要でない	満足	普通	不満
記入例		③	2	1	③	2	1
住環境	1 住宅地の整備	3	2	1	3	2	1
	2 買い物の便利さ	3	2	1	3	2	1
道路・公共交通	3 道路の整備	3	2	1	3	2	1
	4 歩道・自転車道の整備	3	2	1	3	2	1
	5 公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ	3	2	1	3	2	1
公園・河川・上下水道	6 公園や緑地の整備	3	2	1	3	2	1
	7 河川の整備	3	2	1	3	2	1
	8 上水道の整備	3	2	1	3	2	1
	9 下水道の整備	3	2	1	3	2	1
地域の賑わい・景観・文化	10 地域の賑わい創出・活性化	3	2	1	3	2	1
	11 まちなみ景観の整備	3	2	1	3	2	1
	12 空き家・空き地の対策	3	2	1	3	2	1
	13 歴史文化・観光資源の整備	3	2	1	3	2	1
防災・防犯	14 防災上の安全性（避難場所や避難路など）	3	2	1	3	2	1
	15 防犯上の安全性、治安	3	2	1	3	2	1
施設の整備	16 医療・福祉施設の整備	3	2	1	3	2	1
	17 子育て支援施設の整備	3	2	1	3	2	1
	18 教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備	3	2	1	3	2	1
	19 スポーツ施設（体育館、グラウンドなど）の整備	3	2	1	3	2	1
	20 コミュニティ施設（公民館など）の整備	3	2	1	3	2	1

